

障がい者福祉に関するアンケート調査報告書

アンケートの概要

1 目的

第3次野田市障がい者基本計画の策定の資料とするために、障がいのある人へのアンケートを次のとおり実施しました。

2 調査対象者

調査対象	平成30年1月1日までに身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた人																																	
送付者	2,000人																																	
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="width: 30%;">身体障がい</td> <td style="width: 30%;">18歳以上</td> <td style="width: 40%; text-align: right;">1,362人</td> </tr> <tr> <td>18歳未満</td> <td style="text-align: right;"><u>24人</u></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td style="text-align: right;">1,386人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">知的障がい</td> <td>18歳以上</td> <td style="text-align: right;">216人</td> </tr> <tr> <td>18歳未満</td> <td style="text-align: right;"><u>85人</u></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td style="text-align: right;">301人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">精神障がい</td> <td>18歳以上</td> <td style="text-align: right;">299人</td> </tr> <tr> <td>18歳未満</td> <td style="text-align: right;"><u>14人</u></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td style="text-align: right;">313人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>18歳以上</td> <td style="text-align: right;">1,877人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>18歳未満</td> <td style="text-align: right;"><u>123人</u></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td style="text-align: right;">2,000人</td> </tr> </table>	身体障がい	18歳以上	1,362人	18歳未満	<u>24人</u>			1,386人	知的障がい	18歳以上	216人	18歳未満	<u>85人</u>			301人	精神障がい	18歳以上	299人	18歳未満	<u>14人</u>			313人		18歳以上	1,877人		18歳未満	<u>123人</u>			2,000人
身体障がい	18歳以上		1,362人																															
	18歳未満	<u>24人</u>																																
		1,386人																																
知的障がい	18歳以上	216人																																
	18歳未満	<u>85人</u>																																
		301人																																
精神障がい	18歳以上	299人																																
	18歳未満	<u>14人</u>																																
		313人																																
	18歳以上	1,877人																																
	18歳未満	<u>123人</u>																																
		2,000人																																
	※ 重複障がいの人は、ひとつに障がいに含む																																	
回収数	1,077人 (53.9%) (身体障がい 865人) (知的障がい 202人) (精神障がい 186人) 計1,253人 (※重複障がいあり)																																	

3 調査の実施方法及び調査期間

調査の実施方法：郵送配布、郵送回収

調査期間：平成30年3月9日（金）～同年3月28日（水）

4 報告書

選択肢の語句が長い場合、文字や表、グラフ中で省略した表現を用いていることがあります。

表、グラフ中、整数は回答者数（単位：人または件）を小数第1位までの数値は百分率（単位：%）をそれぞれ表しています。

調査結果の比率は、その質問の回答数を基数として、小数第2位を四捨五入して算出しています。そのため、合計が100%にならない場合があります。

複数回答式の場合、回答比率の合計は通常100%を超えます。

(1) アンケートの記入者について

このアンケートにご記入いただく方はどなたですか

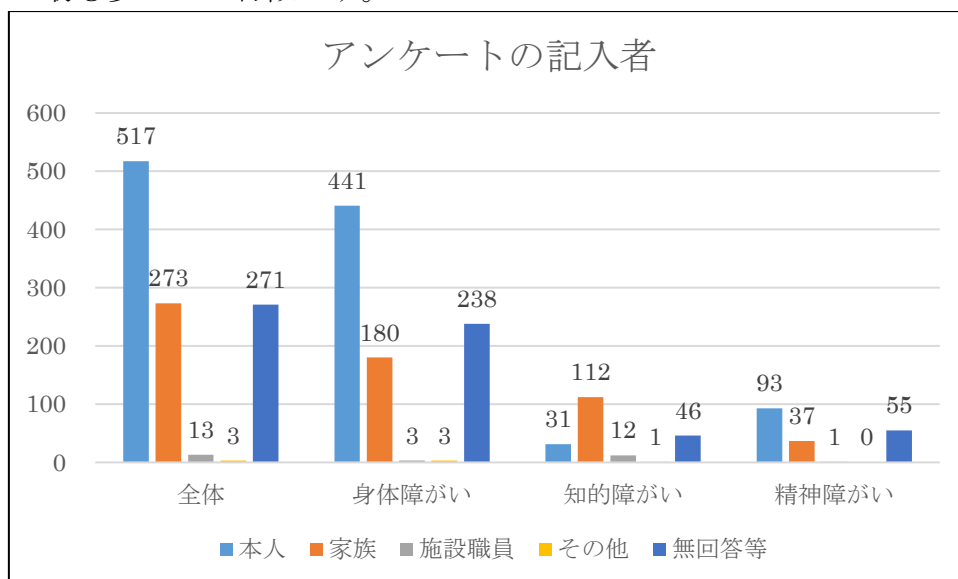
1. 「本人」(宛名の本人)
2. 「家族」
3. 「施設職員」(施設・病院職員)
4. 「その他」
5. 「無回答等」

【基数＝回答数】

全体 1,077 人 身体障がい 865 人 知的障がい 202 人 精神障がい 186 人

全体では「本人」が 517 人(48.0%)で最も多く、次いで「家族」273 人(25.3%)、「無回答等」271 人(25.2%)です。

障がい種別では、身体障がいと精神障がいは、「本人」が各 441 人(51.0%)、93 人(50.0%)と最も多いのですが、知的障がいは、「家族」が 112 人(55.4%)で最も多いのが特徴です。



(2) 障がいのある人の年齢層について

平成30年1月1日現在で満何歳ですか

1. 「0～5歳」
2. 「6～17歳」
3. 「18～29歳」
4. 「30～49歳」
5. 「50～64歳」
6. 「65歳以上」
7. 「無回答」

【基数＝回答数】

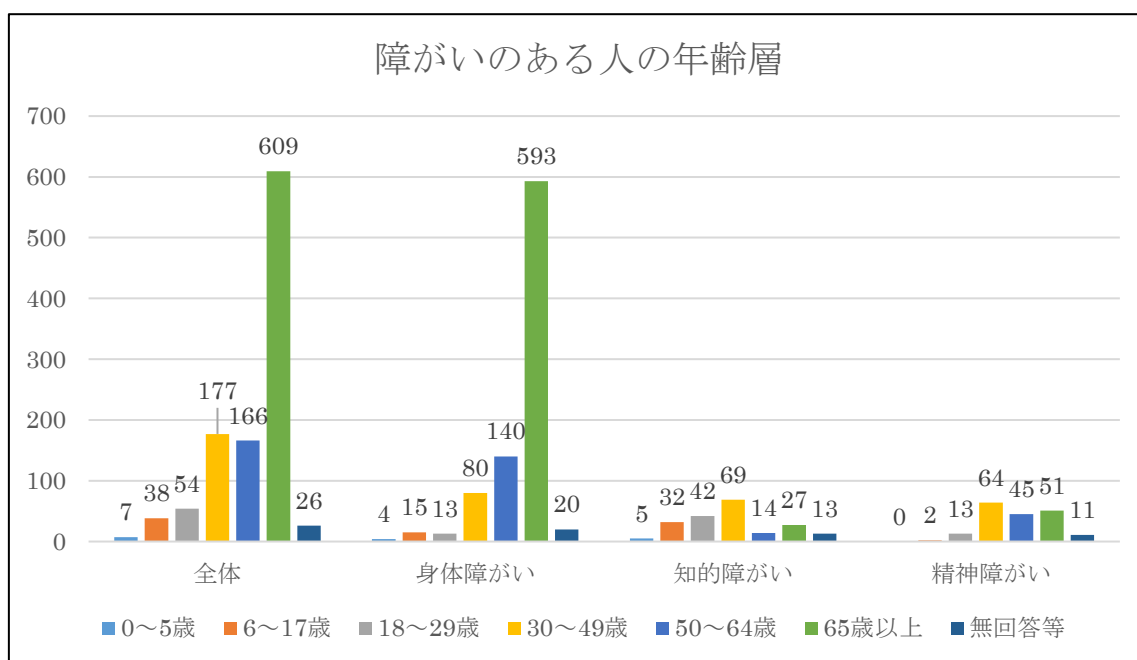
全体 1,077人 身体障がい 865人 知的障がい 202人 精神障がい 186人

全体では「65歳以上」が609人(56.5%)で最も多く、次いで「30～49歳」177人(16.4%)、「50～64歳」166人(15.4%)の順です。

障がい種別では、身体障がいは「65歳以上」が593人(68.6%)で最も多く、次いで「50～64歳」140人(16.2%)、「30～49歳」80人(9.2%)の順です。

知的障がいは「30～49歳」が69人(34.2%)で最も多く、次いで「18～29歳」(20.8%)、「6～17歳」32人(15.8%)の順です。

精神障がいは、「30～49歳」が64人(34.4%)、次いで「65歳以上」51人(27.4%)、「50～64歳」45人(24.2%)の順です。



(3) 障がいのある人の性別について

障がいのある人の性別は

1. 「男」
2. 「女」
3. 「無回答」

【基数＝回答数】

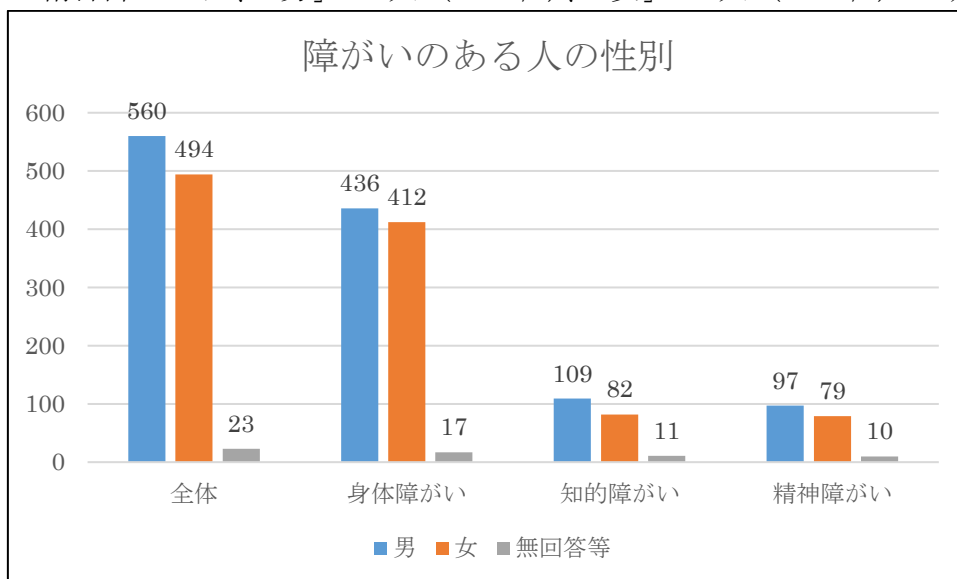
全体 1,077 人 身体障がい 865 人 知的障がい 202 人 精神障がい 186 人

全体では「男」560人(52.0%)、「女」494人(45.9%)です。

障がい種別では、身体障がいは「男」436人(50.4%)、「女」412人(47.6%)です。

知的障がいは、「男」109人(54.0%)、「女」82人(41.0%)です。

精神障がいは、「男」97人(52.2%)、「女」79人(42.5%)です。

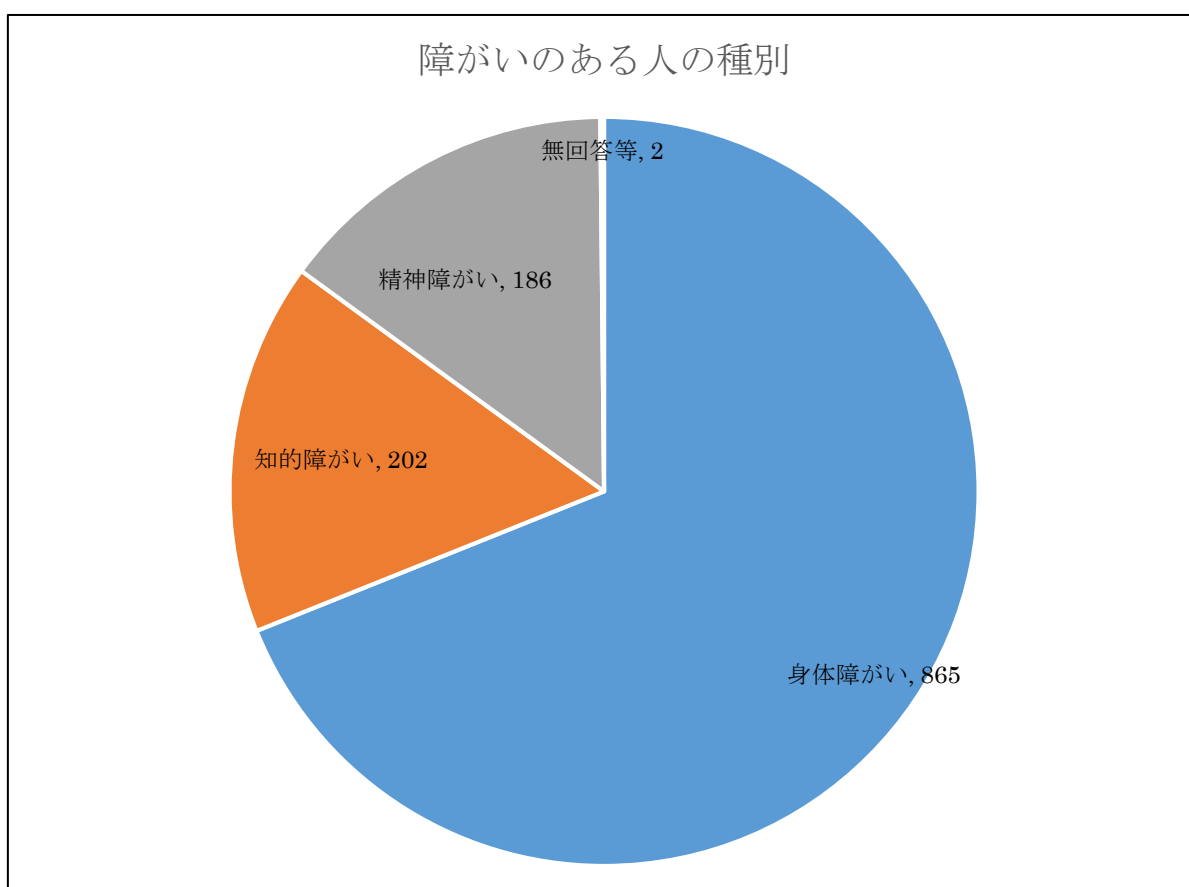


(4) 障がいのある人の種別について

障がいのある人の種別は

1. 「身体障がい」(身体障害者手帳を所持している)
2. 「知的障がい」(療育手帳を所持している)
3. 「精神障がい」(精神障害者保健福祉手帳を所持している)
4. 「無回答等」

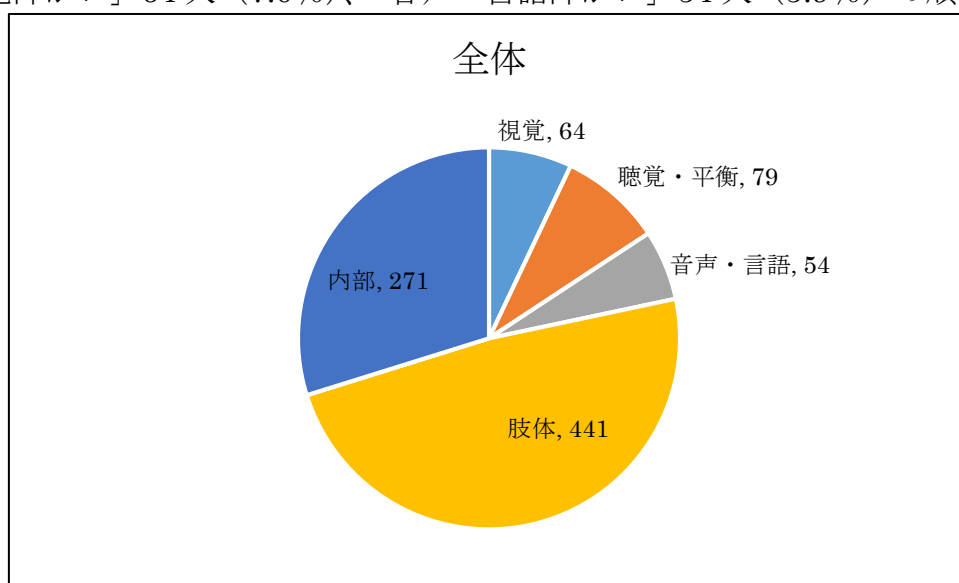
「身体障がい」は 865 人 (68.9%)、「知的障がい」は 202 人 (16.1%)、「精神障がい」は 186 人 (14.8%) です。



身体障がいの種類は次のとおりです。

1. 「視覚障がい」
2. 「聴覚・平衡障がい」
3. 「音声・言語障がい」
4. 「肢体不自由」
5. 「内部障がい」

身体障がいの種類は、「肢体不自由」が 441 人（48.5%）で最も多く、次いで「内部障がい」271 人（29.8%）、「聴覚・平衡障がい」79 人（8.7%）、「視覚障がい」64 人（7.0%）、「音声・言語障がい」54 人（5.9%）の順です。



【基数＝回答数】

身体障がい 909 人

身体障がいの種類別の等級の傾向は次のとおりです。

視覚障がいのうち、1 級が 23 人（36.0%）で最も多く、次いで 2 級 13 人（20.3%）、3 級 10 人（15.6%）の順です。

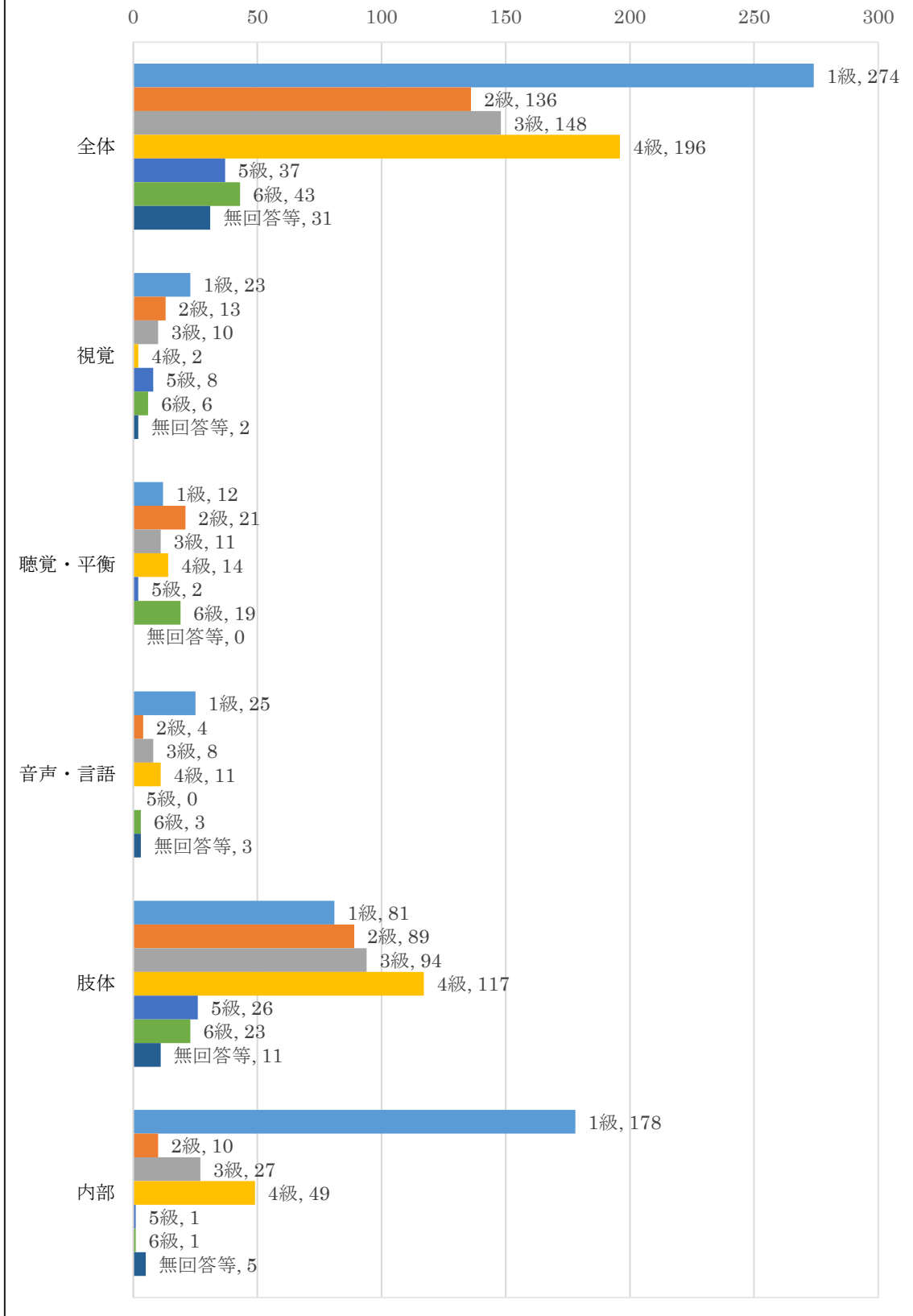
聴覚・平衡機能障がいのうち、2 級が 21 人（26.6%）で最も多く、次いで 6 級 19 人（24.1%）、4 級 14 人（17.7%）の順です。

音声・言語機能障がいのうち、1 級が 25 人（46.3%）で最も多く、次いで 4 級 11 人（20.4%）、3 級 8 人（14.8%）の順です。

肢体不自由のうち、4 級が 117 人（26.5%）で最も多く、次いで 3 級 94 人（21.3%）、2 級 89 人（20.2%）、1 級 81 人（18.4%）の順です。

内部障がいのうち、1 級が 178 人（65.7%）で最も多く、次いで 4 級 49 人（18.1%）、3 級 27 人（10.0%）、2 級 10 人（3.7%）の順です。

身体障がいの等級

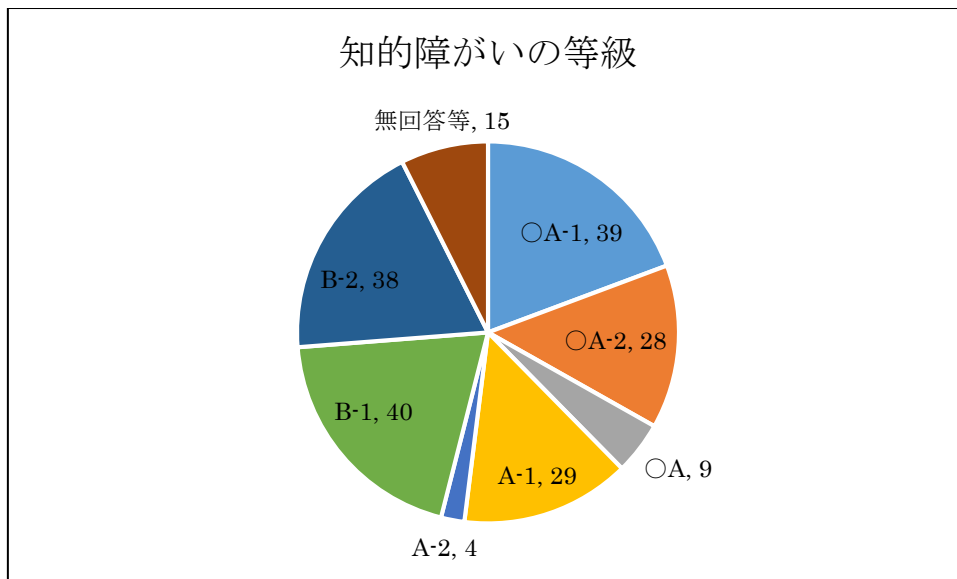


知的障がい療育手帳の等級は、次のとおりです。

1. 「㊤-1」
2. 「㊤-2」
3. 「㊤」
4. 「A-1」
5. 「A-2」
6. 「B-1」
7. 「B-2」
8. 「無回答等」

知的障がいの等級の傾向は次のとおりです。

「B-1」が40人(19.8%)で最も多く、次いで「㊤-1」39人(19.3%)、「B-2」38人(18.8%)、「A-1」29人(14.4%)、「㊤-2」28人(13.9%)の順です。



【基数=回答数】

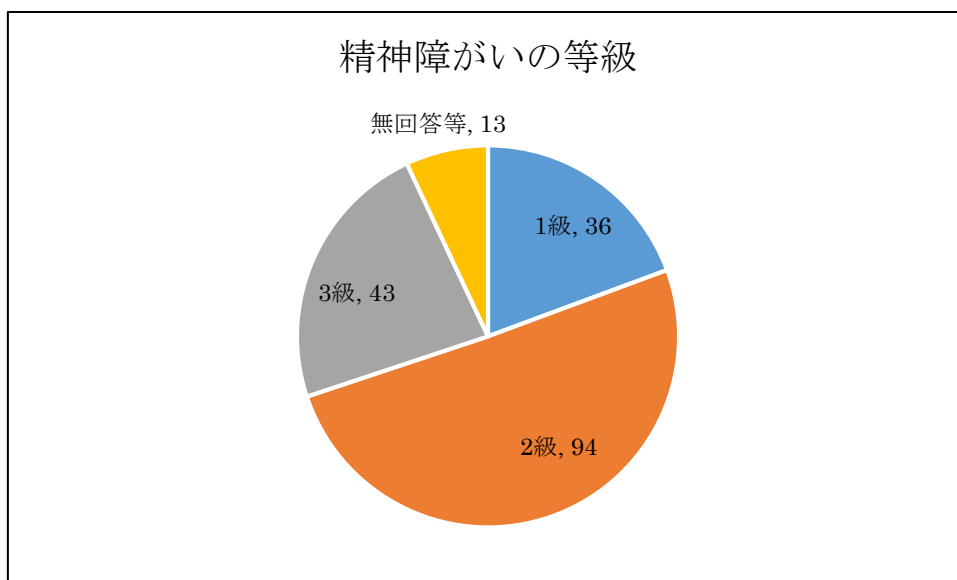
知的障がい 202 人

精神障害者保健福祉手帳の等級は、次のとおりです。

1. 「1級」
2. 「2級」
3. 「3級」
4. 「無回答」

精神障がい者の等級の傾向は次のとおりです。

「2級」が94人（50.5%）で最も多く、次いで「3級」43人（23.1%）、「1級」36人（19.4%）、「無回答」13人（7.0%）の順です。



【基数＝回答数】

精神障がい 186 人

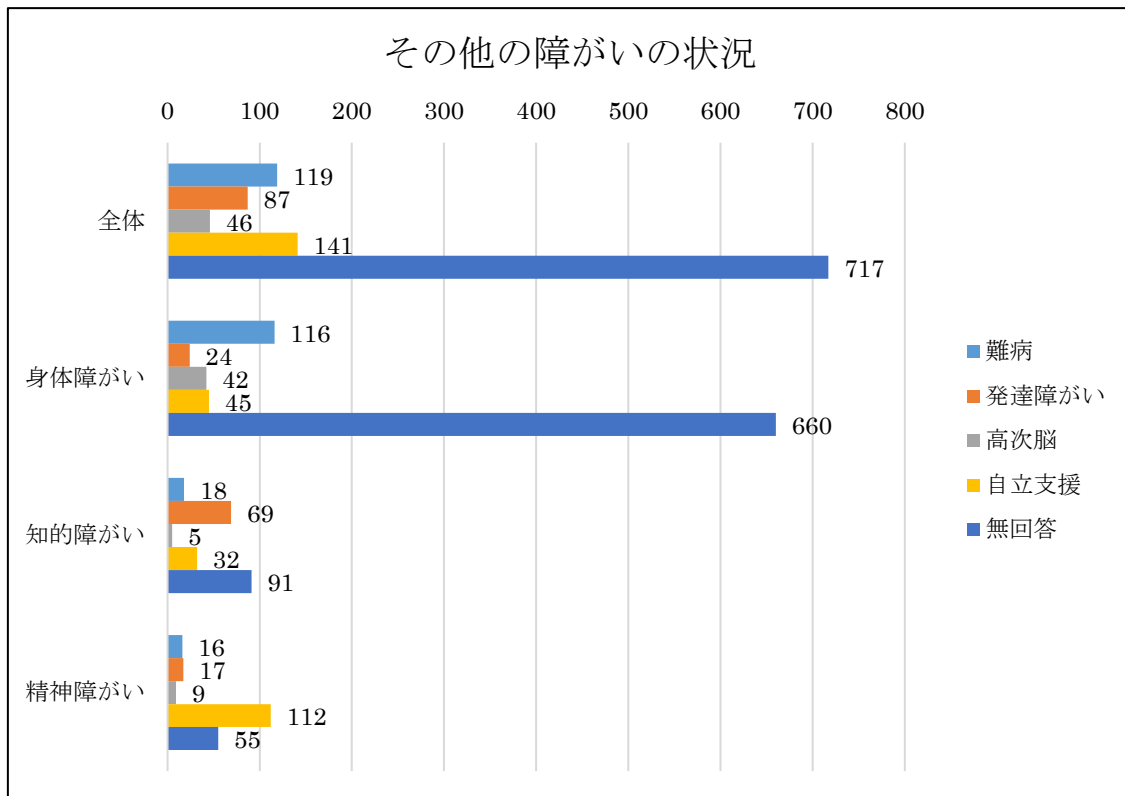
(5) その他の障がいの状況は

- 手帳の交付を受けていて、その他の障がい状況は 複数回答可
1. 「難病」 (難病 (特定疾患) 認定を受けている)
 2. 「発達障がい」 (発達障がいがある)
 3. 「高次脳」 (高次脳機能障がいがある)
 4. 「自立支援」 (自立支援医療制度 (精神通院) を利用している)
 5. 「無回答」 (該当なし、無回答の場合)

基数

全体 1,110 人 身体障がい 887 人 知的障がい 215 人 精神障がい 209 人

全体では、該当がない「無回答」が 717 人 (64.6%) で最も多いです。
 障がい種別では、身体障がいは、該当がない「無回答」が 660 人 (74.4%) で最も多く、次いで「難病」116 人 (13.1%) の順です。
 知的障がいは、該当がない「無回答」が 91 人 (42.3%) で最も多く、次いで「発達障がい」69 人 (32.1%) の順です。
 精神障がいは、自立支援が 112 人 (53.6%) で最も多く、次いで該当がない「無回答」55 人 (26.3%) の順です。



(6) 年齢が 40 歳以上の障がいのある人は、介護認定を受けていますか

年齢が 40 歳以上で、介護認定を受けている場合、次のいずれですか

1. 「要支援 1」(介護認定済み)
2. 「要支援 2」(介護認定済み)
3. 「要介護 1」(介護認定済み)
4. 「要介護 2」(介護認定済み)
5. 「要介護 3」(介護認定済み)
6. 「要介護 4」(介護認定済み)
7. 「要介護 5」(介護認定済み)
8. 「未認定」
9. 「無回答」

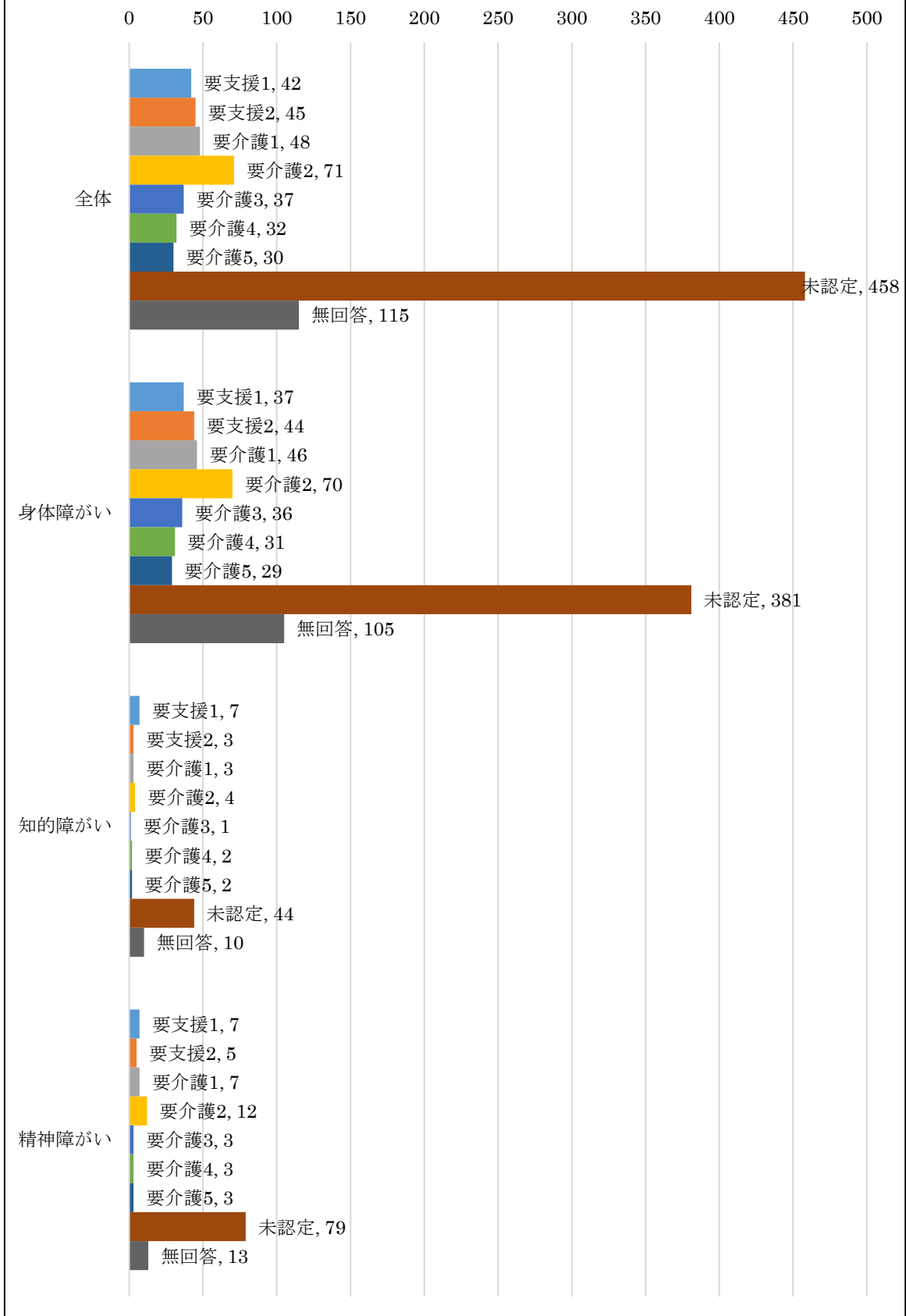
【基数＝回答数】

全体 878 人 身体障がい 779 人 知的障がい 76 人 精神障がい 132 人

全体では、介護保険の認知を受けていない「未認定」が 458 人 (52.2%) で最も多く、次いで「無回答」115 人 (13.1%) の順です。

障がい種別では、身体障がい、知的障がい、精神障がいとも「未認定」が各 381 人 (48.9%)、44 人 (57.9%)、79 人 (59.8%) で最も多く、次いで「無回答」が各 105 人 (13.5%)、10 人 (13.2%)、13 人 (9.8%) の順です。

介護保険の認定状況（40歳以上の人に限る）



(7) どなたと一緒に生活していますか

一緒に生活している人は、どなたですか (複数回答可)

1. 「親」
2. 「配偶者」 (夫または妻)
3. 「子ども」
4. 「兄弟姉妹」
5. 「祖父母」
6. 「他知人」 (友人など)
7. 「施設職員」
8. 「一人暮らし」
9. 「その他」
10. 「無回答」

【基数＝回答数】

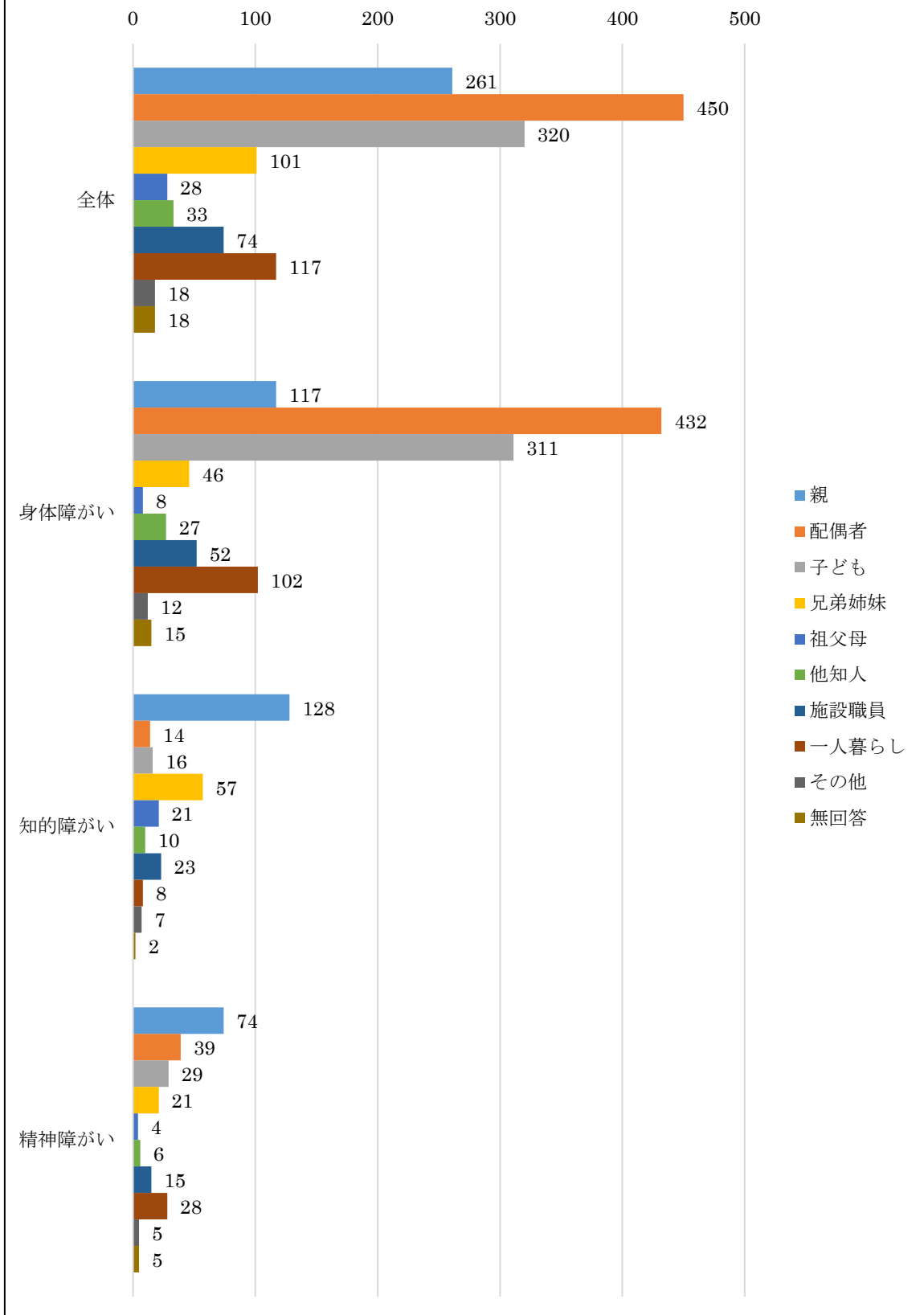
全体 1,420 人 身体障がい 1,122 人 知的障がい 286 人 精神障がい 226 人

全体では「配偶者」が 450 人 (31.7%) で最も多く、次いで「子ども」 320 人 (22.5%)、「親」 261 人 (18.4%)、「一人暮らし」 117 人 (8.2%) の順です。

障がい種別では、身体障がいは、「配偶者」が 432 人 (38.5%) で最も多く、次いで「子ども」 311 人 (27.7%)、「親」 117 人 (10.4%)、「一人暮らし」 102 人 (9.1%) の順です。

知的障がい、精神障がいは、「親」が最も多く、各 128 人 (44.8%)、74 人 (32.7%) ですが、それ以降、知的障がいは、「兄弟姉妹」 57 人 (19.9%)、「施設職員」 23 人 (8.0%) の順です。精神障がいは、「配偶者」 39 人 (17.3%)、「子ども」 29 人 (12.8%) の順です。

障がいのある人の家族構成



(8) どこで生活していますか

どこで生活していますか

1. 「本人持家」
2. 「家族持家」
3. 「民間賃貸」
4. 「公営住宅」(市営住宅など)
5. 「GH」(グループホーム)
6. 「障がい施設」(障害者支援施設)
7. 「介護施設」(特別養護老人ホームなど)
8. 「介護施設」(療養介護事業所など)
9. 「その他」
10. 「無回答」

【基数＝回答数】

全体 1,077 人 身体障がい 865 人 知的障がい 202 人 精神障がい 186 人

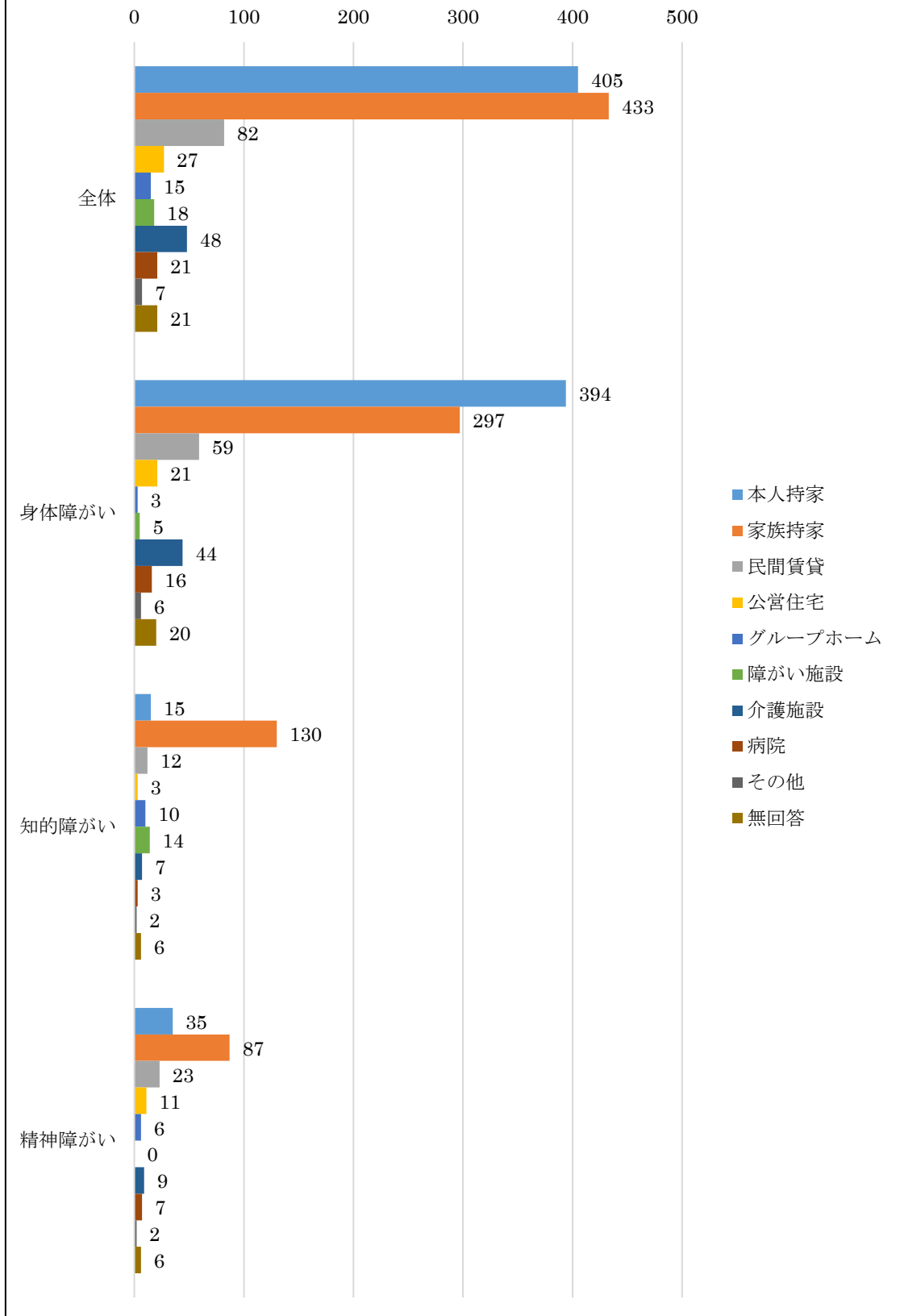
全体では「家族持家」が 433 人 (40.2%) で最も多く、次いで「本人持家」405 人 (37.6%)、「民間住宅」82 人 (7.6%) の順です。

障がい種別では、身体障がいは、「本人持家」が 394 人 (45.5%) で最も多く、次いで「家族持家」297 人 (34.3%)、「民間賃貸」59 人 (6.8%) の順です。

知的障がい、精神障がいは、「家族持家」が最も多く、各 130 人 (64.4%)、87 人 (46.8%)、次いで「本人持家」が各 15 人 (7.4%)、35 人 (18.8%) の順です。

それ以降、知的障がいは、「障がい施設」14 人 (6.9%)、精神障がいは、「民間賃貸」23 人 (12.4%) の順です。

どこで生活していますか



(9) 将来、どのように生活したいですか

将来、どのように生活したいですか

1. 「今のまま」
2. 「GH」(グループホーム)
3. 「家族と」(家族・親族と一緒に)
4. 「友人と」(友人知人と一緒に)
5. 「一人暮らし」(一般住宅で一人暮らし)
6. 「施設入所」(障害者支援施設)
7. 「介護施設」(特別養護老人ホームなど)
8. 「その他」
9. 「わからない」
10. 「無回答」

【基数＝回答数】

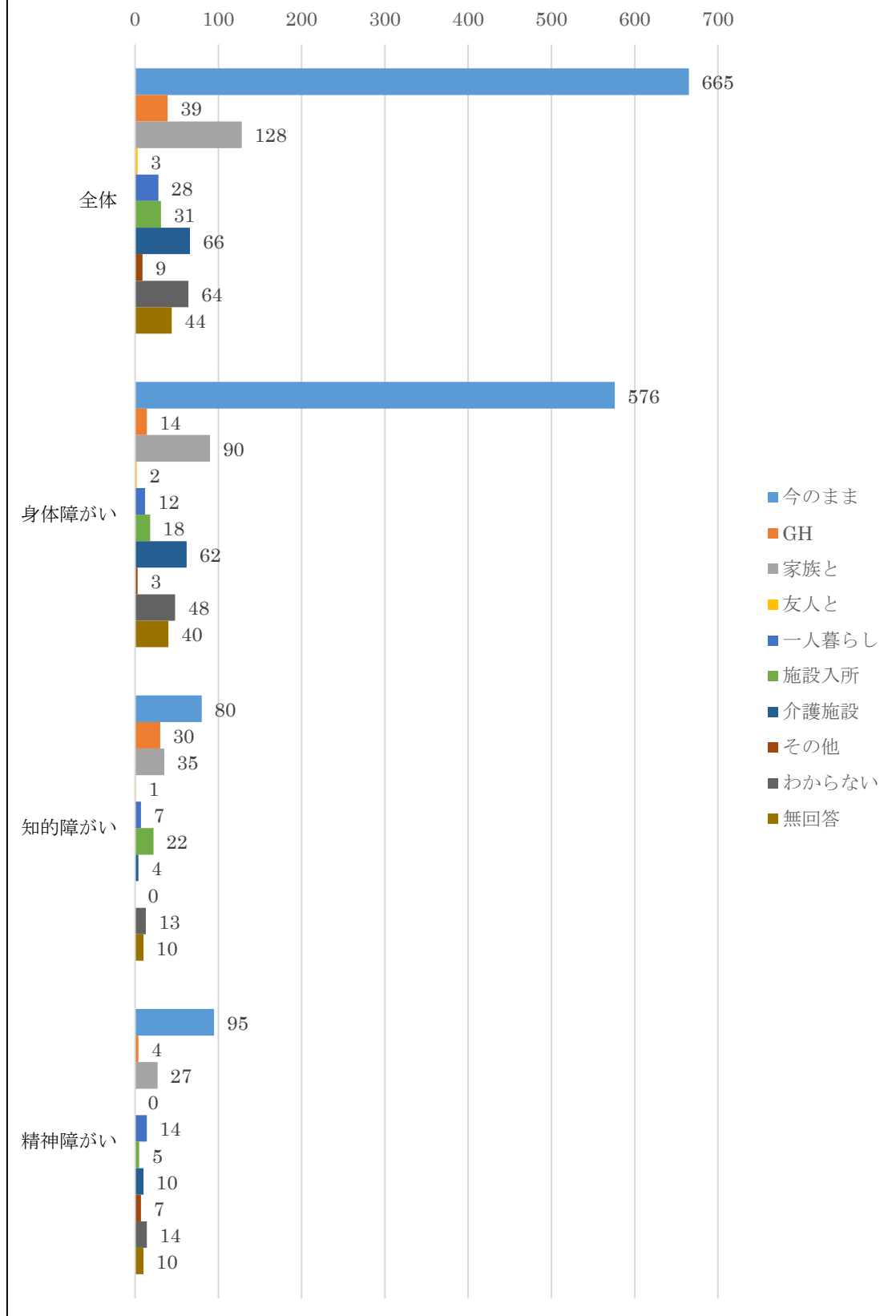
全体 1,077 人 身体障がい 865 人 知的障がい 202 人 精神障がい 186 人

全体では「今のまま」が 665 人 (61.7%) で最も多く、次いで「家族と」128 人 (11.9%) の順です。

障がい種別では、身体障がい、知的障がい、精神障がいとも「今のまま」が最も多く、各 576 人 (66.6%)、80 人 (39.6%)、95 人 (51.1%)、次いで「家族と」が各 90 人 (10.4%)、35 人 (17.3%)、27 人 (14.5%) の順です。

それ以降、身体障がいは「介護施設」62 人 (7.2%)、知的障がいは「GH」30 人 (14.9%)、精神障がいは「一人暮らし」と「わからない」が各 14 人 (7.5%) の順です。

将来どのように生活したいですか



(10) 地域で生活するために、どのような支援が必要か

地域で生活するためにどのような支援が必要か（複数回答可）

1. 「在宅医療」（在宅で、導尿、経管栄養、たんの吸引など医療ケアの実施）
2. 「住居確保」（障がいのある人に適した住居確保）
3. 「在宅サービス」（必要な在宅サービスが適切に受けられる）
4. 「生活訓練」
5. 「経済的負担軽減」
6. 「相談支援充実」
7. 「地域住民などの理解」
8. 「コミュニケーション支援」
（意思疎通などのコミュニケーションへの支援）
9. 「その他」
10. 「無回答」

【基数＝回答数】

全体 2,223 件 身体障がい 1,638 件 知的障がい 498 件 精神障がい 398 件

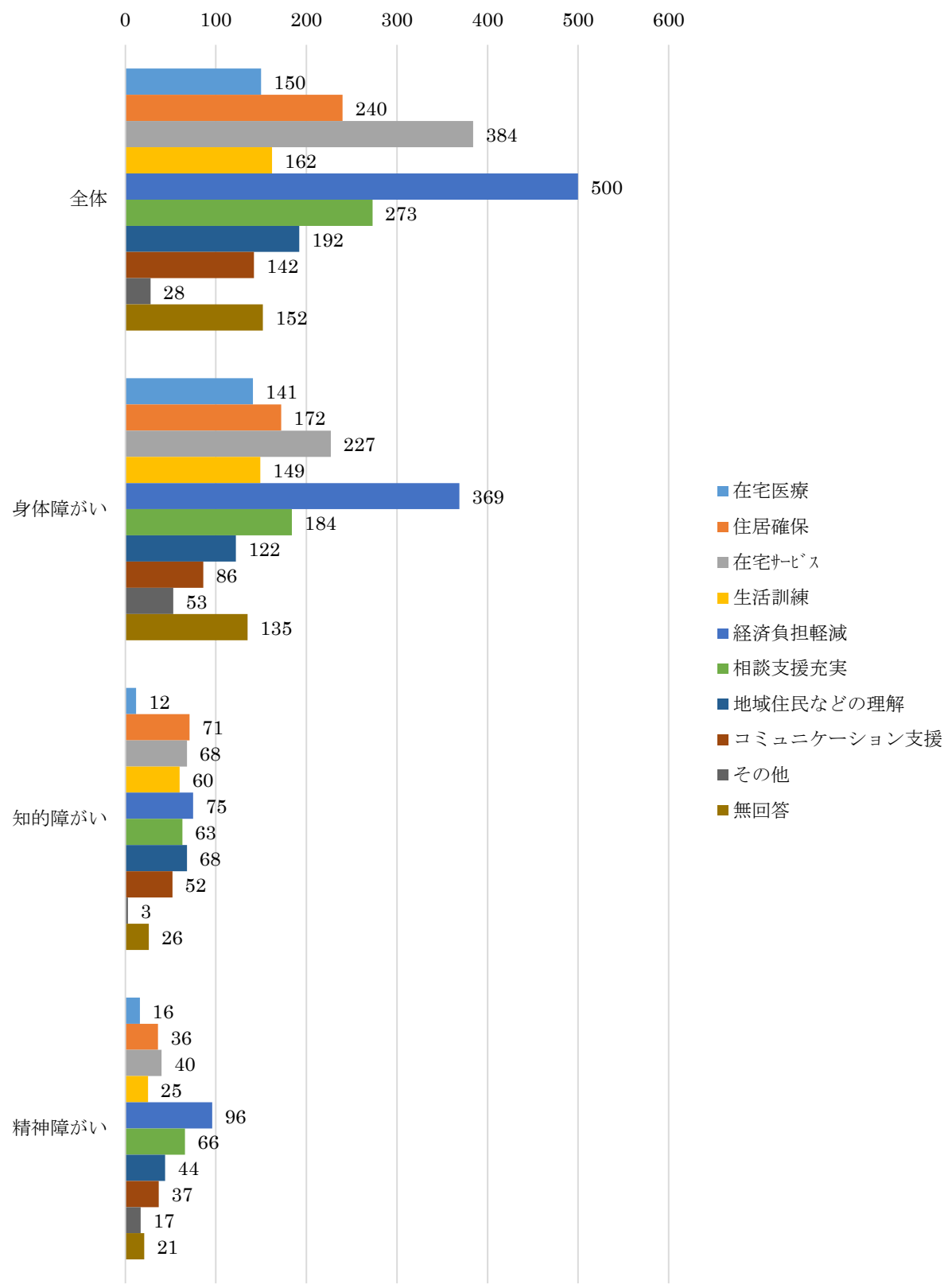
全体では「経済的負担軽減」が 500 件（22.5%）で最も多く、次いで「在宅サービス」384 件（17.3%）、「相談支援充実」273 件（12.3%）、「住居確保」240 件（10.8%）の順です。

障がい種別では、身体障がい、知的障がい、精神障がいとも「経済的負担軽減」が最も多く、各 369 件（22.5%）、75 件（15.1%）、96 件（24.1%）、次いで、身体障がいは、「在宅サービス」227 件（13.9%）、「相談支援充実」184 件（11.2%）、「住居確保」172 件（10.5%）の順です。

知的障がいは、「住居確保」71 件（14.3%）、「在宅サービス」と「地域理解」が各 68 件（13.7%）の順です。

精神障がいは、「相談支援充実」66 件（16.6%）、「地域理解」44 件（11.1%）、「在宅サービス」40 件（10.1%）の順です。

地域で生活するためにどのような支援が必要か



(11) 主たる収入について

主たる収入は何ですか

1. 「給与・事業収入」(就労継続支援A型を含む給与、自営業などの収入)
2. 「作業工賃」(就労継続支援B型などの工賃)
3. 「障害年金」
4. 「その他の年金」(障害年金以外)
5. 「福祉手当」(特別障害者手当、身体障がい者福祉手当など)
6. 「生活保護」
7. 「扶養援助」(家族、親族による援助など)
8. 「その他」
9. 「無回答等」

【基数＝回答数】

全体 1,077 件 身体障がい 865 件 知的障がい 202 件 精神障がい 186 件

全体では「その他年金」が 402 件 (37.3%) で最も多く、次いで「障害年金」196 件 (18.2%)、「給与・事業収入」148 件 (13.7%)、「無回答等」140 件 (13.0%) の順です。

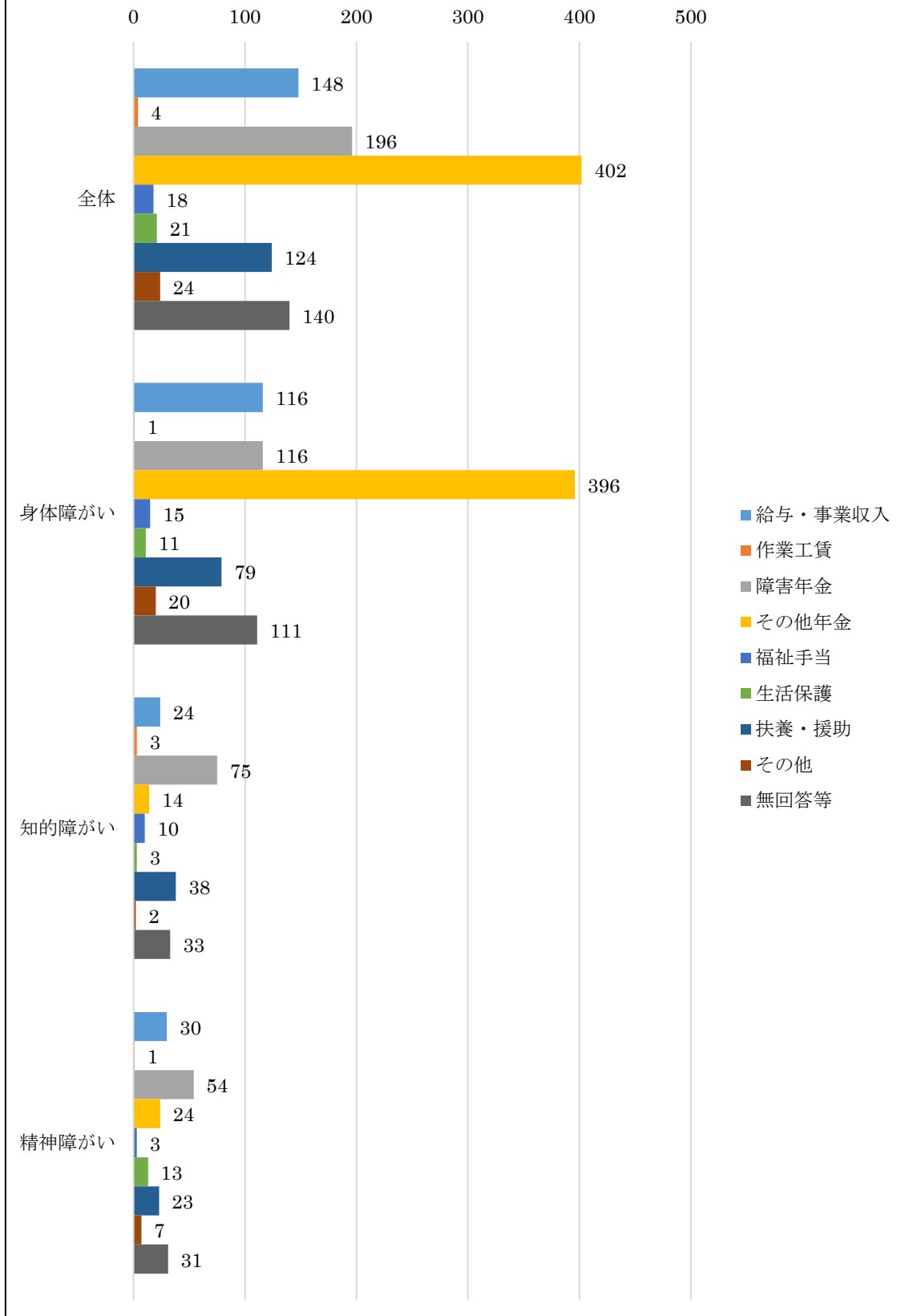
障がい種別では、身体障がいは、「その他の年金」が最も多く、396 件 (45.8%)、で最も多く、次いで「給与・事業収入」と「障害年金」が各 116 件 (13.4%)、「無回答等」111 件 (12.8%)、「扶養援助」79 件 (9.1%) の順です。

知的障がいと精神障がいは、「障害年金」が最も多く、各 75 件 (37.1%) と 54 件 (29.0%) です。

次いで、知的障がいは「扶養援助」38 件 18.8%、「無回答等」33 件 (16.3%)、「給与・事業収入」24 件 (11.9%) の順です。

精神障がいは、「無回答等」31 件 (16.7%)、「給与・事業収入」30 件 (16.1%)、「その他の年金」24 件 (12.9%)、「扶養援助」23 件 (12.4%) の順です。

主な収入



(12) 平日の日中の過ごし方について

平日の日中、主にどこで（何をして）過ごしていますか

1. 「保育所」
2. 「幼稚園」
3. 「特別支援学校」
4. 「小中学校（特別支援学級）」 小学校、中学校の特別支援学級
5. 「小中高校（普通学級）」 小学校、中学校、高等学校の普通学級
6. 「大学など」 大学、短大、専門学校、職業訓練校
7. 「福祉的就労施設」 障害福祉サービスの就労継続支援事業所など
8. 「左以外施設」 7以外の施設
9. 「施設病院」 病院、療養介護事業所など
10. 「就労自営」 正社員、自営業で働いている
11. 「パート等」 パート、アルバイトで働いている
12. 「ボランティア」 サークル活動、ボランティア活動をしている
13. 「自宅」 自宅、働いていない
14. 「その他」
15. 「無回答等」

【基数＝回答数】

全体 1,077 件 身体障がい 865 件 知的障がい 202 件 精神障がい 186 件

全体では「自宅」が 600 件（55.7%）で最も多く、次いで「就労自営」95 件（8.8%）、「施設病院」87 件（8.1%）、「パート等」73 件（6.8%）の順です。

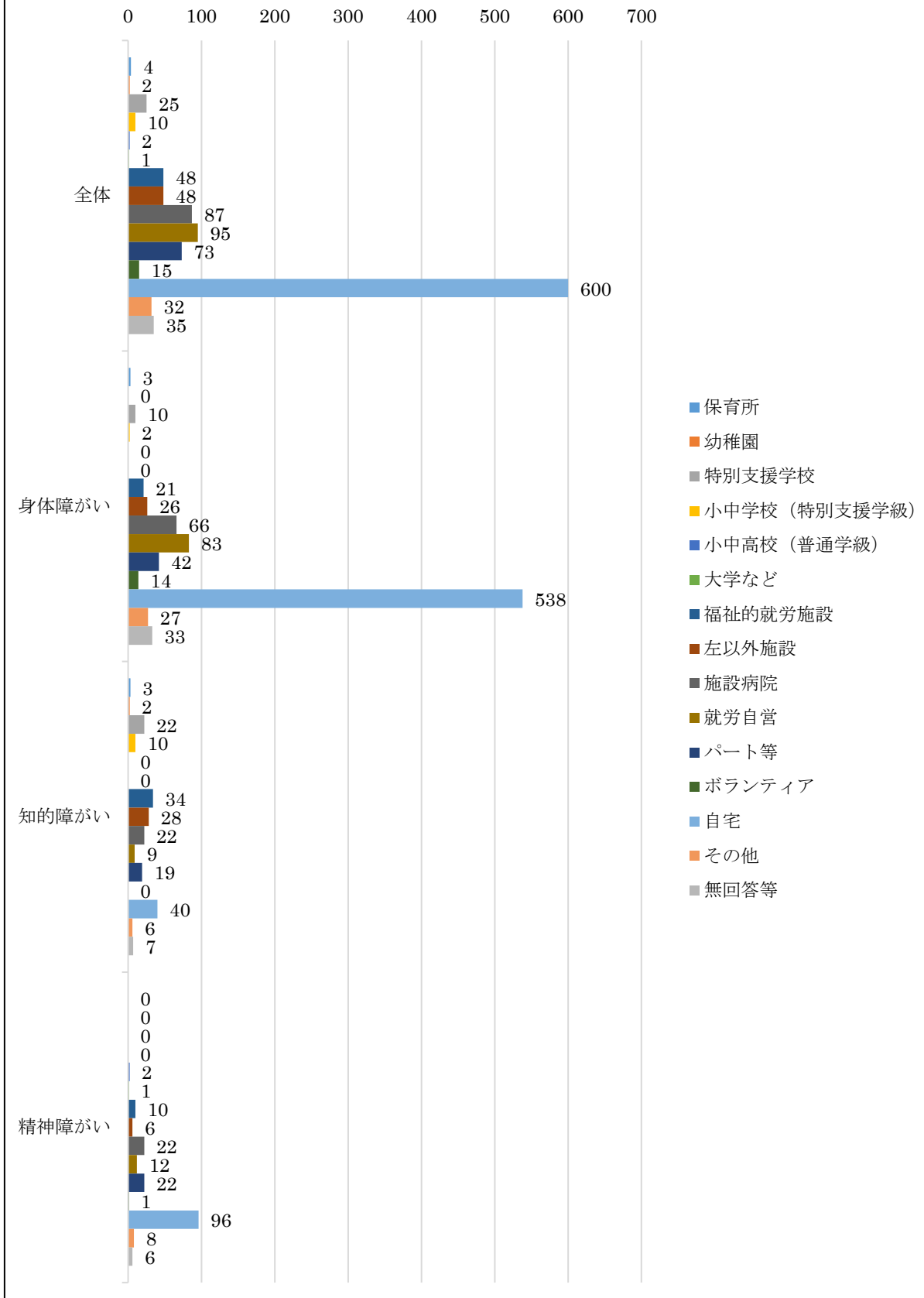
障がい種別では、身体障がい、知的障がい、精神障がいとも「自宅」が各 538 件（62.2%）、40 件（19.8%）、96 件（51.6%）で最も多いです。

次いで以降は、身体障がいは、「就労自営」83 件（9.6%）、「施設病院」66 件（7.6%）、「パート等」42 件（4.9%）の順です。

知的障がいは、「福祉的就労支援」34 件（16.8%）、「左以外施設」28 件（13.9%）の順です。

精神障がいは、「施設病院」と「パート等」が 22 件（11.8%）、「就労自営」12 件（6.5%）の順です。

平日の日中の過ごし方



(13) 平日の日中過ごす施設の場所は

平日の日中過ごす(12)で選んだ施設は、市内外のどちらですか

1. 「市内」
2. 「市外」
3. 「無回答等」

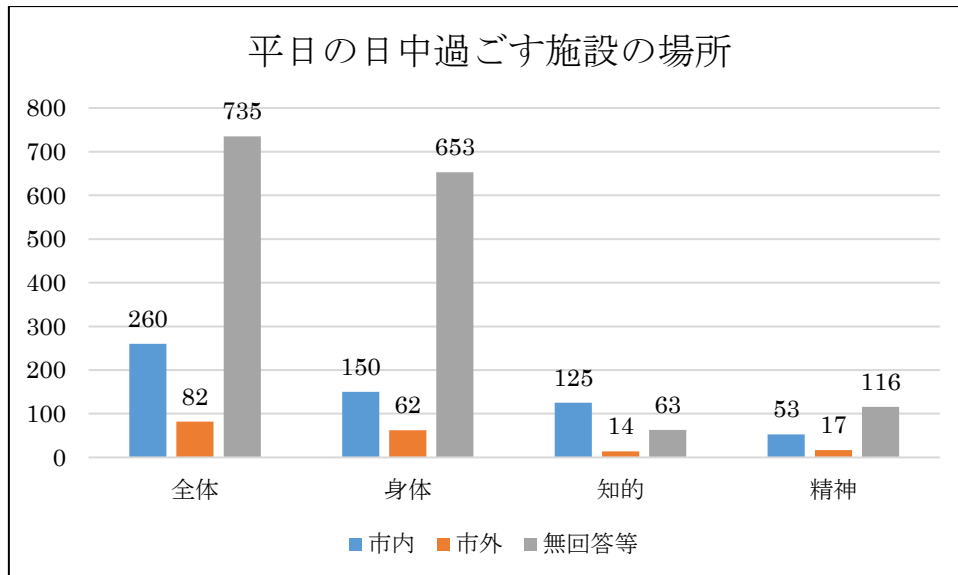
【基数=回答数】

全体 1,077 件 身体障がい 865 件 知的障がい 202 件 精神障がい 186 件

全体では「無回答等」が 735 件 (68.2%) で最も多く、次いで「市内」 260 件 (24.1%)、「市外」 82 件 (7.6%) の順です。

障がい種別では、身体障がい、精神障がいは「無回答等」が各 653 件 (75.5%)、116 件 (62.4%) で最も多く、次いで「市内」が各 150 件 (17.3%)、53 件 (28.5%)、「市外」が各 62 件 (7.2%)、17 件 (9.1%) の順です。

知的障がいは「市内」が 125 件 (61.9%) で最も多く、次いで「無回答等」 63 件 (31.2%)、「市外」 14 件 (6.9%) の順です。



(14) 通学で困っていること

通学で困っていることは何ですか【(12)で4から6のいずれかの人のみ】

複数回答可

1. 「つきそい」
2. 「事故が心配」
3. 「設備不足」
4. 「健常者と一緒に学べない」
5. 「先生の配慮」
6. 「周囲の無理解」
7. 「交流不足」
8. 「障がいに応じた指導」
9. 「ない」(無回答等含む)

【基数=回答数】

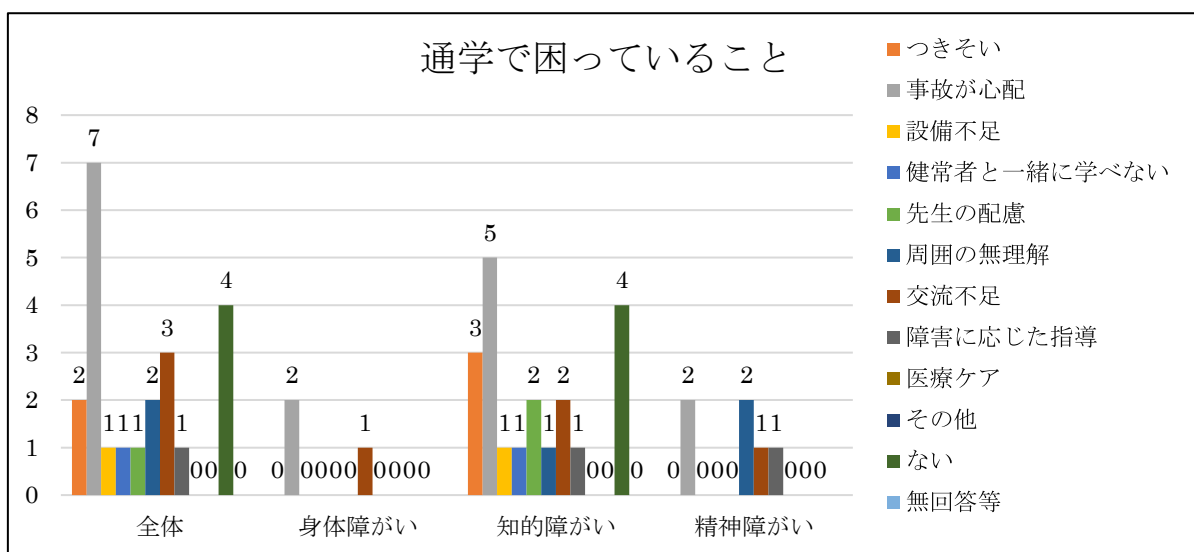
全体 22件 身体障がい 3件 知的障がい 20件 精神障がい 6件

全体では「事故が心配」が7件(31.8%)で最も多く、次いで「ない」4件(18.2%)、「交流不足」3件(13.6%)の順です。

障がい種別では、身体障がいは「事故が心配」が2件(66.7%)、次いで「交流不足」1件(33.3%)の順です。

知的障がいは「事故が心配」が5件(25.0%)、次いで「ない」4件(20.0%)、「つきそい」3件(15.0%)の順です。

精神障がいは「事故が心配」と「健常者と一緒に学べない」が各2件(33.3%)、次いで「交流不足」と「障がいに応じた指導」が各1件(16.7%)の順です。



(15) 就労で必要なこと

就労で必要なことは【就労している人、これから就労予定の人への質問】
複数回答可

1. 「職場施設のバリアフリー」
2. 「通勤経路のバリアフリー」
3. 「自力通勤するための訓練」
4. 「病状に応じた勤務体制」
5. 「ジョブコーチ等からの支援」
6. 「総合的な相談支援」
7. 「コミュニケーション支援」
8. 「自分に合った仕事や求人情報」
9. 「自分に合った仕事を見つける支援」
10. 「企業内就労体験」
11. 「障がい特性にあった職業訓練」
12. 「障がいについての職場の理解促進」
13. 「その他」
14. 「とくにない」
15. 「わからない」

【基数＝回答数】

全体 998 件 身体障がい 515 件 知的障がい 331 件 精神障がい 359 件

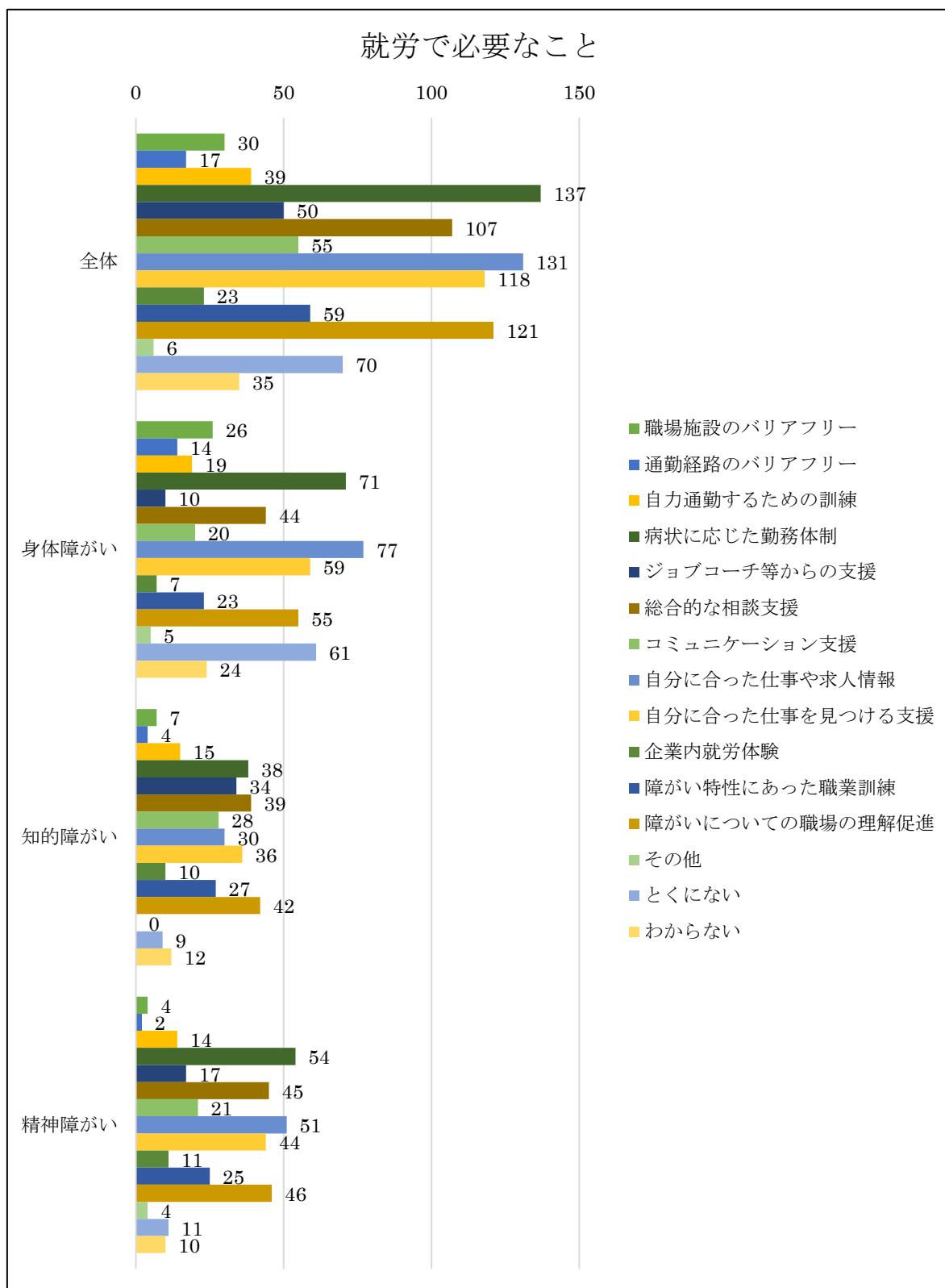
全体では「病状に応じた勤務体制」が 137 件 (13.7%) で最も多く、次いで「自分に合った仕事や求人情報」131 件 (13.1%)、「障がいについての職場の理解促進」121 件 (12.1%)、「自分に合った仕事を見つける支援」118 件 (11.8%)、「総合的な相談支援」107 件 (10.7%) の順です。

障がい種別では、身体障がいは「自分に合った仕事や求人情報」が 77 件 (15.0%) で最も多く、次いで「病状に応じた勤務体制」71 件 (13.8%)、「とくにない」61 件 (11.8%)、「自分に合った仕事を見つける支援」59 件 (11.5%) の順です。

知的障がいは「障がいについての職場の理解促進」が 42 件 (12.7%) で最も多く、次いで「総合的な相談支援」39 件 (11.8%)、「病状に応じた勤務体制」38 件 (11.5%)、「自分に合った仕事を見つける支援」36 件 (10.9%) の順です。

精神障がいは「病状に応じた勤務体制」が 54 件 (15.0%) で最も多く、次いで「自分に合った仕事や求人情報」51 人 (14.2%)、「障がいについての職場の

理解促進」46件（12.8%）、「総合的な相談支援」45件（12.5%）、「自分に合った仕事を見つける支援」44件（12.3%）の順です。



(16) 日中の過ごし方で困っていること

困っていることは【17歳までの方、あるいは保護者への質問】

複数回答可

1. 「近くに通える学校、施設がない」
2. 「学校、施設などの設備、教材が、十分に障がいのある子の利用に配慮されていない」
3. 「学校、施設に、理解や配慮が足りない」
4. 「障がいの特性に応じた指導が受けられない」
5. 「医療的ケアが受けられるか不安がある」
6. 「障がいのない子と一緒に行動できない」
7. 「周りの子に、障がい理解されない」
8. 「周りの子と、交流の機会が少ない」
9. 「本人の成長に不安がある」
10. 「事故や災害など緊急時の対応が心配である」
11. 「代替りの付添いを頼める人がいない」
12. 「身体的、精神的な負担が大きい」
13. 「経済的な負担が大きい」
14. 「その他」
15. 「特に困っていない」
16. 「無回答等」

【基数＝回答数】

全体 128 件 身体障がい 57 件 知的障がい 110 件 精神障がい 17 件

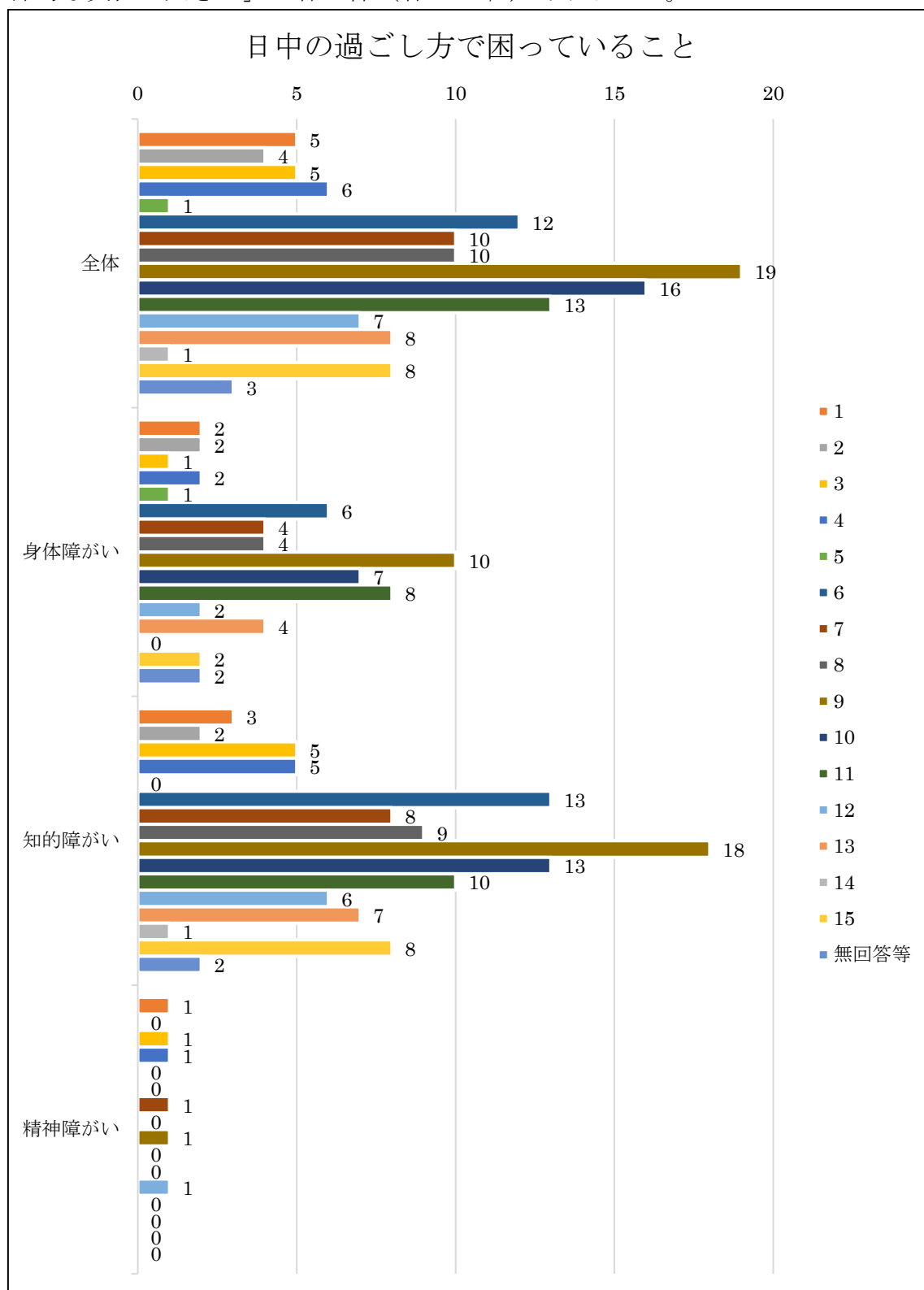
全体では「本人の成長に不安がある」が 19 件（14.8%）で最も多く、次いで「事故や災害など緊急時の対応が心配である」16 件（12.5%）、「代替りの付添いを頼める人がいない」13 件（10.2%）、「障がいのない子と一緒に行動できない」12 件（9.4%）の順です。

障がい種別では、身体障がいは「本人の成長に不安がある」が 10 件（17.5%）で最も多く、次いで「代替りの付添いを頼める人がいない」8 件（14.0%）、「事故や災害など緊急時の対応が心配である」7 件（12.3%）の順です。

知的障がいは「本人の成長に不安がある」が 18 件（16.4%）で最も多く、次いで「障がいのない子と一緒に行動できない」と「事故や災害など緊急時の対応が心配である」13 件（11.8%）、「代替りの付添いを頼める人がいない」10 件（9.1%）の順です。

精神障がいは「近くに通える学校、施設がない」と「学校、施設に、理解や配慮が足りない」と「障がいの特性に応じた配慮が受けられない」と「周りの

子に、障がい者が理解されない」と「本人の成長に不安がある」と「身体的、精神的な負担が大きい」が各 1 件（各 16.7%）ありました。



(17) 外出の頻度について

外出の頻度はどのくらいですか

1. 「毎日」(ほぼ毎日外出する)
2. 「週2、3回」(週に2回から3回くらい外出する)
3. 「月2、3回」(月に2回から3回くらい外出する)
4. 「しない」(ほとんど外出しない)
5. 「無回答等」

【基数＝回答数】

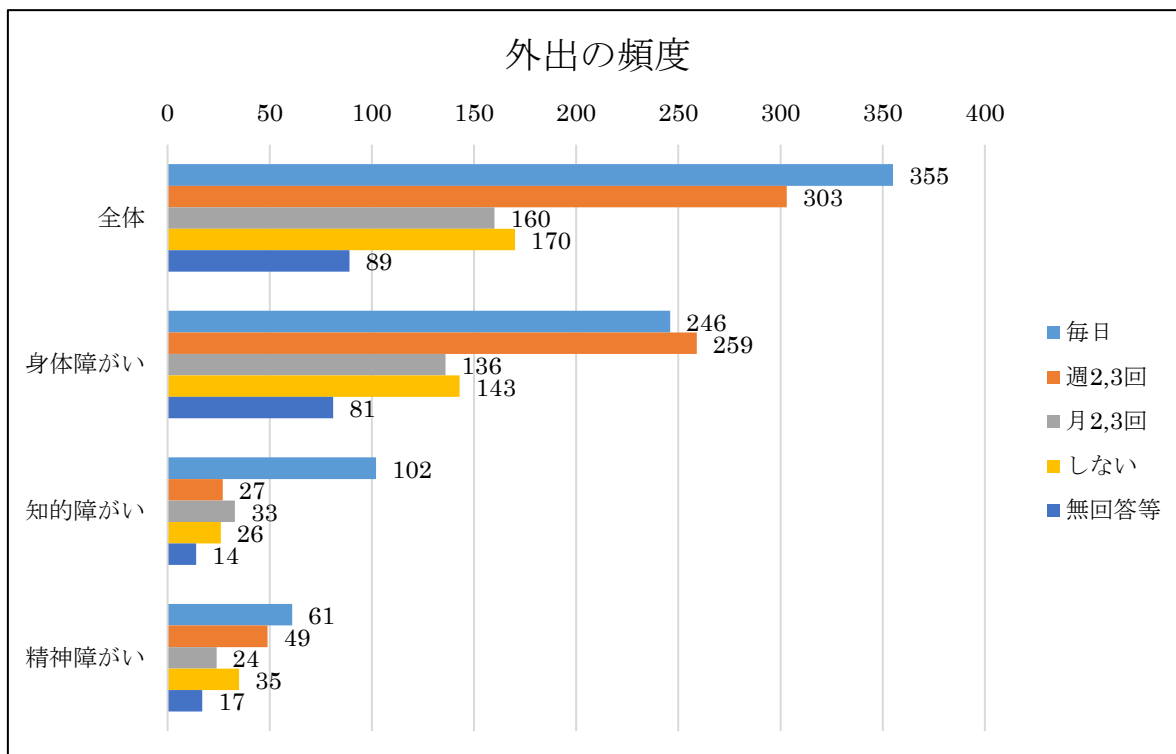
全体 1,077 人 身体障がい 865 人 知的障がい 202 人 精神障がい 186 人

全体では「毎日」は 355 人 (33.0%) で最も多く、次いで「週2、3回」303 人 (28.1%)、「しない」170 人 (15.8%) の順です。

障がい種別では、身体障がいは「週2、3回」259 人 (29.9%) で最も多く、次いで「毎日」246 人 (28.4%)、「しない」143 人 (16.5%) の順です。

知的障がいは「毎日」が 102 人 (50.5%) で最も多く、次いで「月2、3回」33 人 (16.3%) の順です。

精神障がいは「毎日」が 61 人 (32.8%) で最も多く、次いで「週2、3回」49 人 (26.3%) 「しない」35 人 (18.8%) の順です。



(18) 外出する目的について

どのような目的で外出していますか、また今後外出したいと思う目的
複数回答可

1. 「通勤」
2. 「通園、通学」
3. 「事業所、施設への通所」
4. 「通院」
5. 「訓練、リハビリ」
6. 「買い物」
7. 「趣味」
8. 「散歩」
9. 「人との交流」
10. 「スポーツ、レクリエーション」
11. 「その他」
12. 「無回答」

【基数＝回答数】

全体 2,497 件 身体障がい 1,934 件 知的障がい 500 件 精神障がい 458 件

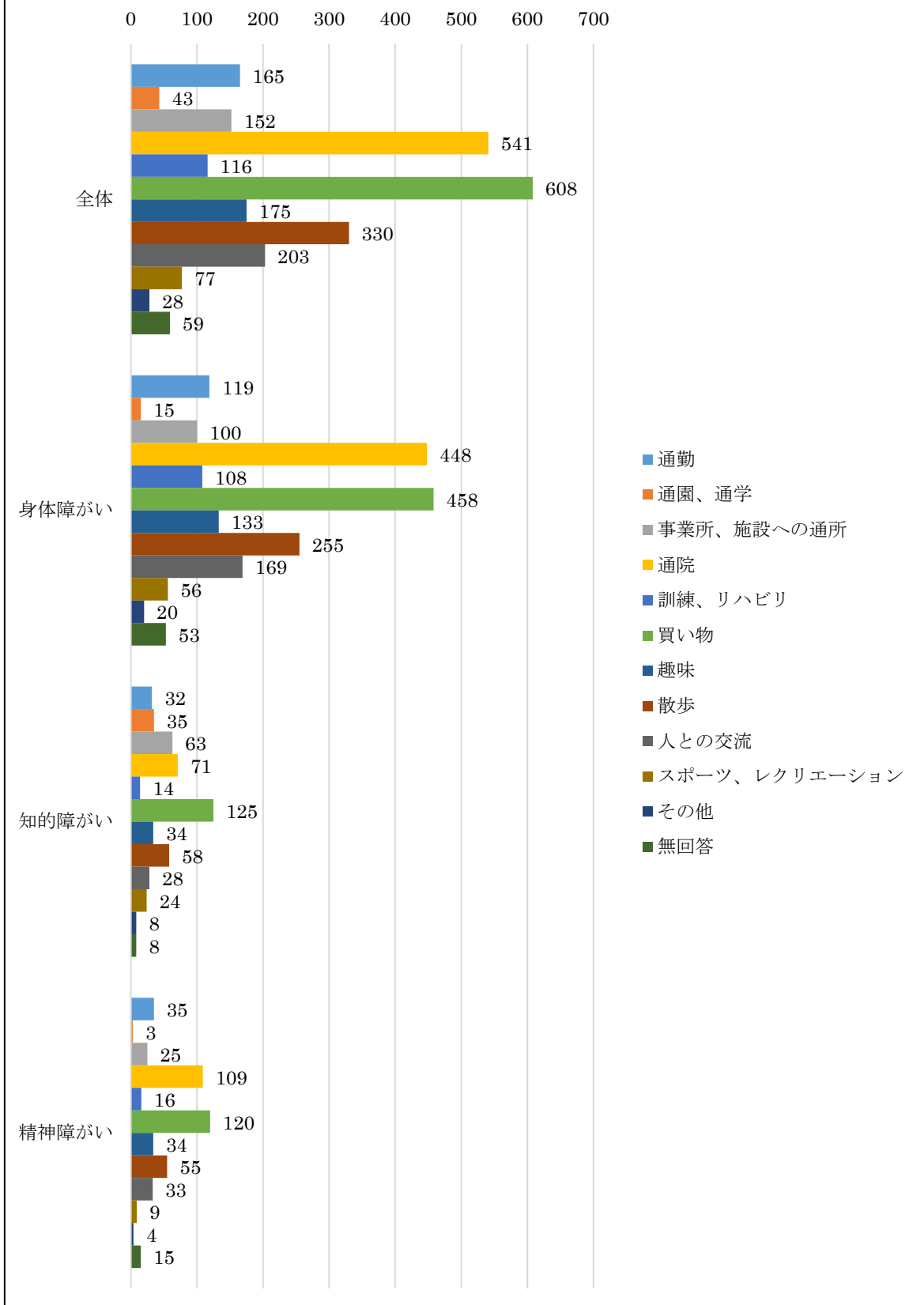
全体では「買い物」が 608 件 (24.3%) で最も多く、次いで「通院」 541 件 (21.7%)、「散歩」 330 件 (13.2%) の順です。

障がい種別では、身体障がいは「買い物」が 458 件 (23.7%) で最も多く、次いで「通院」 448 件 (23.2%)、「散歩」 255 件 (13.2%) の順です。

知的障がいは「買い物」が 125 件 (25.0%) で最も多く、次いで「通院」 71 件 (14.2%)、「事業所、施設への通所」 63 件 (12.6%) の順です。

精神障がいは「買い物」が 120 件 (26.2%) で最も多く、次いで「通院」 109 件 (23.8%)、「散歩」 55 件 (12.0%) の順です。

外出する目的



(19) 外出する時の交通手段について

主な交通手段は何ですか

複数回答可

1. 「徒歩」
2. 「自転車」
3. 「オートバイ」
4. 「自動車（自分で運転）」
5. 「自動車（家族、保護者が運転）」
6. 「改造車、車椅子対応などの自動車（自分で運転）」
7. 「改造車、車椅子対応などの自動車（家族、保護者が運転）」
8. 「電車」
9. 「路線バス」
10. 「まめバス」
11. 「施設などの送迎バス」
12. 「タクシー」
13. 「福祉タクシー（リフト付きタクシー）」
14. 「社会福祉協議会の貸出車両」
15. 「その他」
16. 「無回答等」

【基数＝回答数】

全体 2,486 件 身体障がい 1,907 件 知的障がい 497 件 精神障がい 438 件

全体では「自動車（家族、保護者が運転）」が 436 件（17.5%）で最も多く、次いで「徒歩」395 件（15.9 件）、「電車」327 件（13.2 件）、「自動車（自分で運転）」312 件（12.6%）の順です。

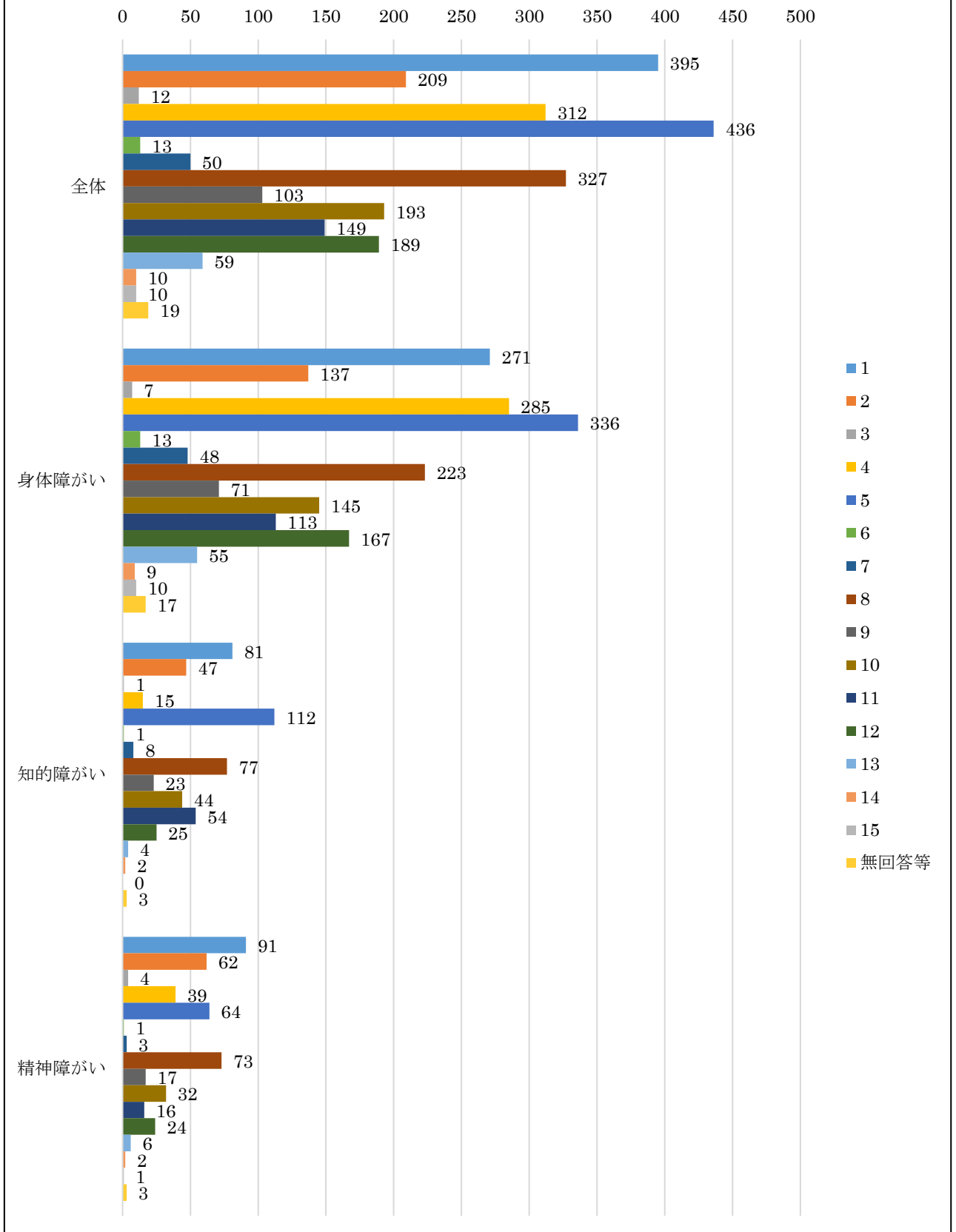
障がい種別では、身体障がいは「自動車（家族、保護者が運転）」が 336 件（17.6%）で最も多く、次いで「自動車（自分で運転）」285 件（14.9%）、「徒歩」271 件（14.2%）、「電車」223 件（11.7%）の順です。

知的障がいは「自動車（家族、保護者が運転）」が 112 件（22.5%）で最も多く、次いで「徒歩」81 件（16.3%）、「電車」77 件（15.5%）の順です。

精神障がいは「徒歩」が 91 件（20.8%）で最も多く、次いで「電車」73 件（16.7%）、

「自動車（家族、保護者が運転）」64 件（14.6%）、「自転車」62 件（14.2%）の順です。

外出する時の交通手段



(20) 外出する時に必要なものについて

外出時に必要なものは何ですか

複数回答可

1. 「介助者の支援」
2. 「手話通訳者・要約筆記者の派遣」
3. 「バリアフリー」(歩道や出入り口などの段差解消)
4. 「駐車場の整備」(障がい者に対応したもの)
5. 「点字ブロックの敷設」
6. 「音響式信号機の設置」(視覚障がい者用)
7. 「案内表示の設置」
8. 「エレベーター、スロープ、自動ドアの設置」
9. 「通路、階段の手すりの設置」
10. 「公共施設に車椅子を常設」
11. 「多目的、多機能トイレ」(障がいのある人が利用しやすいトイレの設置)
12. 「ノンステップバスなどの利用しやすい交通手段の充実」
13. 「まめバスの充実」(ルート、運行時間など)
14. 「交通費助成の充実」(通所福祉タクシー、施設通所交通費)
15. 「無回答等」

【基数＝回答数】

全体 2,468 件 身体障がい 2,093 件 知的障がい 455 件 精神障がい 317 件

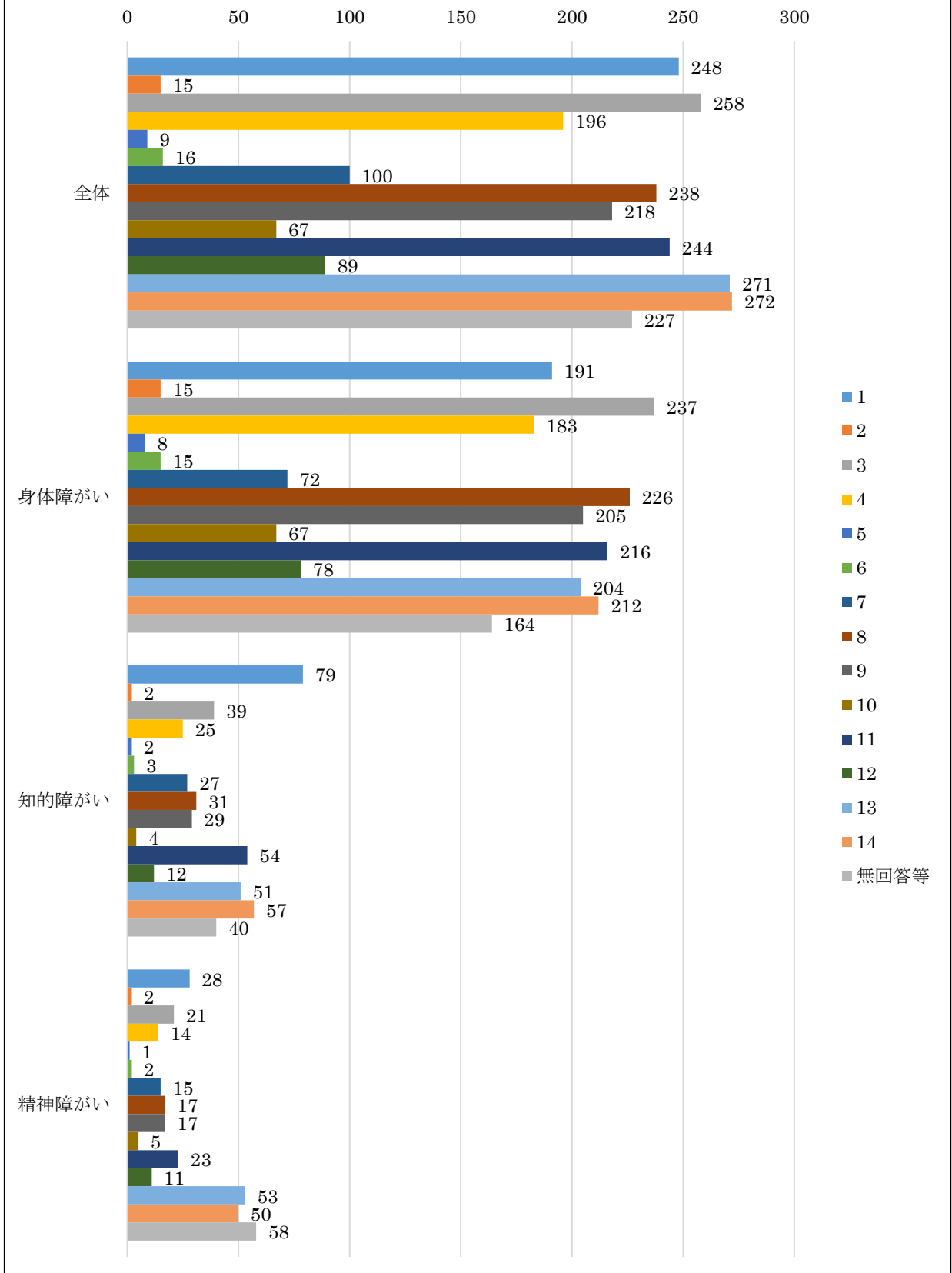
全体では「交通費助成の充実」が 272 件 (11.0%) で最も多く、次いで「まめバスの充実」271 件 (11.0%)、「バリアフリー」258 件 (10.5%)、「介護者の支援」248 件 (10.0%)、「多目的、多機能トイレ」244 件 (9.9%) の順です。

障がい種別では、身体障がいは「バリアフリー」が 237 件 (11.3%) で最も多く、次いで「エレベーター、スロープ、自動ドアの設置」226 件 (10.8%)、「多目的、多機能トイレ」216 件 (10.3%)、「交通費助成の充実」212 件 (10.1%)、「通路、階段の手すりの設置」205 件 (9.8%)、「まめバスの充実」204 件 (9.7%) の順です。

知的障がいは「介助者の支援」が 79 件 (17.4%) で最も多く、次いで「交通費助成の充実」57 件 (12.5%)、「多目的、多機能トイレ」54 件 (11.9%)、「まめバスの充実」51 件 (11.2%) の順です。

精神障がいは「無回答等」が 58 件 (18.3%) で最も多く、次いで「まめバスの充実」53 件 (16.7%)、「交通費助成の充実」50 件 (15.8%) の順です。

外出するときに必要なもの



(21) 社会活動への参加について

これまでに、どのような社会活動に参加しましたか

複数回答可

1. 「趣味の活動」
2. 「スポーツ、文化芸術、レクリエーションの活動」
3. 「子どもや高齢者を支援する活動」
4. 「障がいのある人を支援する活動」
5. 「自治会の活動」
6. 「学校、施設等のイベント」
7. 「自然体験活動」
8. 「学習活動」
9. 「その他の活動」
10. 「参加なし」(参加したことが無い)
11. 「無回答」

【基数＝回答数】

全体 1,470 件 身体障がい 1,156 件 知的障がい 295 件 精神障がい 239 件

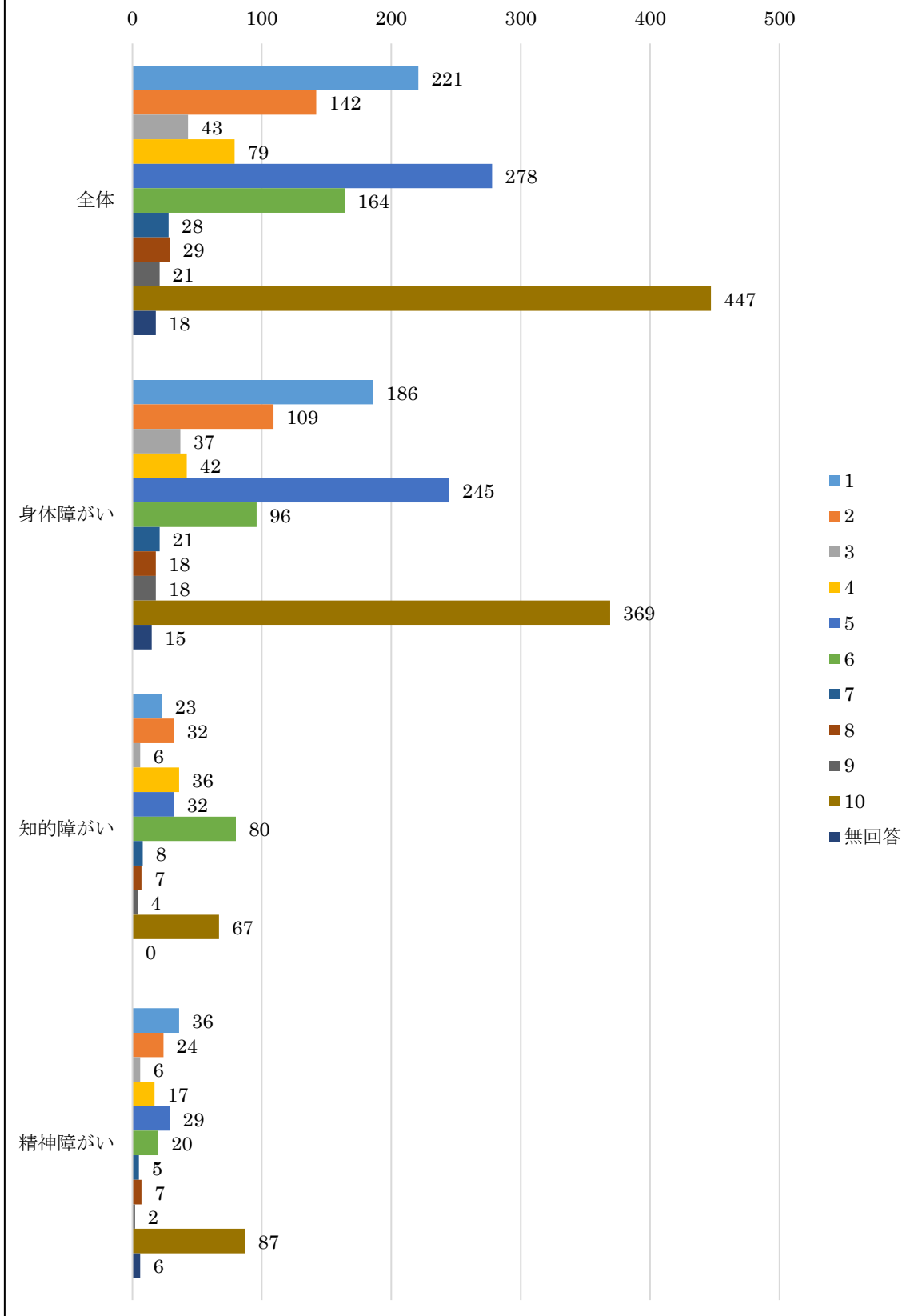
全体では「参加なし」が 447 件 (30.4%) で最も多く、次いで「自治会の活動」が 278 件 (18.9%)、「趣味の活動」221 件 (15.0%)、「学校、施設等のイベント」164 件 (11.2%) の順です。

障がい種別では、身体障がいは「参加なし」が 369 件 (31.9%) で最も多く、次いで「自治会の活動」245 件 (21.2%)、「趣味の活動」186 件 (16.1%) の順です。

知的障がいは「学校、施設等のイベント」が 80 件 (27.1%) で最も多く、次いで「参加なし」67 件 (22.7%)、「障がいのある人を支援する活動」36 件 (12.2%) の順です。

精神障がいは「参加なし」が 87 件 (36.4%) で最も多く、次いで「趣味の活動」36 件 (15.1%)、「自治会の活動」29 件 (12.1%) の順です。

社会活動への参加



(22) 社会活動に参加したことがない人について

今後、社会活動に参加したいですか【(21)で10と回答した人のみ】

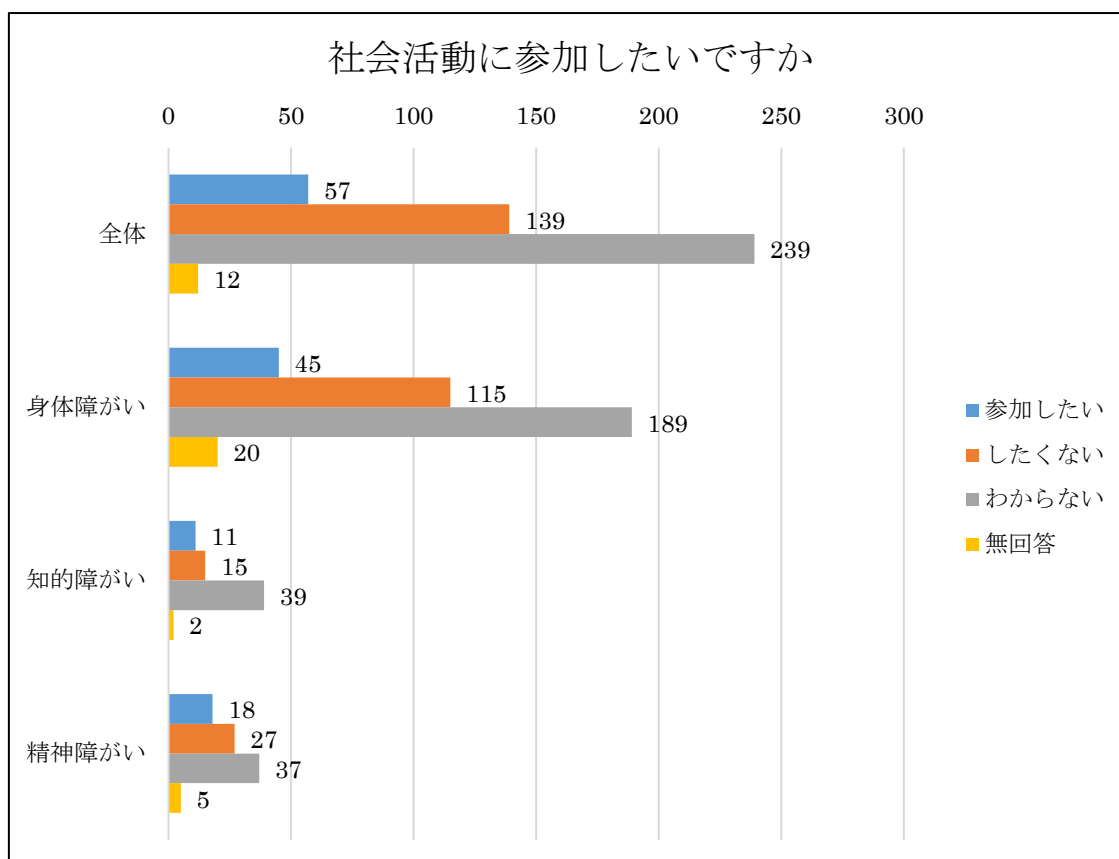
1.参加したい 2.(参加)したくない 3.わからない 4.無回答

【基数=回答数】

全体 447人 身体障がい 369人 知的障がい 67人 精神障がい 87人

全体では「わからない」が239人(53.5%)で最も多く、次いで「参加したくない」139人(31.1%)、「参加したい」57人(12.8%)の順です。

障がい種別では、身体障がい、知的障がい、精神障がいとも「わからない」が各189人(51.2%)、39人(58.2%)、37人(42.5%)で最も多く、次いで「参加したくない」各115人(31.2%)、15人(22.4%)、27人(31.0%)、「参加したい」45人(12.2%)、11人(16.4%)、18人(20.7%)の順です。



(23) 社会参加のために地域で行ってほしいことについて

社会参加のために地域で行ってほしいことは

複数回答可

1. 「周囲の人が手伝う」(障がいのある人への手助けを行う)
2. 「施設のバリアフリー」
3. 「障がいのある人への理解、配慮」
4. 「障がいのある人を孤立させない」
5. 「行事、イベントに障がいのある人の参加を促す」
6. 「障がいを学ぶ機会への参加」
7. 「障がい者団体のイベントへの参加」
8. 「その他」
9. 「特にない」
10. 「無回答」

【基数＝回答数】

全体 1,986 件 身体障がい 1,521 件 知的障がい 441 件 精神障がい 317 件

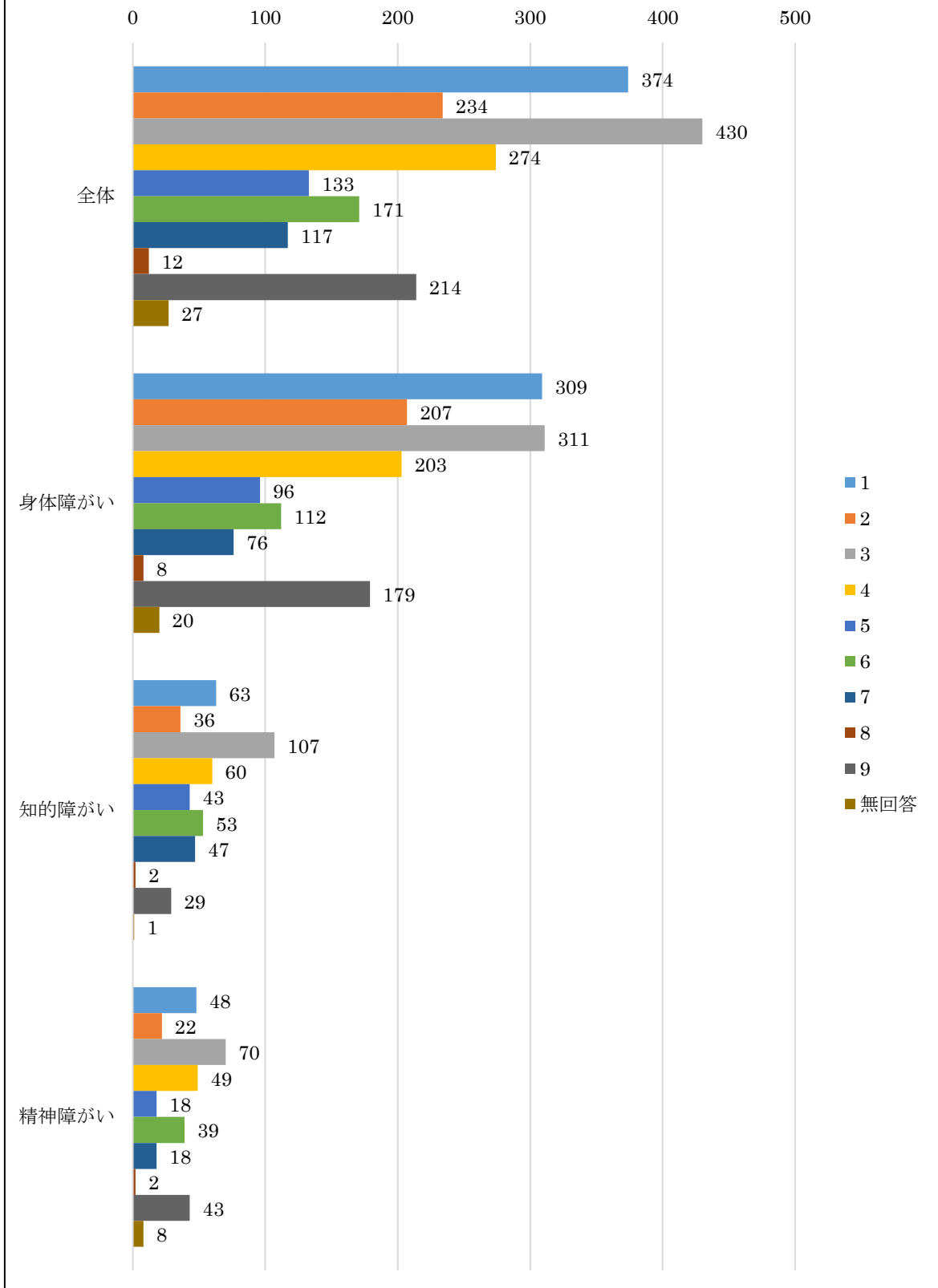
全体では「障がいのある人への理解、配慮」が 430 件 (21.7%) で最も多く、次いで「周囲の人が手伝う」374 件 (18.8%)、「障がいのある人を孤立させない」274 件 (13.8%) の順です。

障がい種別では、身体障がいは「障がいのある人への理解、配慮」が 311 件 (20.4%) で最も多く、次いで「周囲の人が手伝う」309 件 (20.3%)、「施設のバリアフリー」207 件 (13.6%) の順です。

知的障がいは「障がいのある人への理解、配慮」が 107 件 (24.3%) で最も多く、次いで「周囲の人が手伝う」63 件 (14.3%)、「障がいのある人を孤立させない」60 件 (13.6%) の順です。

精神障がいは「障がいのある人への理解、配慮」が 70 件 (22.1%) で最も多く、次いで「障がいのある人を孤立させない」49 件 (15.5%)、「周囲の人が手伝う」48 件 (15.1%) の順です。

社会参加のために地域で行ってほしいこと



(24) 生活上の悩みや心配があるとき、相談する人について

生活上の悩みや心配があるとき、相談する人は 複数回答可

1. 「家族」
2. 「友人」
3. 「市役所」
4. 「野田市障がい者相談員」
5. 「地域相談員」
6. 「同じ障がいのある人やその家族」
7. 「医療機関」
8. 「中核地域生活支援センター」
9. 「障害福祉サービス事業所」
10. 「相談支援事業所」
11. 「障害者就業・生活支援センター」
12. 「民生委員・児童委員」
13. 「社会福祉協議会」
14. 「県の相談機関」(健康福祉センター、障害者相談センター、児童相談所)
15. 「教育機関」(学校など)
16. 「保育機関」(保育所など)
17. 「その他」
18. 「相談相手がない、相談できない」
19. 「無回答」

【基数＝回答数】

全体 2,178 件 身体障がい 1,675 件 知的障がい 491 件 精神障がい 395 件

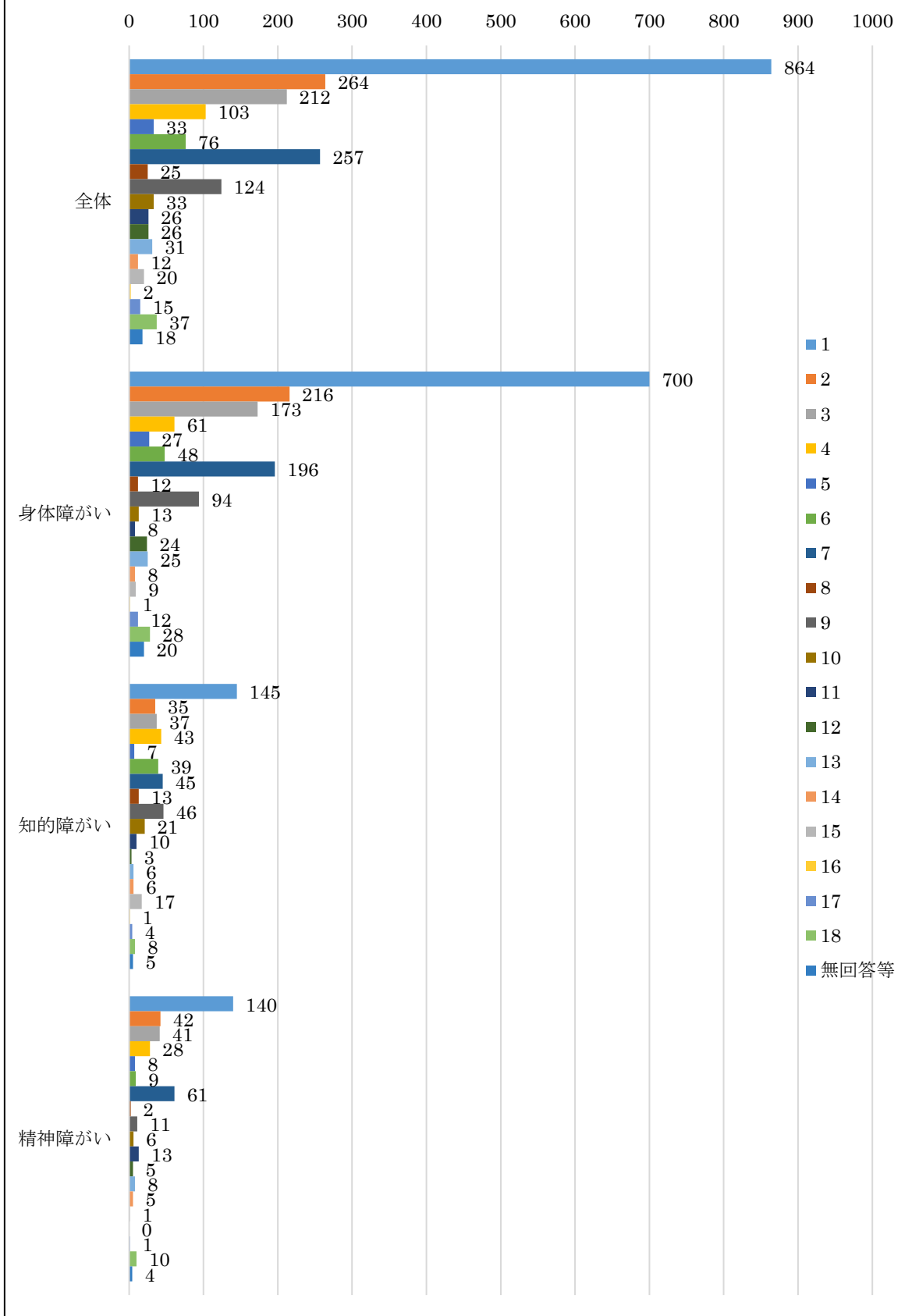
全体では「家族」が 864 件(39.7%)で最も多く、次いで「友人」264 人(12.1%)、「医療機関」257 件(11.8%)、「市役所」212 件(9.7%)の順です。

障がい種別では、身体障がいは「家族」が 700 件(41.8%)で最も多く、次いで「友人」216 件(12.9%)、「医療機関」196 件(11.7%)、「市役所」173 件(10.3%)の順です。

知的障がいは「家族」が 145 件(29.5%)で最も多く、次いで「障害福祉サービス事業所」46 件(9.4%)、「医療機関」45 件(9.2%)、「野田市障がい者相談員」43 件(8.8%)の順です。

精神障がいは「家族」が 140 件(35.4%)で最も多く、次いで「医療機関」61 件(15.4%)、「友人」42 件(10.6%)、「市役所」41 件(10.4%)の順です。

悩みや心配事を相談する人



(25) 相談したいと思っていることについて

相談したいと思っていることがありますか

1. 「ある」 2. 「ない」 3. 「わからない」 4. 「無回答等」

【基数＝回答数】

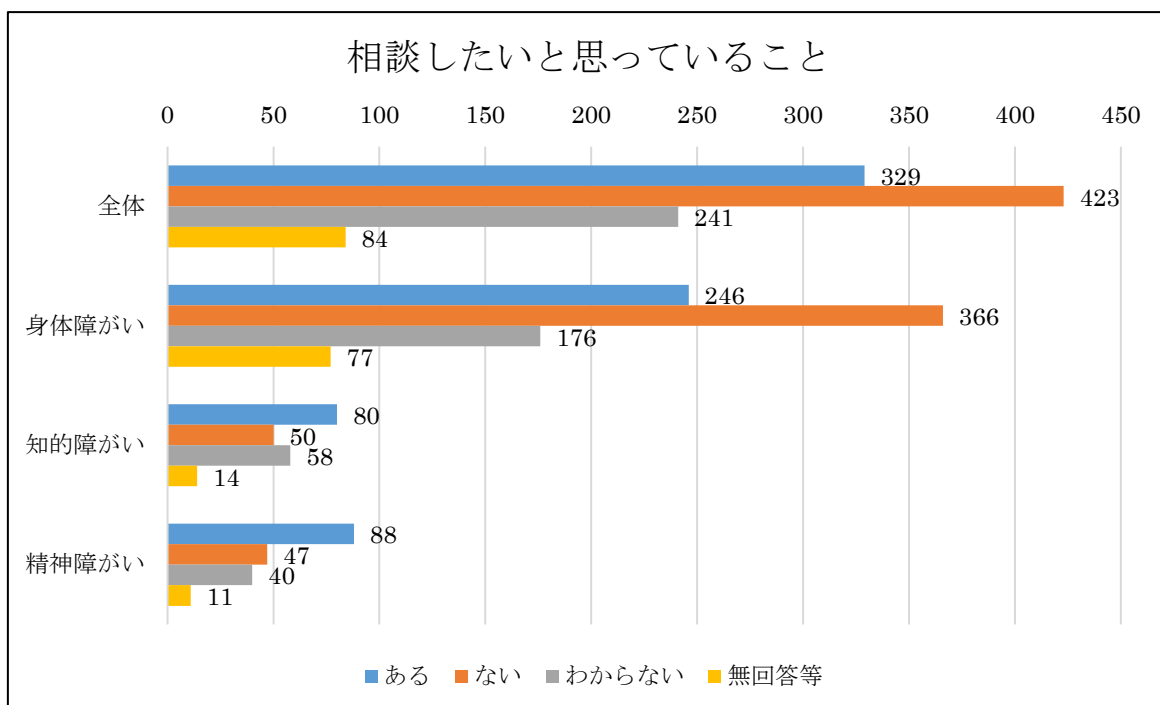
全体 1,077 件 身体障がい 865 件 知的障がい 202 件 精神障がい 186 件

全体では「ない」が 423 人(39.3%)で最も多く、次いで「ある」329 人(30.5%)、「わからない」 241 人 (22.4%) の順です。

障がい種別では、身体障がいは「ない」が 366 人 (42.3%) で最も多く、次いで「ある」 246 人 (28.4%)、「わからない」 176 人 (20.3%) の順です。

知的障がいは「ある」が 80 人 (39.6%) で最も多く、次いで「わからない」58 人 (28.7%)、「ない」 50 人 (24.8%) の順です。

精神障がいは「ある」が 88 人 (47.3%) で最も多く、次いで「ない」 47 人 (25.3%)、「わからない」 40 人 (21.5%) の順です。



(26) 相談したいと思っている人の相談内容について

相談したい人は、何を相談したいか【(25)で1と回答した人のみ】

複数回答可

1. 「住む場所」
2. 「就労のこと」
3. 「経済的なこと」
4. 「障がい特性、病気のこと」
5. 「日常生活のこと」
6. 「家族関係のこと」
7. 「友人のこと」
8. 「教養や趣味のこと」
9. 「虐待や差別のこと」
10. 「将来のこと」
11. 「その他」
12. 「無回答」

【基数＝回答数】

全体 727 件 身体障がい 475 件 知的障がい 195 件 精神障がい 253 件

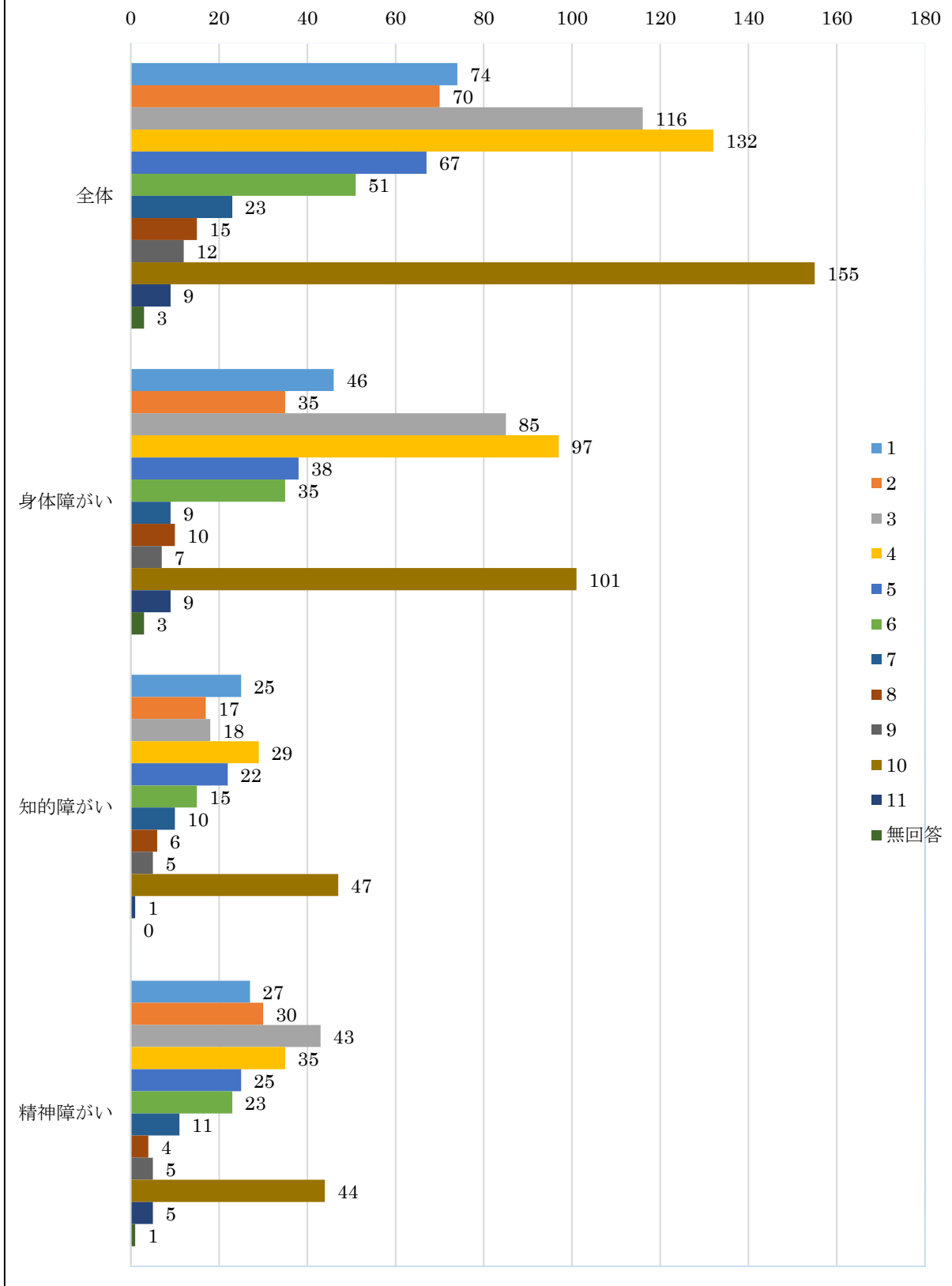
全体では「将来のこと」が 155 件 (21.3%) で最も多く、次いで「障がい特性、病気のこと」132 件 (18.2%)、「経済的なこと」116 件 (16.0%) の順です。

障がい種別では、身体障がいは「将来のこと」が 101 件 (21.3%) で最も多く、次いで「障がい特性、病気のこと」97 件 (20.4%)、「経済的なこと」85 件 (17.9%) の順です。

知的障がいは「将来のこと」が 47 件 (24.1%) で最も多く、次いで「障がい特性、病気のこと」29 件 (14.9%)、「住む場所」25 件 (12.8%) の順です。

精神障がいは「将来のこと」が 44 件 (17.4%) で最も多く、次いで「経済的なこと」43 件 (17.0%)、「障がい特性、病気のこと」35 件 (13.8%) の順です。

相談したいと思っている人の相談内容



(27) 相談することで、困っていることについて

相談することで、困っていることは

複数回答可

1. 「夜間、休日に相談したい」(緊急な出来事について)
2. 「どこに相談すべきか」
3. 「満足できる回答がない」
4. 「担任制の相談者がいない」
5. 「プライバシー保護が不安」
6. 「その他」
7. 「特にない」
8. 「無回答」

【基数＝回答数】

全体 962 件 身体障がい 733 件 知的障がい 213 件 精神障がい 191 件

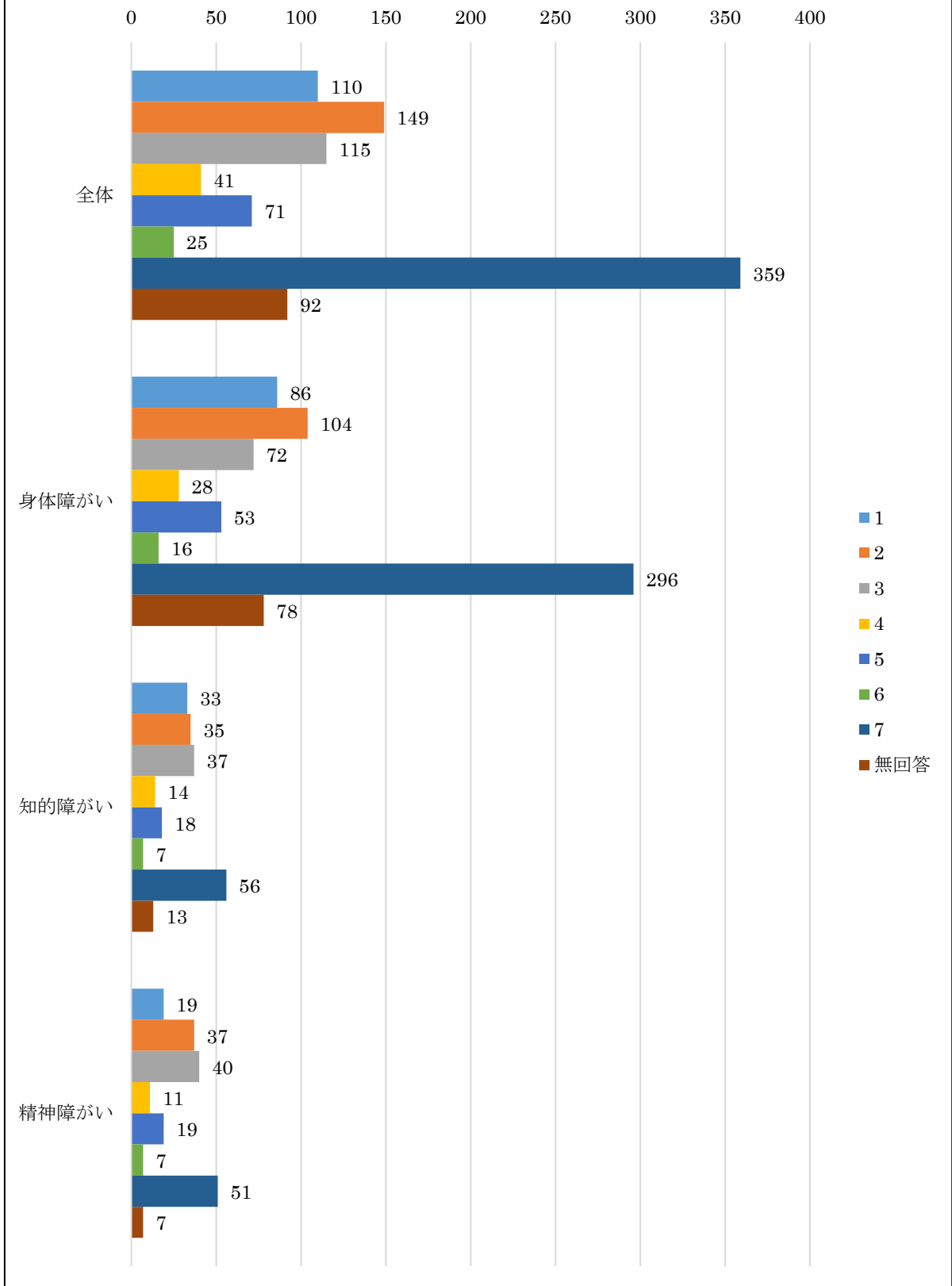
全体では「特にない」が 359 件 (37.3%) で最も多く、次いで「どこに相談すべきか」149 件 (15.5%)、「満足できる回答がない」115 件 (12.0%)、「夜間、休日に相談したい」110 件 (11.4%) の順です。

障がい種別では、身体障がいは「特にない」が 296 件 (40.4%) で最も多く、次いで「どこに相談すべきか」104 件 (14.2%)、「夜間、休日に相談したい」86 件 (11.7%)、「満足できる回答がない」72 件 (9.8%) の順です。

知的障がいは、「特にない」が 56 件 (26.3%) で最も多く、次いで「満足できる回答がない」37 件 (17.4%)、「どこに相談すべきか」35 件 (16.4%)、「夜間、休日に相談したい」33 件 (15.5%) の順です。

精神障がいは「特にない」が 51 件 (26.7%) で最も多く、次いで「満足できる回答がない」40 件 (20.9%)、「どこに相談すべきか」37 件 (19.4%)、「夜間、休日に相談したい」と「プライバシー保護が不安」19 件 (9.9%) の順です。

相談することで、困っていること



(28) 障害支援区分認定について

障害支援区分の有無は

1. 「認定を受けている」(区分1)
2. 「認定を受けている」(区分2)
3. 「認定を受けている」(区分3)
4. 「認定を受けている」(区分4)
5. 「認定を受けている」(区分5)
6. 「認定を受けている」(区分6)
7. 「未認定」(認定を受けていないを含む)
8. 「無回答」

【基数＝回答数】

全体 1,077 件 身体障がい 865 件 知的障がい 202 件 精神障がい 186 件

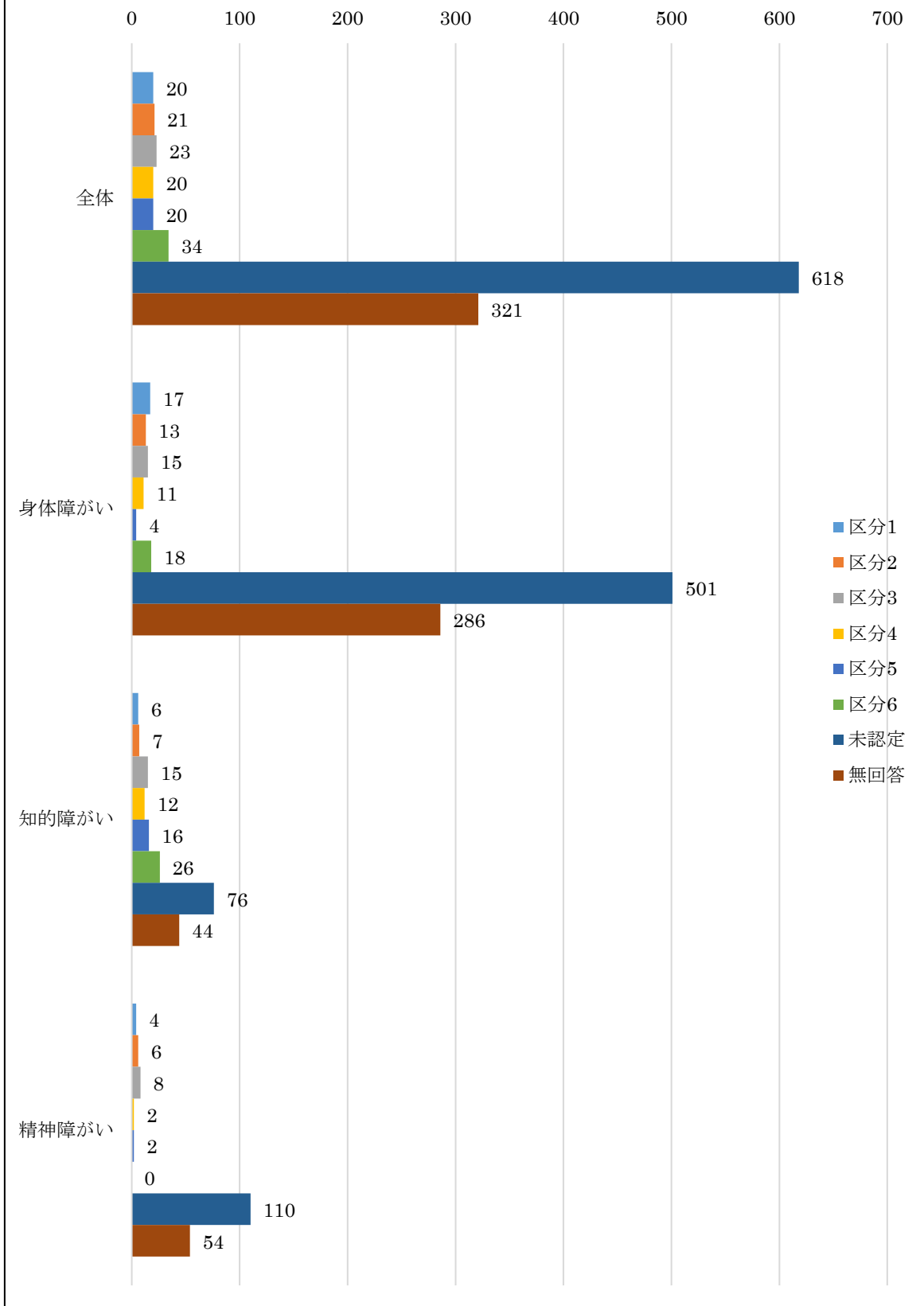
全体では「未認定」が 618 件 (57.4%) で最も多く、次いで「無回答」321 件 (29.8%) の順です。なお 1 から 6 の「認定を受けている」は 138 件 (12.8%) です。

障がい種別では、身体障がいは「未認定」が 501 件 (57.9%) で最も多く、次いで「無回答」286 件 (33.1%)、1 から 6 の「認定を受けている」が 78 件 (9.0%) の順です。

知的障がいは 1 から 6 の「認定を受けている」が 82 件 (40.6%) で最も多く、次いで「未認定」76 件 (37.6%)、「無回答」44 件 (21.8%) の順です。

精神障がいは「未認定」が 110 件 (59.1%) で最も多く、次いで「無回答」54 件 (29.0%)、1 から 6 の「認定を受けている」22 件 (11.8%) の順です。

障害支援区分の有無



(29) 障害福祉サービスの利用について

①居宅介護を「現在利用」しているか「今後利用」したいか

【基数＝回答数】

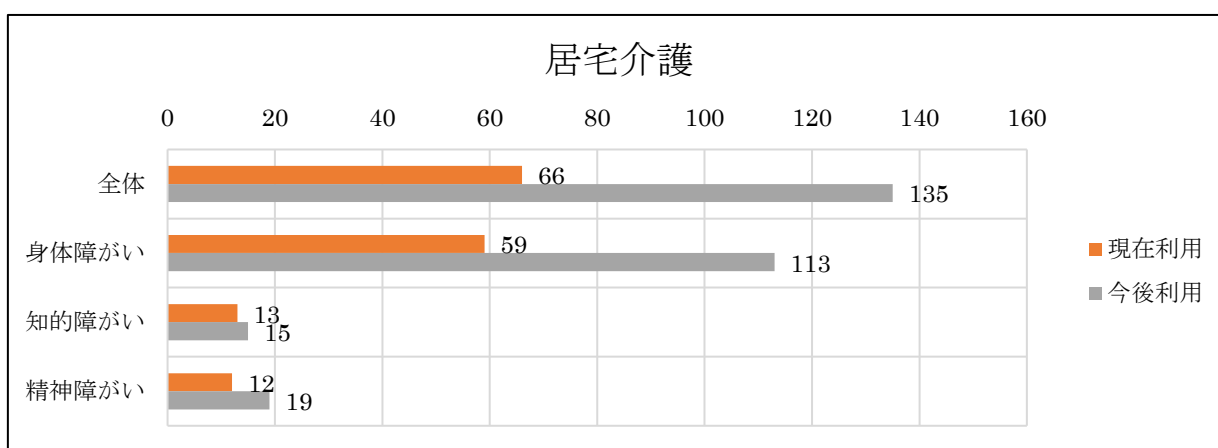
全体 201 件 身体障がい 172 件 知的障がい 28 件 精神障がい 31 件

「現在利用」66 件で「今後利用」135 件です。

障がい種別では、身体障がいは「現在利用」59 件で「今後利用」113 件です。

知的障がいは「現在利用」13 件で「今後利用」15 件です。

精神障がいは「現在利用」12 件で「今後利用」19 件です。



②重度訪問介護を「現在利用」しているか「今後利用」したいか

【基数＝回答数】

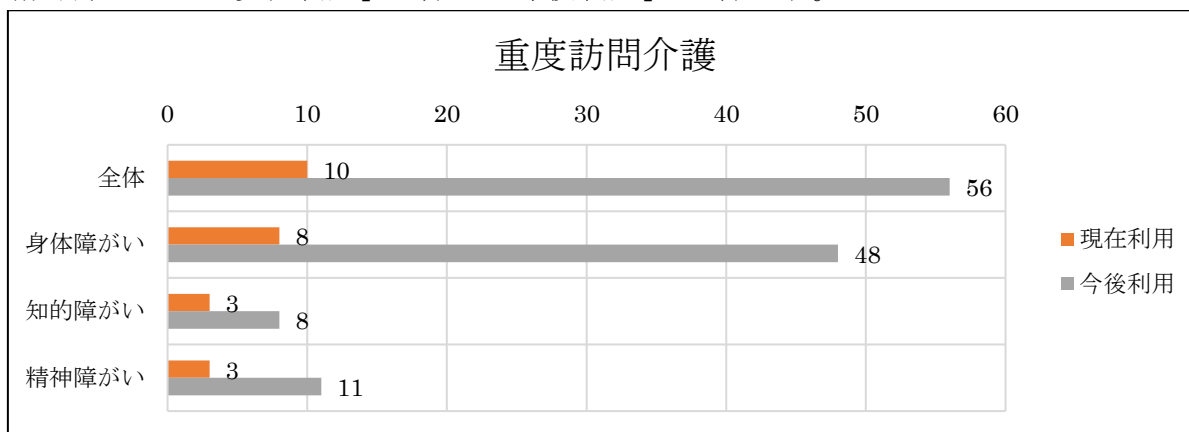
全体 66 件 身体障がい 56 件 知的障がい 11 件 精神障がい 14 件

「現在利用」10 件で「今後利用」56 件です。

障がい種別では、身体障がいは「現在利用」8 件で「今後利用」48 件です。

知的障がいは「現在利用」3 件で「今後利用」8 件です。

精神障がいは「現在利用」3 件で「今後利用」11 件です。



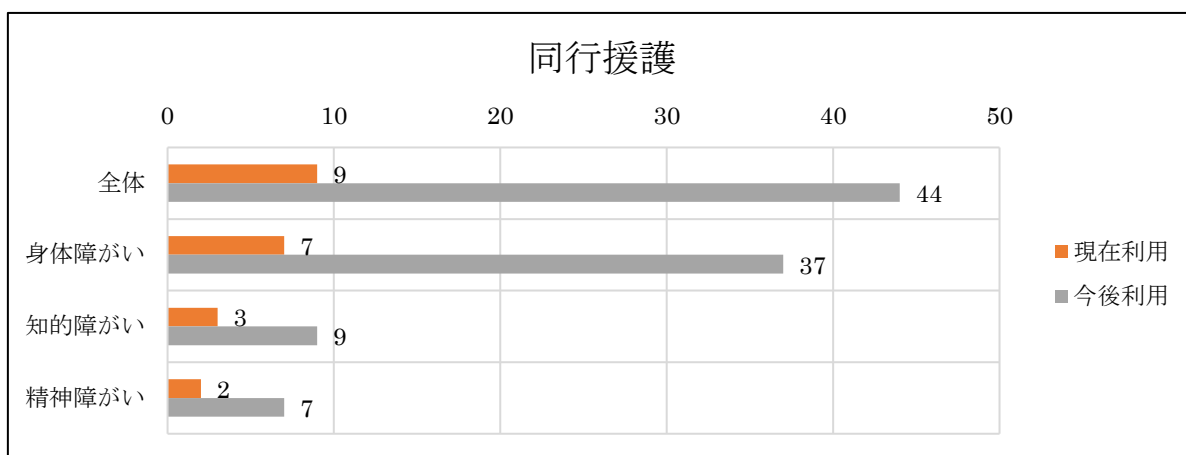
③同行援護を「現在利用」しているか「今後利用」したいか

【基数＝回答数】

全体 53 件 身体障がい 44 件 知的障がい 12 件 精神障がい 9 件

「現在利用」9 件で「今後利用」44 件です。

障がい種別では、身体障がいは「現在利用」7 件で「今後利用」37 件です。
知的障がいは「現在利用」3 件で「今後利用」9 件です。
精神障がいは「現在利用」2 件で「今後利用」7 件です。



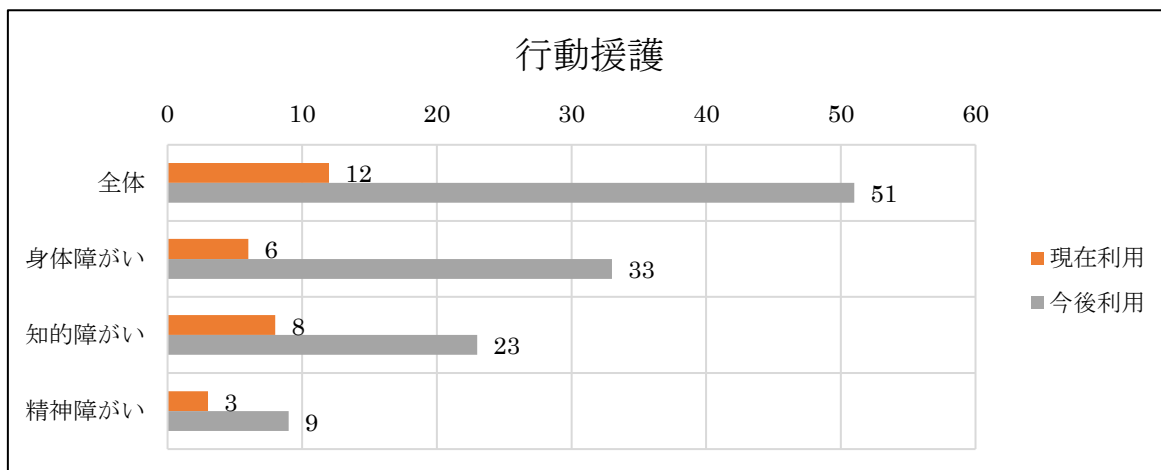
④行動援護を「現在利用」しているか「今後利用」したいか

【基数＝回答数】

全体 63 件 身体障がい 39 件 知的障がい 31 件 精神障がい 12 件

「現在利用」12 件で「今後利用」51 件です。

障がい種別では、身体障がいは「現在利用」6 件で「今後利用」33 件です。
知的障がいは「現在利用」8 件で「今後利用」23 件です。
精神障がいは「現在利用」3 件で「今後利用」9 件です。

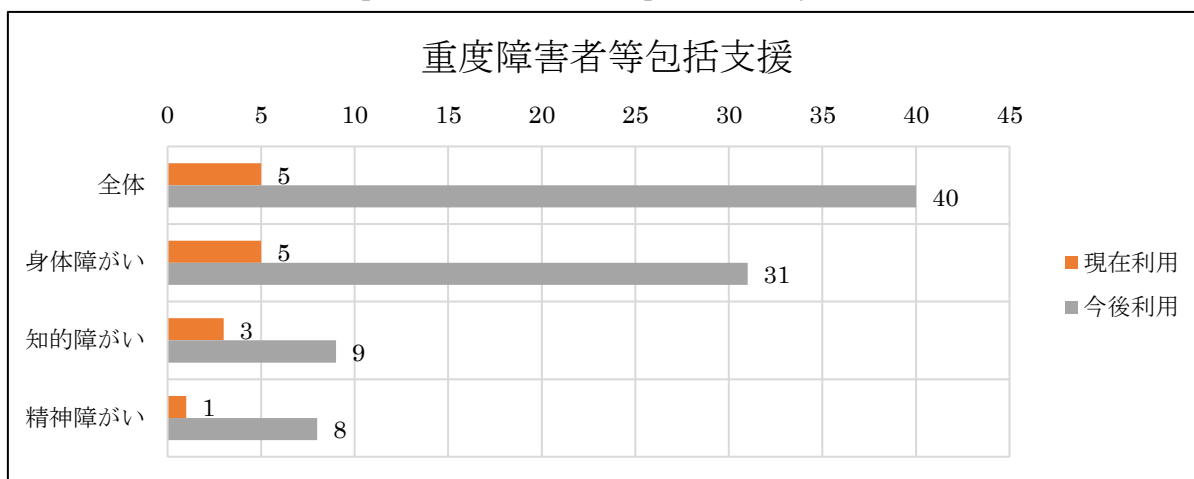


⑤重度障害者等包括支援を「現在利用」しているか「今後利用」したいか
【基数＝回答数】

全体 45 件 身体障がい 36 件 知的障がい 12 件 精神障がい 9 件

「現在利用」5 件で「今後利用」40 件です。

障がい種別では、身体障がいは「現在利用」5 件で「今後利用」31 件です。
知的障がいは「現在利用」3 件で「今後利用」9 件です。
精神障がいは「現在利用」1 件で「今後利用」8 件です。

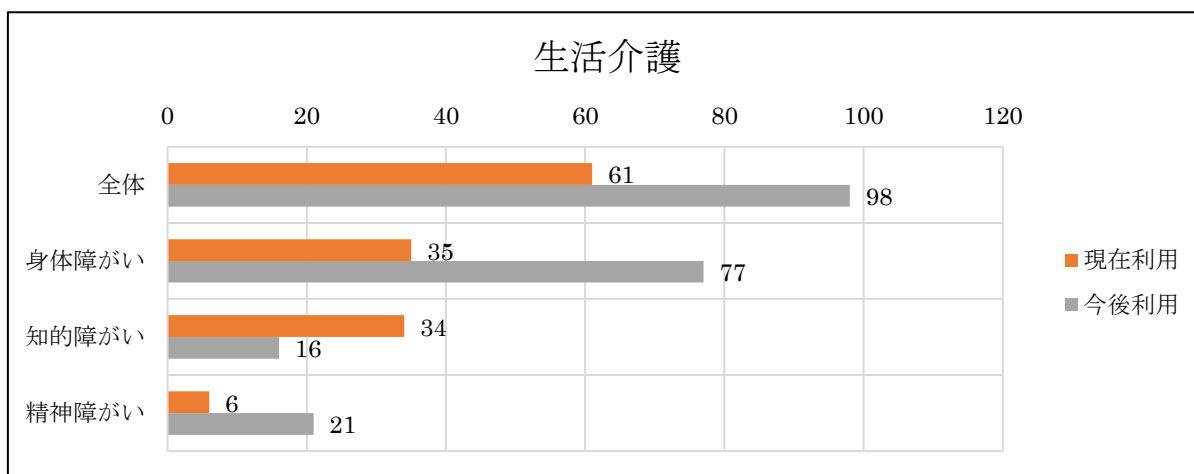


⑥生活介護を「現在利用」しているか「今後利用」したいか
【基数＝回答数】

全体 159 件 身体障がい 112 件 知的障がい 50 件 精神障がい 27 件

「現在利用」61 件で「今後利用」98 件です。

障がい種別では、身体障がいは「現在利用」35 件で「今後利用」77 件です。
知的障がいは「現在利用」34 件で「今後利用」16 件です。
精神障がいは「現在利用」6 件で「今後利用」21 件です。



⑦機能訓練を「現在利用」しているか「今後利用」したいか

【基数＝回答数】

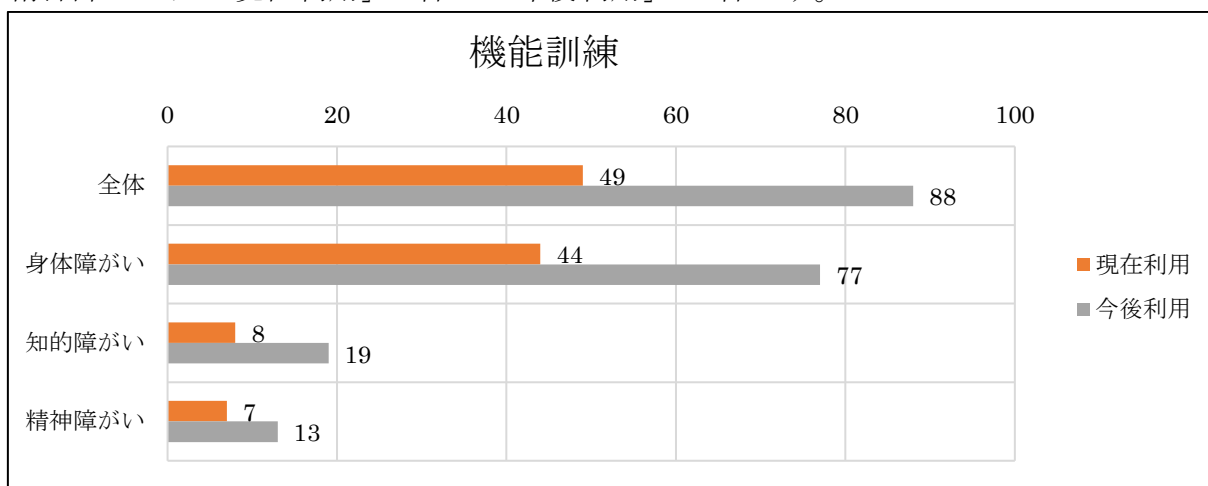
全体 137 件 身体障がい 121 件 知的障がい 27 件 精神障がい 20 件

「現在利用」49 件で「今後利用」88 件です。

障がい種別では、身体障がいは「現在利用」44 件で「今後利用」77 件です。

知的障がいは「現在利用」8 件で「今後利用」19 件です。

精神障がいは「現在利用」7 件で「今後利用」13 件です。



⑧生活訓練を「現在利用」しているか「今後利用」したいか

【基数＝回答数】

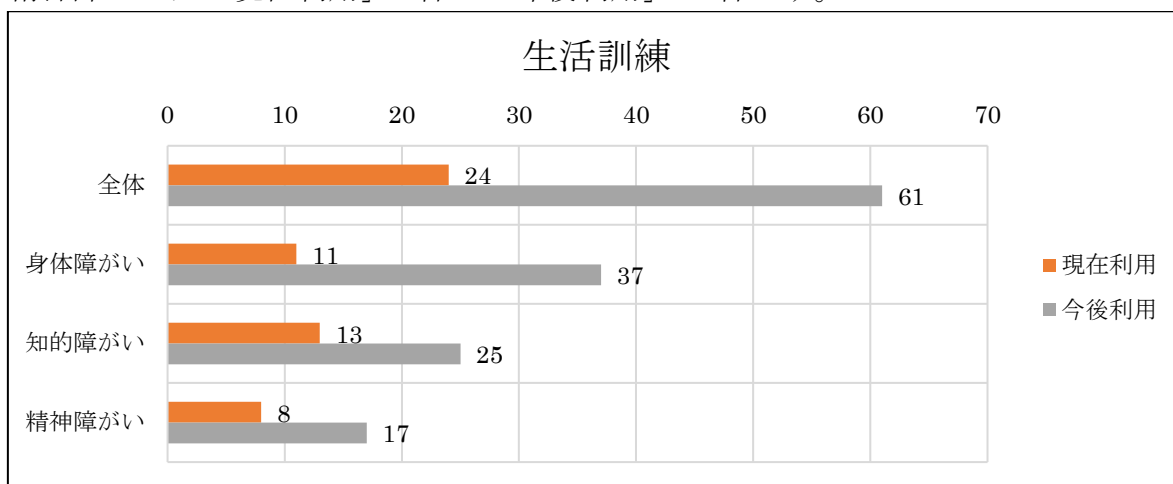
全体 85 件 身体障がい 48 件 知的障がい 38 件 精神障がい 25 件

「現在利用」24 件で「今後利用」61 件です。

障がい種別では、身体障がいは「現在利用」11 件で「今後利用」37 件です。

知的障がいは「現在利用」13 件で「今後利用」25 件です。

精神障がいは「現在利用」8 件で「今後利用」17 件です。



⑨就労移行支援を「現在利用」しているか「今後利用」したいか

【基数＝回答数】

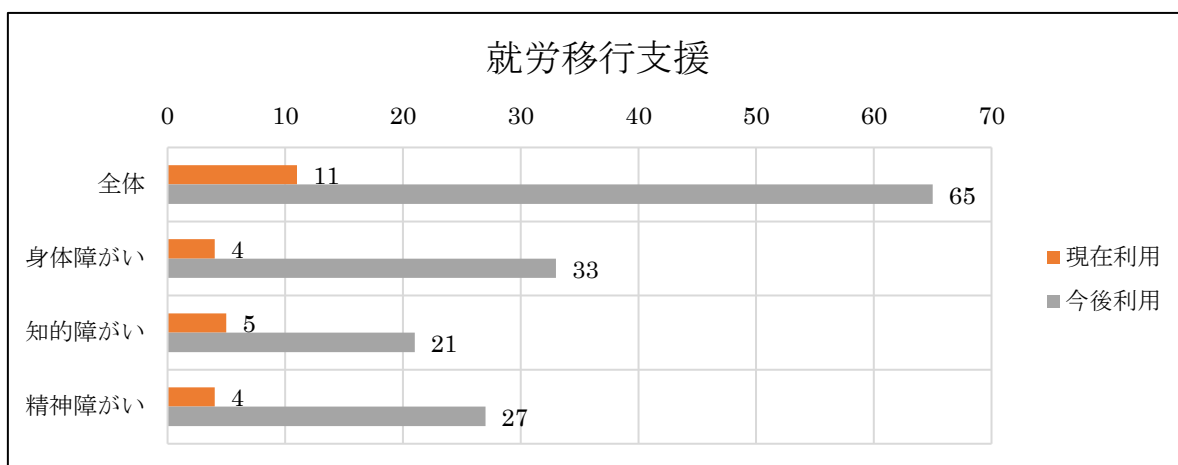
全体 76 件 身体障がい 37 件 知的障がい 26 件 精神障がい 31 件

「現在利用」11 件で「今後利用」65 件です。

障がい種別では、身体障がいは「現在利用」4 件で「今後利用」33 件です。

知的障がいは「現在利用」5 件で「今後利用」21 件です。

精神障がいは「現在利用」4 件で「今後利用」27 件です。



⑩就労継続支援A型を「現在利用」しているか「今後利用」したいか

【基数＝回答数】

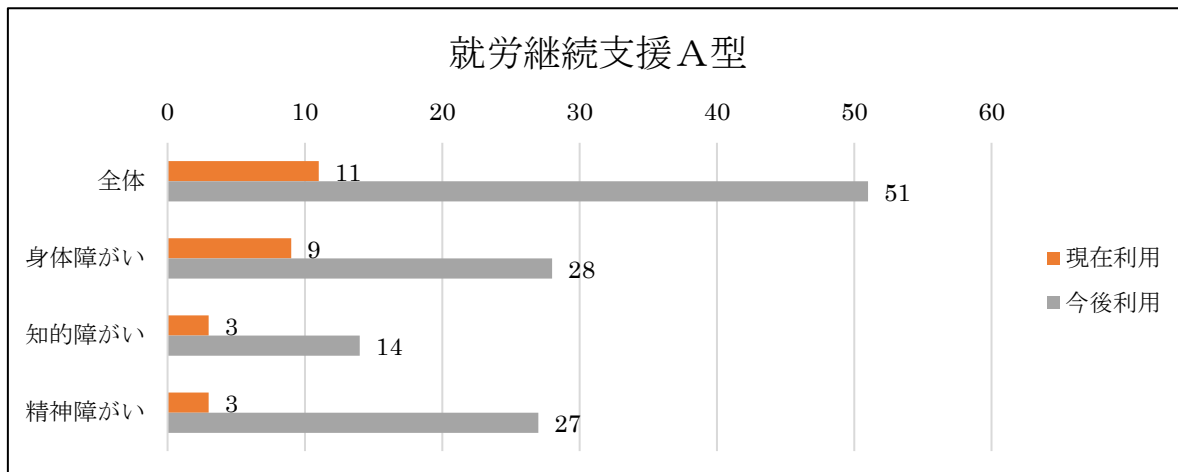
全体 62 件 身体障がい 37 件 知的障がい 17 件 精神障がい 30 件

「現在利用」11 件で「今後利用」51 件です。

障がい種別では、身体障がいは「現在利用」9 件で「今後利用」28 件です。

知的障がいは「現在利用」3 件で「今後利用」14 件です。

精神障がいは「現在利用」3 件で「今後利用」27 件です。



⑪就労継続支援B型を「現在利用」しているか「今後利用」したいか

【基数＝回答数】

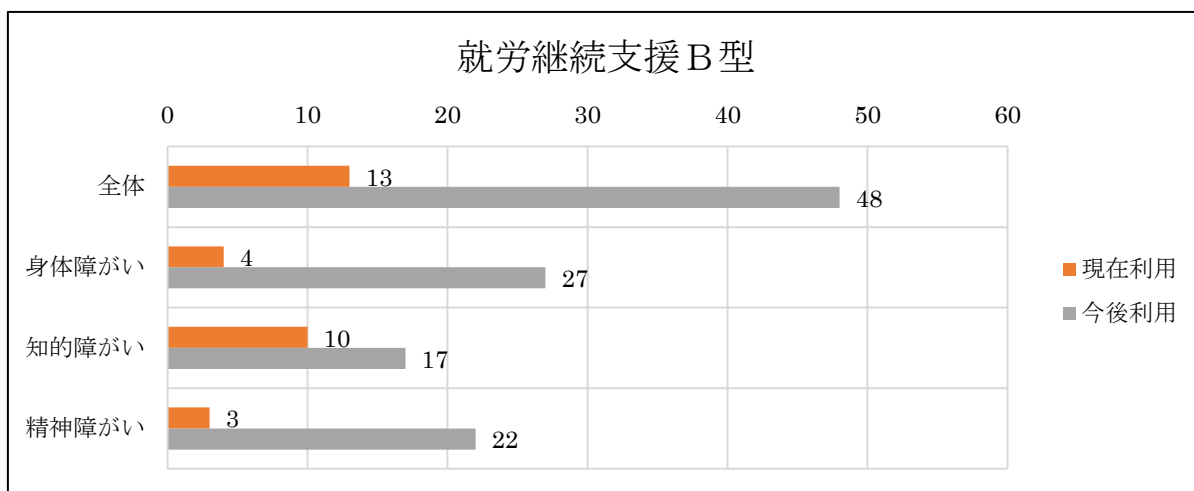
全体 61件 身体障がい 31件 知的障がい 27件 精神障がい 25件

「現在利用」13件で「今後利用」48件です。

障がい種別では、身体障がいは「現在利用」4件で「今後利用」27件です。

知的障がいは「現在利用」10件で「今後利用」17件です。

精神障がいは「現在利用」3件で「今後利用」22件です。

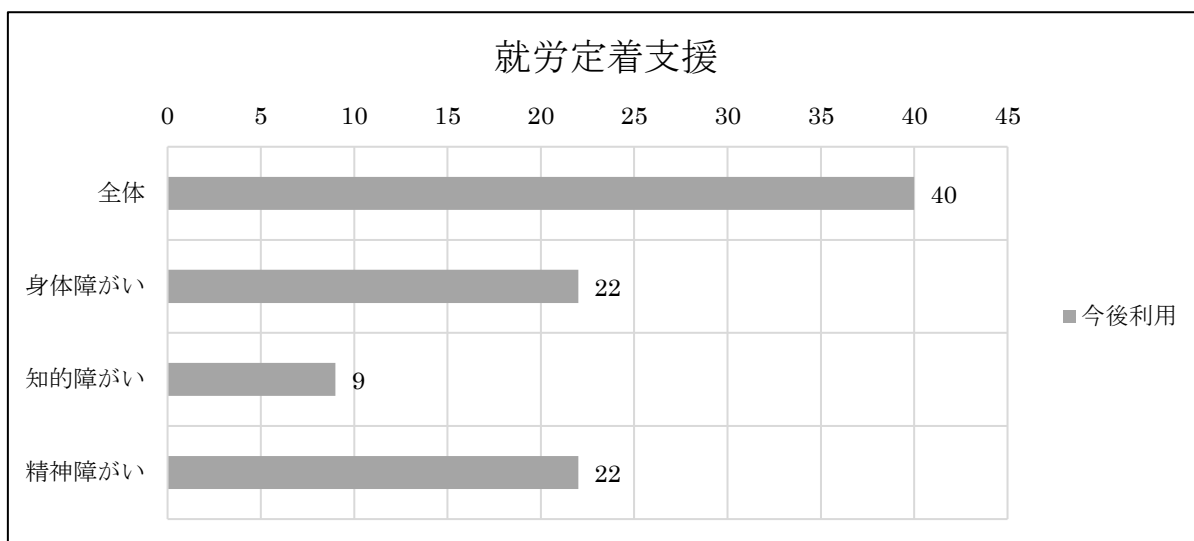


⑫就労定着支援を「今後利用」したいか

※平成30年度新規障害福祉サービスのため、調査時点の利用者はありません。

【基数＝回答数】

全体 40件 身体障がい 22件 知的障がい 9件 精神障がい 22件です。



⑬療養介護を「現在利用」しているか「今後利用」したいか

【基数＝回答数】

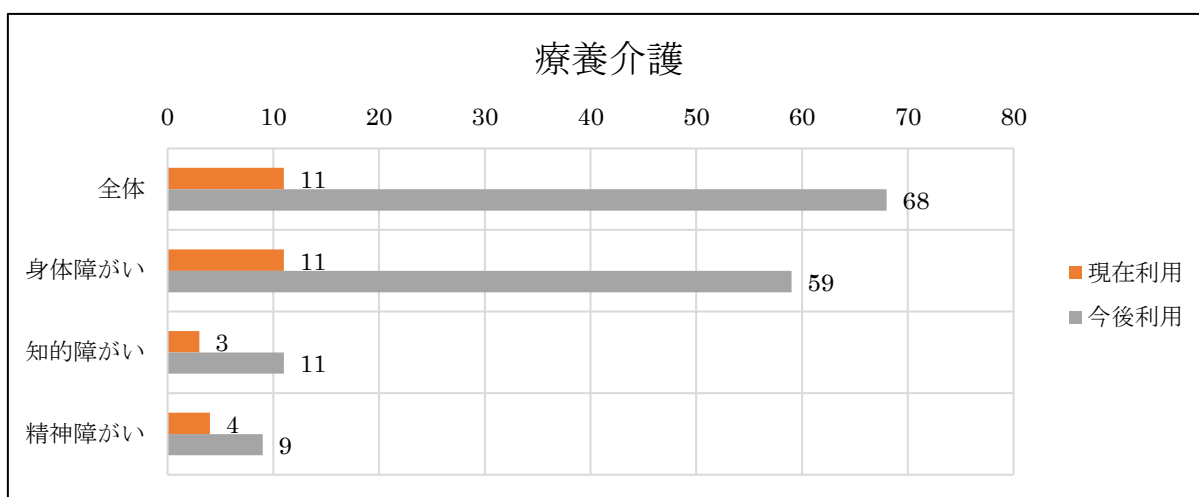
全体 79 件 身体障がい 70 件 知的障がい 14 件 精神障がい 13 件

「現在利用」 11 件で「今後利用」 68 件です。

障がい種別では、身体障がいは「現在利用」 11 件で「今後利用」 59 件です。

知的障がいは「現在利用」 3 件で「今後利用」 11 件です。

精神障がいは「現在利用」 4 件で「今後利用」 9 件です。



⑭短期入所を「現在利用」しているか「今後利用」したいか

【基数＝回答数】

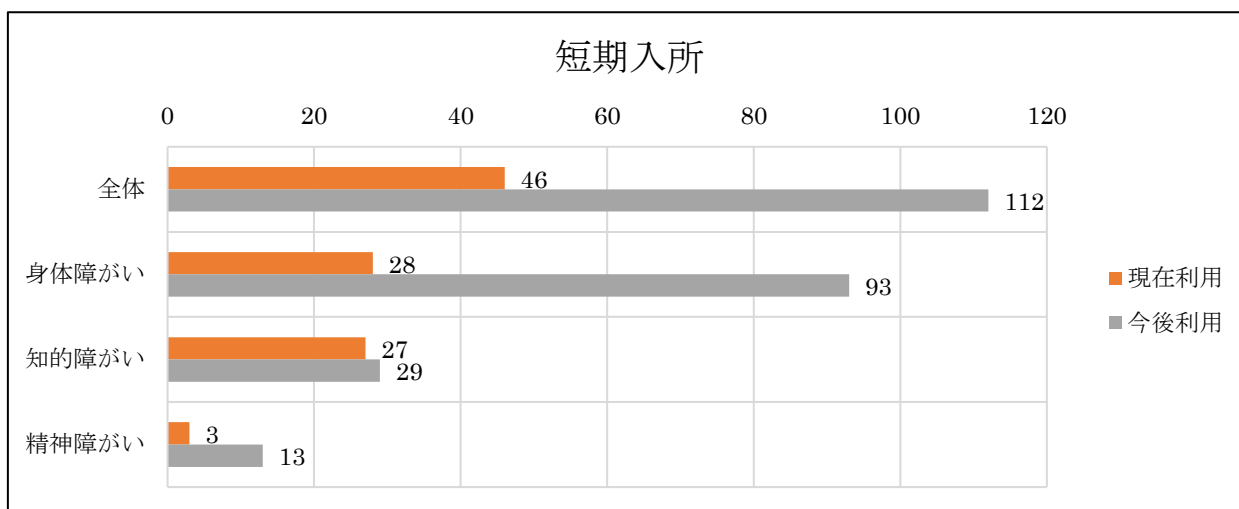
全体 158 件 身体障がい 121 件 知的障がい 56 件 精神障がい 16 件

「現在利用」 46 件で「今後利用」 112 件です。

障がい種別では、身体障がいは「現在利用」 28 件で「今後利用」 93 件です。

知的障がいは「現在利用」 27 件で「今後利用」 29 件です。

精神障がいは「現在利用」 3 件で「今後利用」 13 件です。

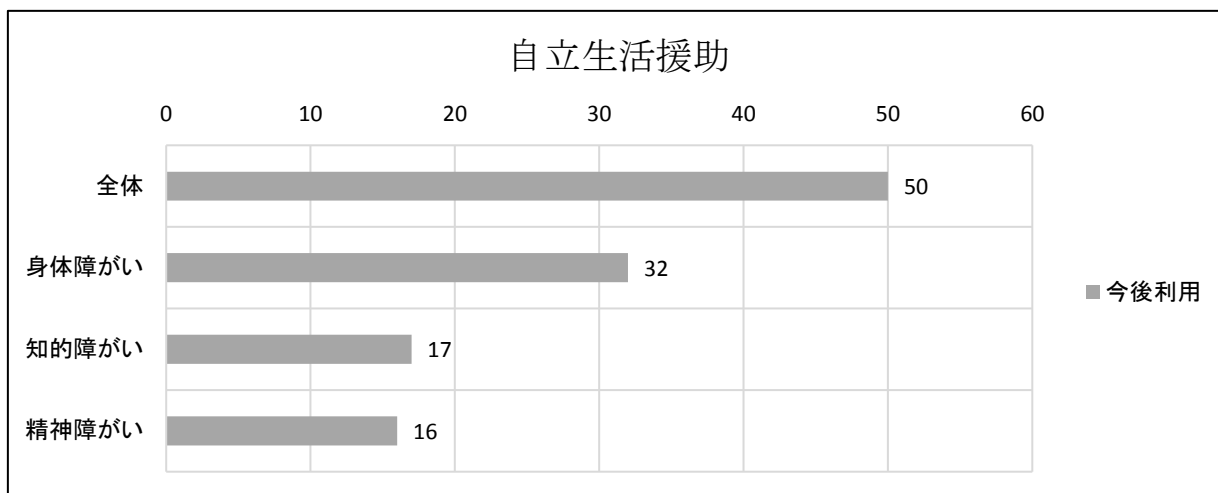


⑮ 自立生活援助を「今後利用」したいか

※平成30年度新規障害福祉サービスのため、調査時点の利用者はありません。

【基数＝回答数】

全体 50件 身体障がい 32件 知的障がい 17件 精神障がい 16件です。



⑯ 共同生活援助を「現在利用」しているか「今後利用」したいか

【基数＝回答数】

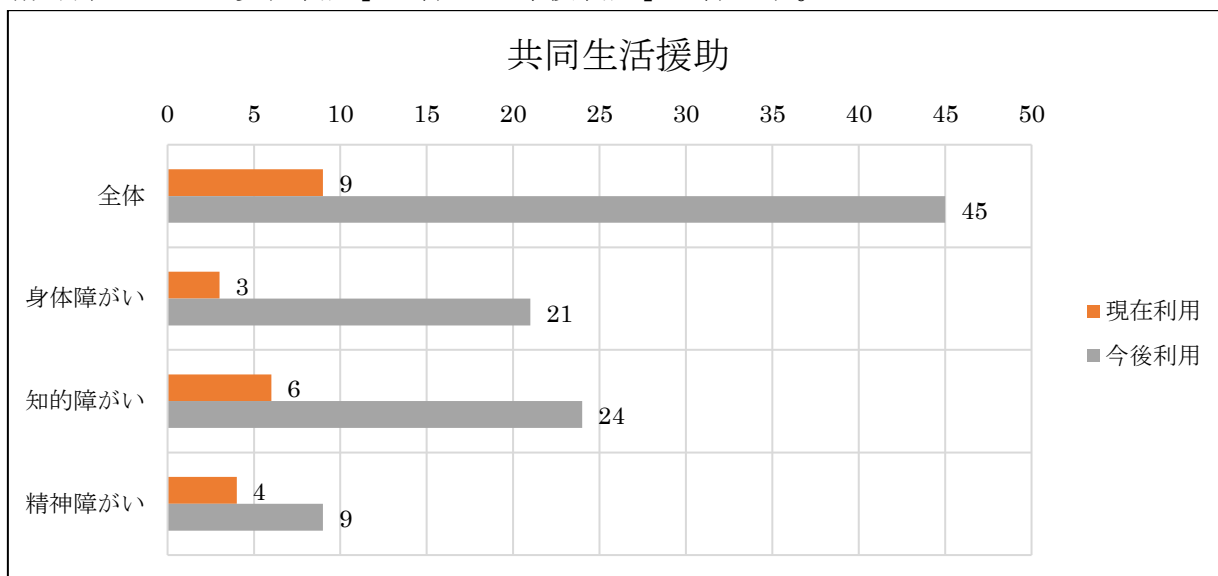
全体 54件 身体障がい 24件 知的障がい 30件 精神障がい 13件

「現在利用」9件で「今後利用」45件です。

障がい種別では、身体障がいは「現在利用」3件で「今後利用」21件です。

知的障がいは「現在利用」6件で「今後利用」24件です。

精神障がいは「現在利用」4件で「今後利用」9件です。



⑰施設入所支援を「現在利用」しているか「今後利用」したいか

【基数＝回答数】

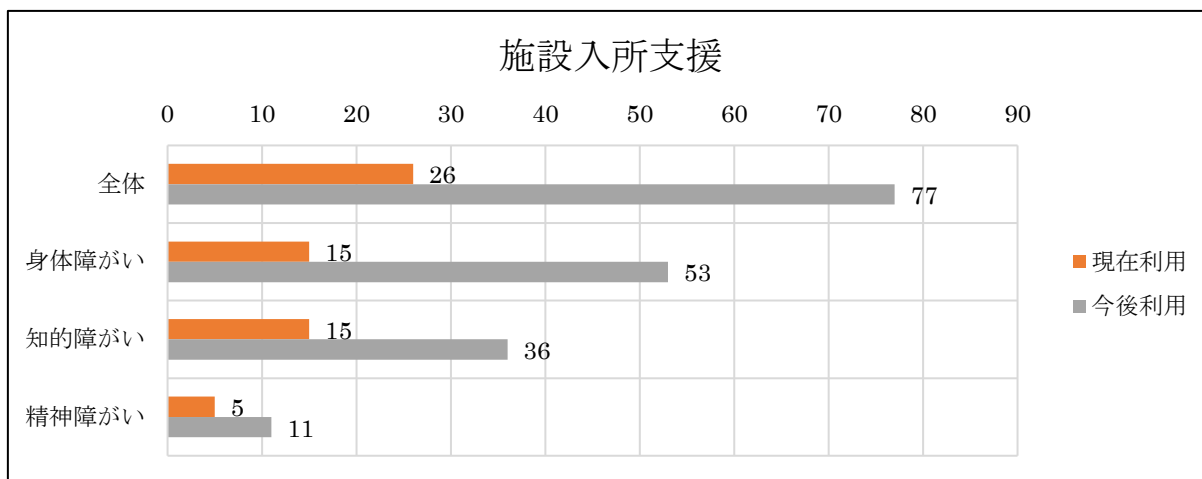
全体 103 件 身体障がい 68 件 知的障がい 51 件 精神障がい 16 件

「現在利用」26 件で「今後利用」77 件です。

障がい種別では、身体障がいは「現在利用」15 件で「今後利用」53 件です。

知的障がいは「現在利用」15 件で「今後利用」36 件です。

精神障がいは「現在利用」5 件で「今後利用」11 件です。



⑱補装具を「現在利用」しているか「今後利用」したいか

【基数＝回答数】

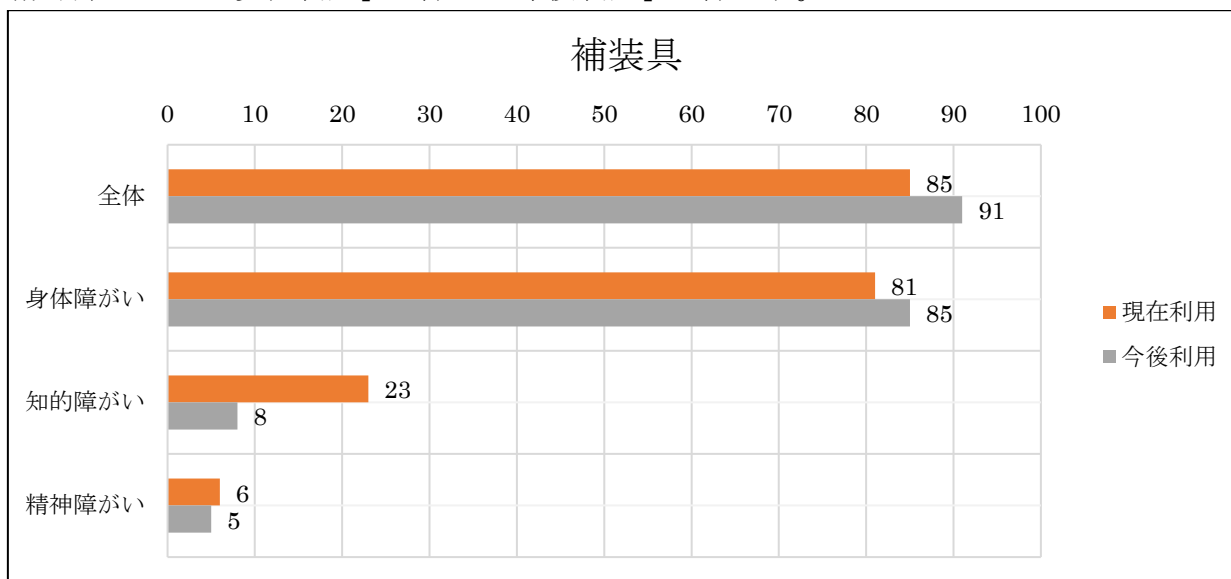
全体 176 件 身体障がい 166 件 知的障がい 31 件 精神障がい 11 件

「現在利用」85 件で「今後利用」91 件です。

障がい種別では、身体障がいは「現在利用」81 件で「今後利用」85 件です。

知的障がいは「現在利用」23 件で「今後利用」8 件です。

精神障がいは「現在利用」6 件で「今後利用」5 件です。



⑱地域移行支援を「現在利用」しているか「今後利用」したいか

【基数＝回答数】

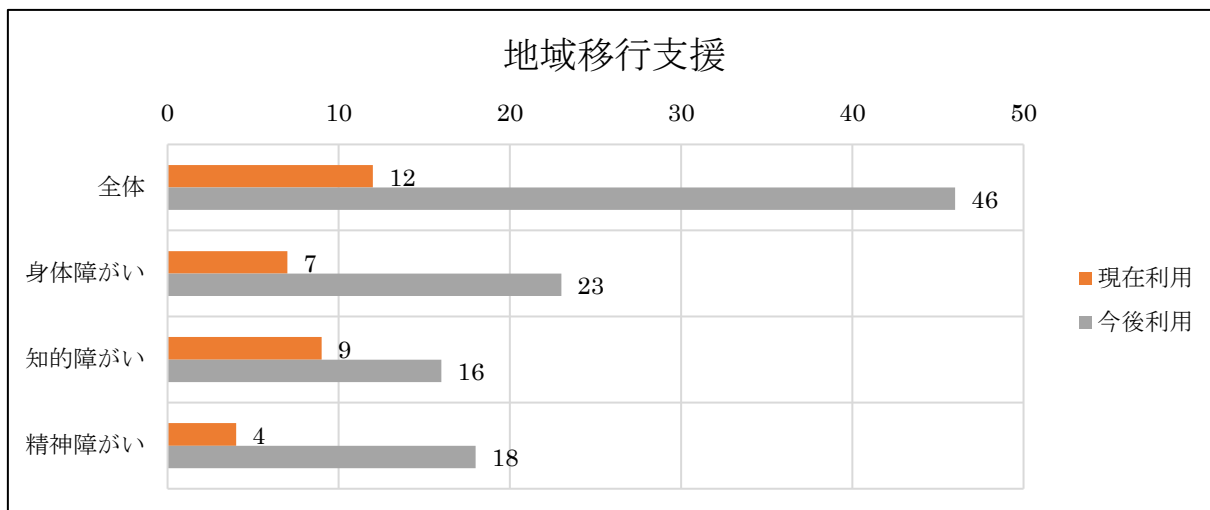
全体 58 件 身体障がい 30 件 知的障がい 25 件 精神障がい 22 件

「現在利用」12 件で「今後利用」46 件です。

障がい種別では、身体障がいは「現在利用」7 件で「今後利用」23 件です。

知的障がいは「現在利用」9 件で「今後利用」16 件です。

精神障がいは「現在利用」4 件で「今後利用」18 件です。

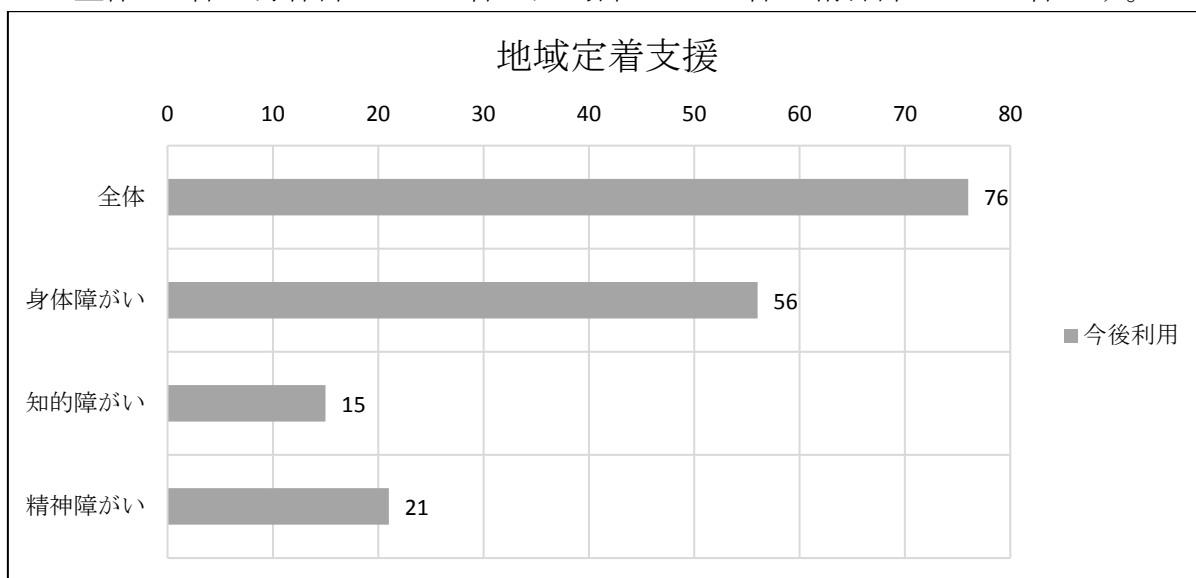


⑳地域定着支援を「今後利用」したいか

※平成 30 年度新規障害福祉サービスのため、調査時点の利用者はありません。

【基数＝回答数】

全体 76 件 身体障がい 56 件 知的障がい 15 件 精神障がい 21 件です。



②1 児童発達支援を「現在利用」しているか「今後利用」したいか

【基数＝回答数】

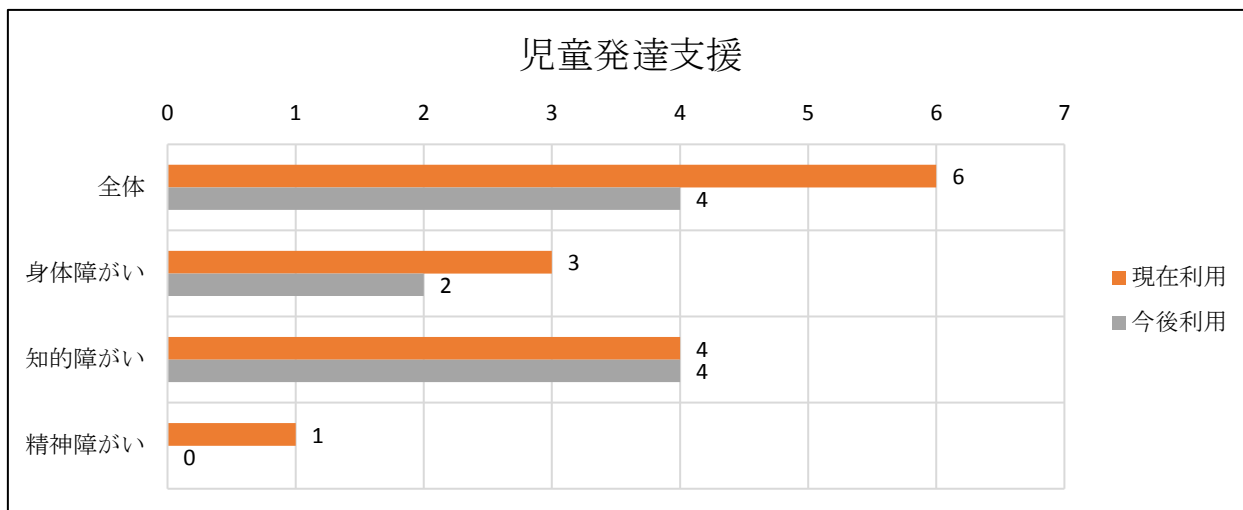
全体 10 件 身体障がい 5 件 知的障がい 8 件 精神障がい 1 件

「現在利用」6 件で「今後利用」4 件です。

障がい種別では、身体障がいは「現在利用」3 件で「今後利用」2 件です。

知的障がいは「現在利用」4 件で「今後利用」4 件です。

精神障がいは「現在利用」1 件で「今後利用」0 件です。



②2 医療型児童発達支援を「現在利用」しているか「今後利用」したいか

【基数＝回答数】

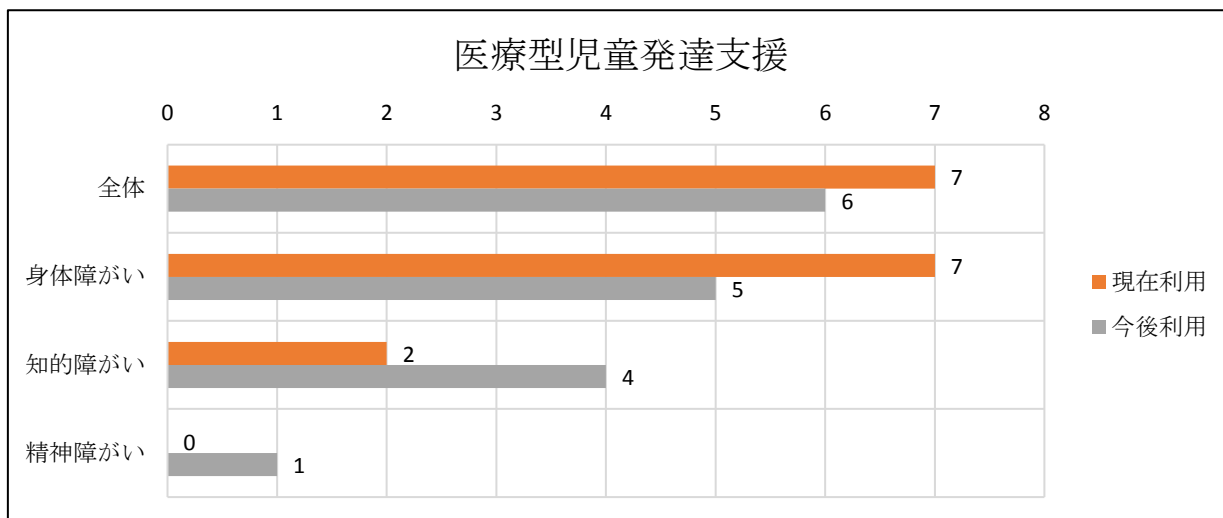
全体 13 件 身体障がい 12 件 知的障がい 6 件 精神障がい 1 件

「現在利用」7 件で「今後利用」6 件です。

障がい種別では、身体障がいは「現在利用」7 件で「今後利用」5 件です。

知的障がいは「現在利用」2 件で「今後利用」4 件です。

精神障がいは「現在利用」0 件で「今後利用」1 件です。



②放課後等デイサービスを「現在利用」しているか「今後利用」したいか

【基数＝回答数】

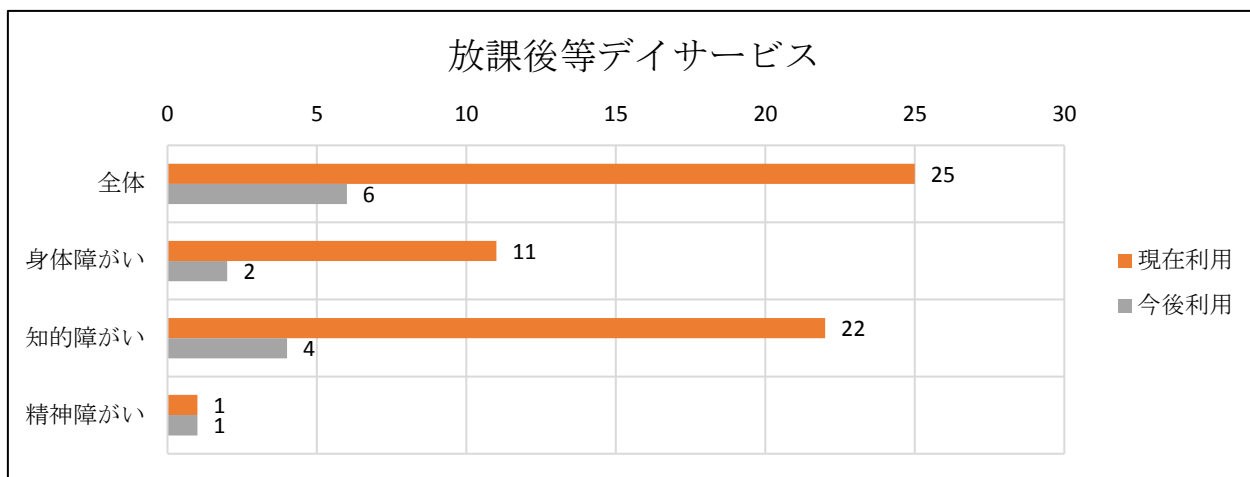
全体 31 件 身体障がい 13 件 知的障がい 26 件 精神障がい 2 件

「現在利用」 25 件で「今後利用」 6 件です。

障がい種別では、身体障がいは「現在利用」 11 件で「今後利用」 2 件です。

知的障がいは「現在利用」 22 件で「今後利用」 4 件です。

精神障がいは「現在利用」 1 件で「今後利用」 1 件です。



④保育所等訪問支援を「現在利用」しているか「今後利用」したいか

【基数＝回答数】

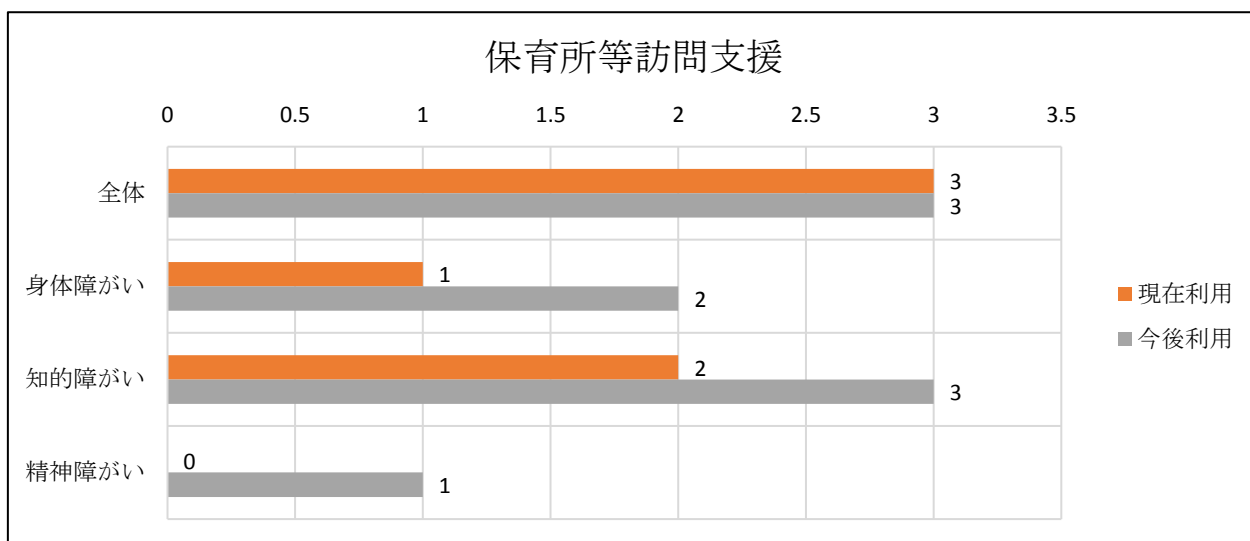
全体 6 件 身体障がい 3 件 知的障がい 5 件 精神障がい 1 件

「現在利用」 3 件で「今後利用」 3 件です。

障がい種別では、身体障がいは「現在利用」 1 件で「今後利用」 2 件です。

知的障がいは「現在利用」 2 件で「今後利用」 3 件です。

精神障がいは「現在利用」 0 件で「今後利用」 1 件です。

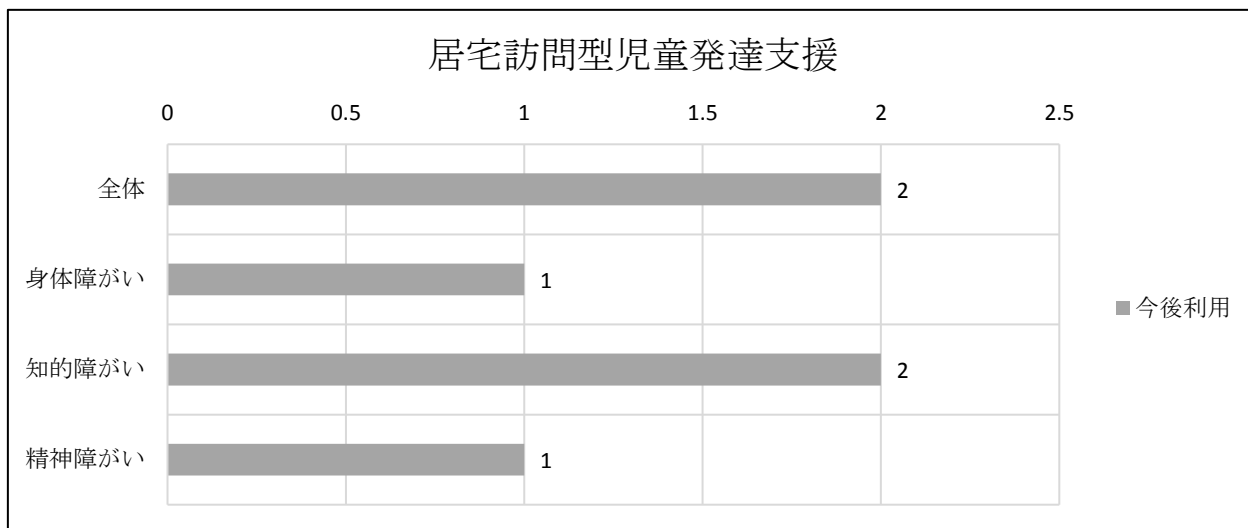


⑳居宅訪問型児童発達支援を「今後利用」したいか

※平成30年度新規障害福祉サービスのため、調査時点の利用者はありません。

【基数＝回答数】

全体2件 身体障がい1件 知的障がい2件 精神障がい1件です。



㉑障害児相談支援を「現在利用」しているか「今後利用」したいか

【基数＝回答数】

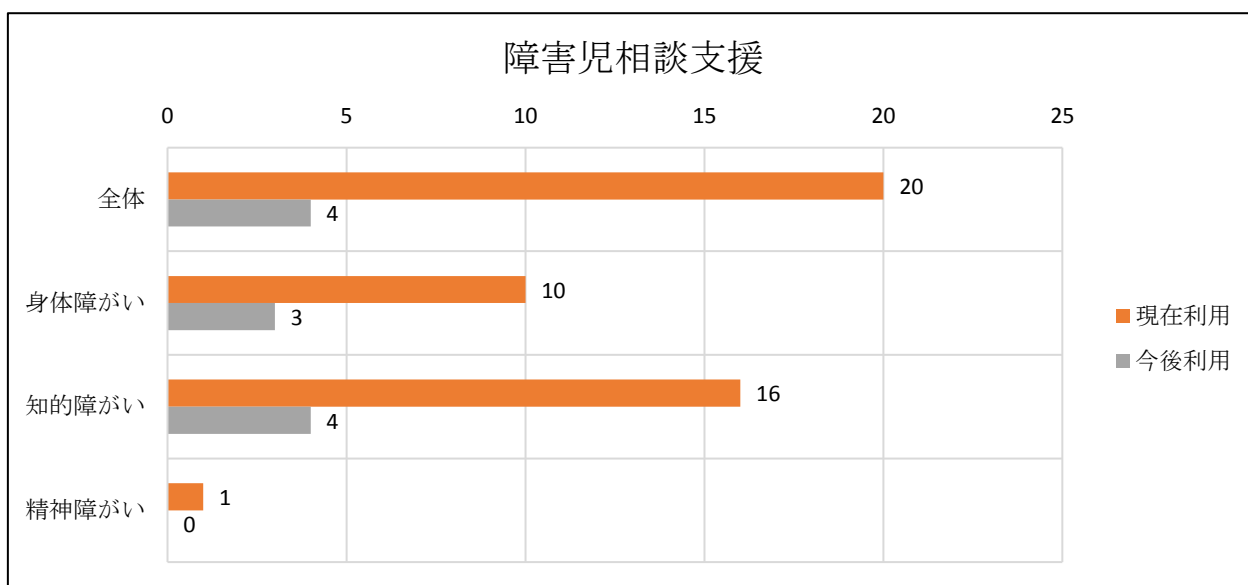
全体24件 身体障がい13件 知的障がい20件 精神障がい1件

「現在利用」20件で「今後利用」4件です。

障がい種別では、身体障がいは「現在利用」10件で「今後利用」3件です。

知的障がいは「現在利用」16件で「今後利用」4件です。

精神障がいは「現在利用」1件で「今後利用」0件です。



⑳障害児入所支援を「現在利用」しているか「今後利用」したいか

【基数＝回答数】

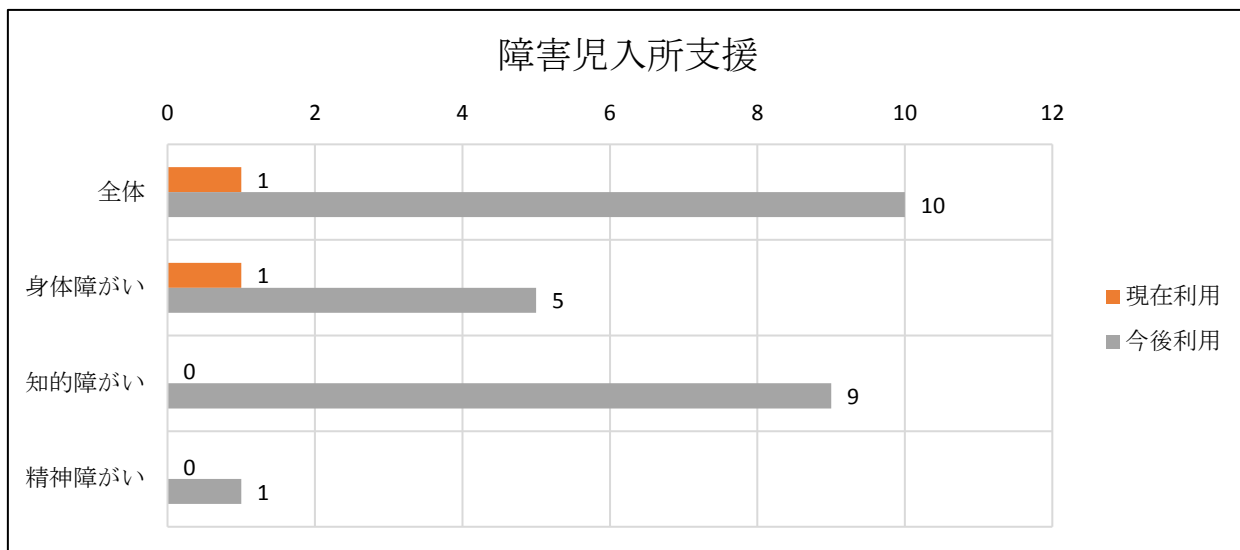
全体 11 件 身体障がい 6 件 知的障がい 9 件 精神障がい 1 件

「現在利用」1 件で「今後利用」10 件です。

障がい種別では、身体障がいは「現在利用」1 件で「今後利用」5 件です。

知的障がいは「現在利用」0 件で「今後利用」9 件です。

精神障がいは「現在利用」0 件で「今後利用」1 件です。



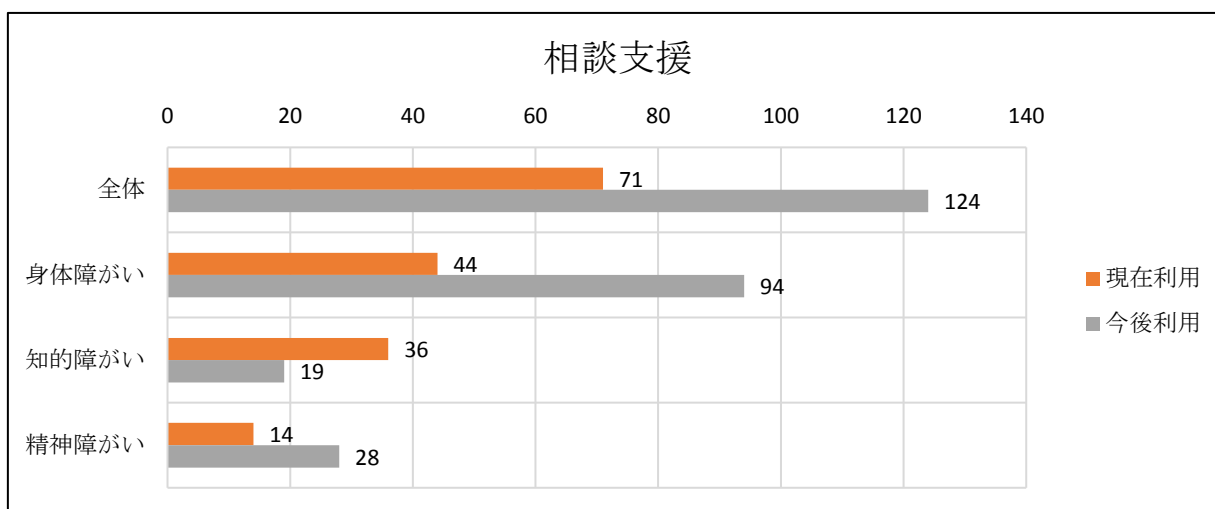
(30) 地域生活支援事業の利用について

①相談支援を「現在利用」しているか「今後利用」したいか

【基数＝回答数】

全体 195 件 身体障がい 138 件 知的障がい 55 件 精神障がい 42 件
「現在利用」71 件で「今後利用」124 件です。

障がい種別では、身体障がいは「現在利用」44 件で「今後利用」94 件です。
知的障がいは「現在利用」36 件で「今後利用」19 件です。
精神障がいは「現在利用」14 件で「今後利用」28 件です。

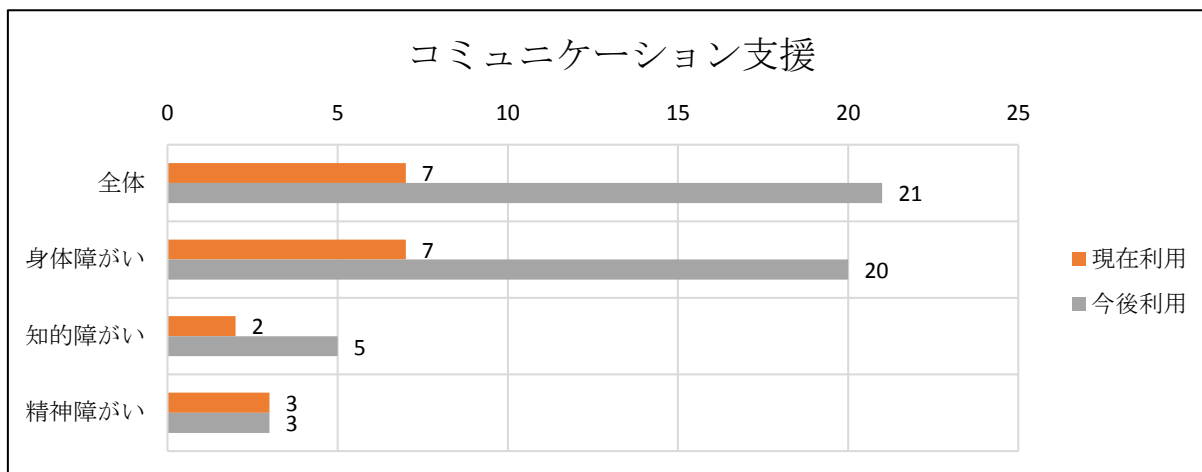


②コミュニケーション支援を「現在利用」しているか「今後利用」したいか

【基数＝回答数】

全体 28 件 身体障がい 27 件 知的障がい 7 件 精神障がい 6 件
「現在利用」7 件で「今後利用」21 件です。

障がい種別では、身体障がいは「現在利用」7 件で「今後利用」20 件です。
知的障がいは「現在利用」2 件で「今後利用」5 件です。
精神障がいは「現在利用」3 件で「今後利用」3 件です。



③日常生活用具を「現在利用」しているか「今後利用」したいか

【基数＝回答数】

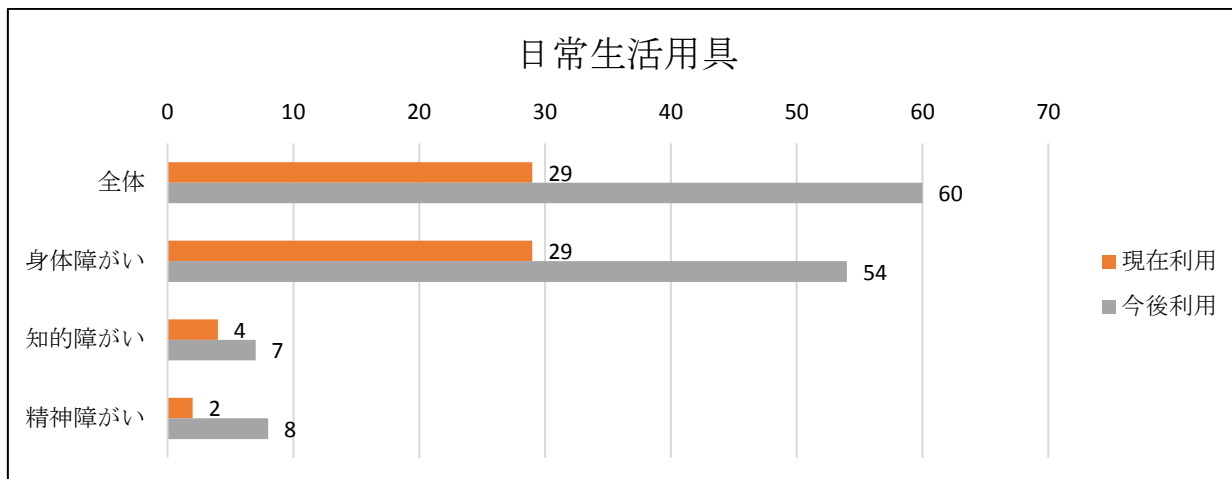
全体 89 件 身体障がい 83 件 知的障がい 11 件 精神障がい 10 件

「現在利用」 29 件で「今後利用」 60 件です。

障がい種別では、身体障がいは「現在利用」 29 件で「今後利用」 54 件です。

知的障がいは「現在利用」 4 件で「今後利用」 7 件です。

精神障がいは「現在利用」 2 件で「今後利用」 8 件です。



④移動支援を「現在利用」しているか「今後利用」したいか

【基数＝回答数】

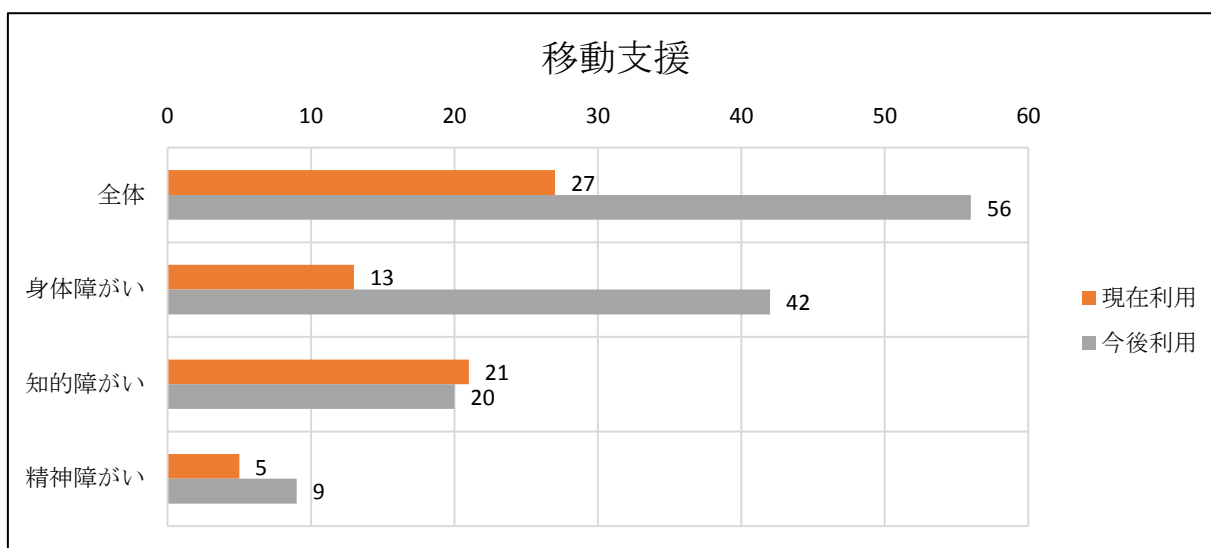
全体 83 件 身体障がい 55 件 知的障がい 41 件 精神障がい 14 件

「現在利用」 27 件で「今後利用」 56 件です。

障がい種別では、身体障がいは「現在利用」 13 件で「今後利用」 42 件です。

知的障がいは「現在利用」 21 件で「今後利用」 20 件です。

精神障がいは「現在利用」 5 件で「今後利用」 9 件です。



⑤日中一時を「現在利用」しているか「今後利用」したいか

【基数＝回答数】

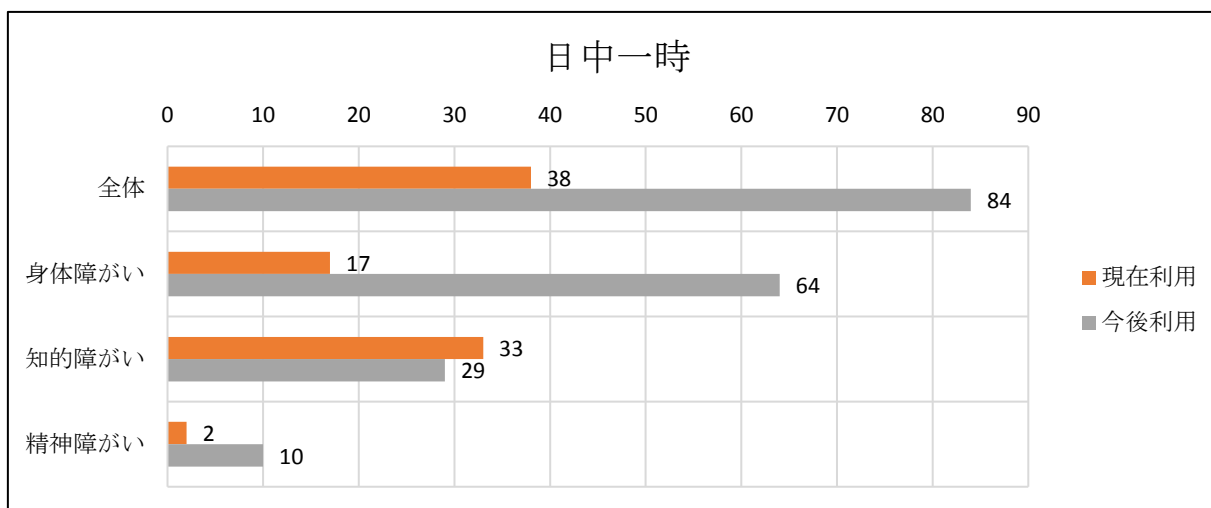
全体 122 件 身体障がい 81 件 知的障がい 62 件 精神障がい 12 件

「現在利用」38 件で「今後利用」84 件です。

障がい種別では、身体障がいは「現在利用」17 件で「今後利用」64 件です。

知的障がいは「現在利用」33 件で「今後利用」29 件です。

精神障がいは「現在利用」2 件で「今後利用」10 件です。



⑥地域活動支援センターを「現在利用」しているか「今後利用」したいか

【基数＝回答数】

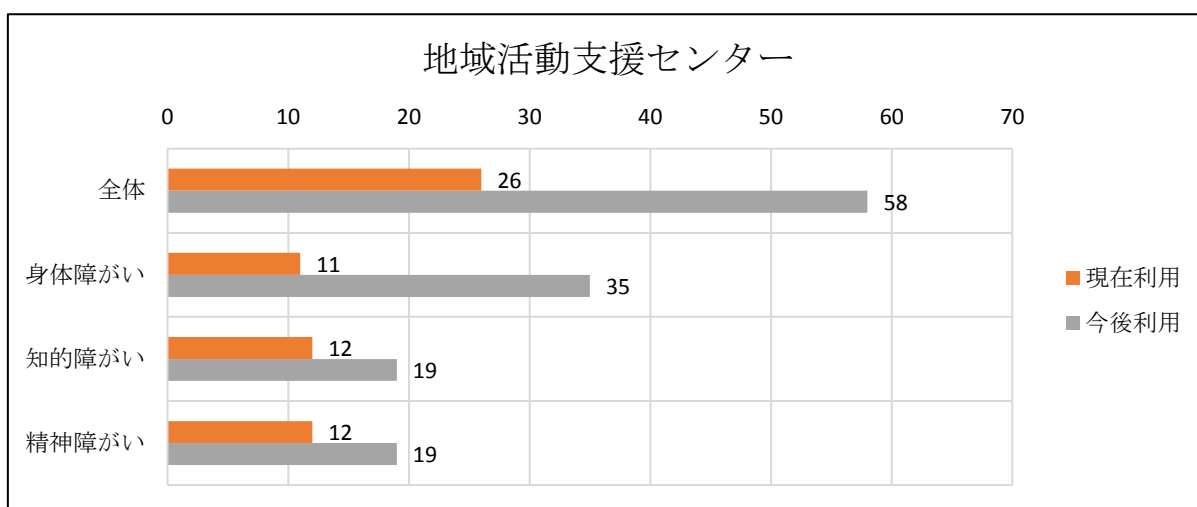
全体 84 件 身体障がい 46 件 知的障がい 31 件 精神障がい 31 件

「現在利用」26 件で「今後利用」58 件です。

障がい種別では、身体障がいは「現在利用」11 件で「今後利用」35 件です。

知的障がいは「現在利用」12 件で「今後利用」19 件です。

精神障がいは「現在利用」12 件で「今後利用」19 件です。



⑦各種手当を「現在利用」しているか「今後利用」したいか

【基数＝回答数】

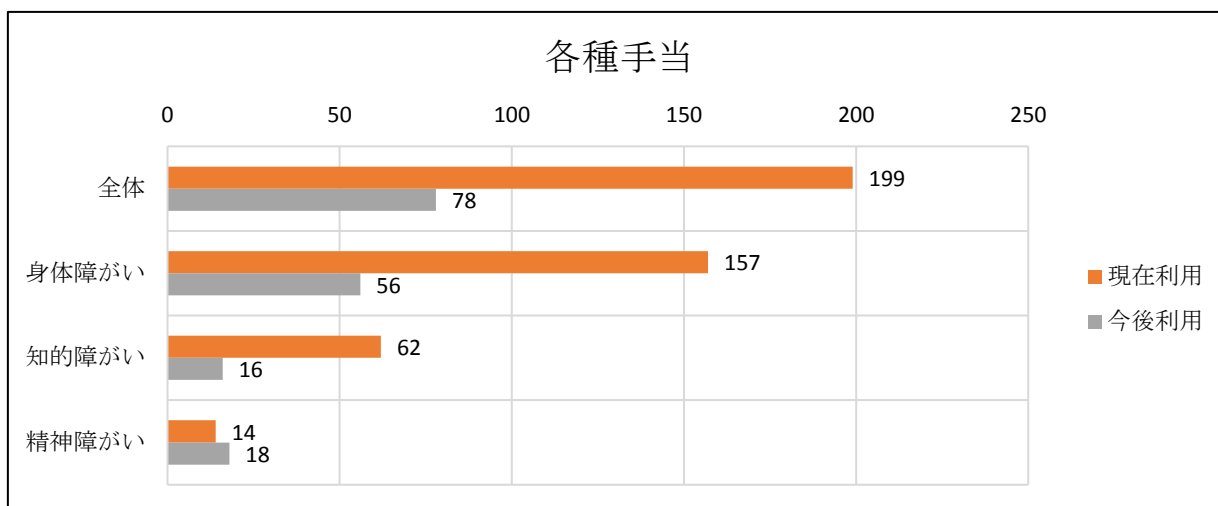
全体 277 件 身体障がい 213 件 知的障がい 78 件 精神障がい 32 件

「現在利用」199 件で「今後利用」78 件です。

障がい種別では、身体障がいは「現在利用」157 件で「今後利用」56 件です。

知的障がいは「現在利用」62 件で「今後利用」16 件です。

精神障がいは「現在利用」14 件で「今後利用」18 件です。



⑧医療費助成を「現在利用」しているか「今後利用」したいか

【基数＝回答数】

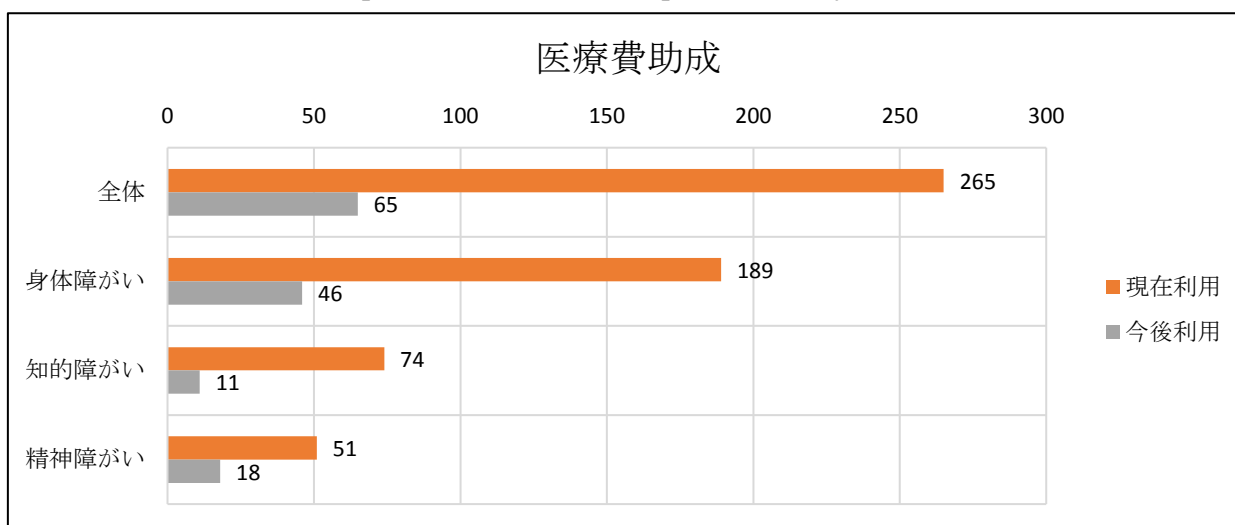
全体 330 件 身体障がい 235 件 知的障がい 85 件 精神障がい 69 件

「現在利用」265 件で「今後利用」65 件です。

障がい種別では、身体障がいは「現在利用」189 件で「今後利用」46 件です。

知的障がいは「現在利用」74 件で「今後利用」11 件です。

精神障がいは「現在利用」51 件で「今後利用」18 件です。



⑨福祉タクシーを「現在利用」しているか「今後利用」したいか

【基数＝回答数】

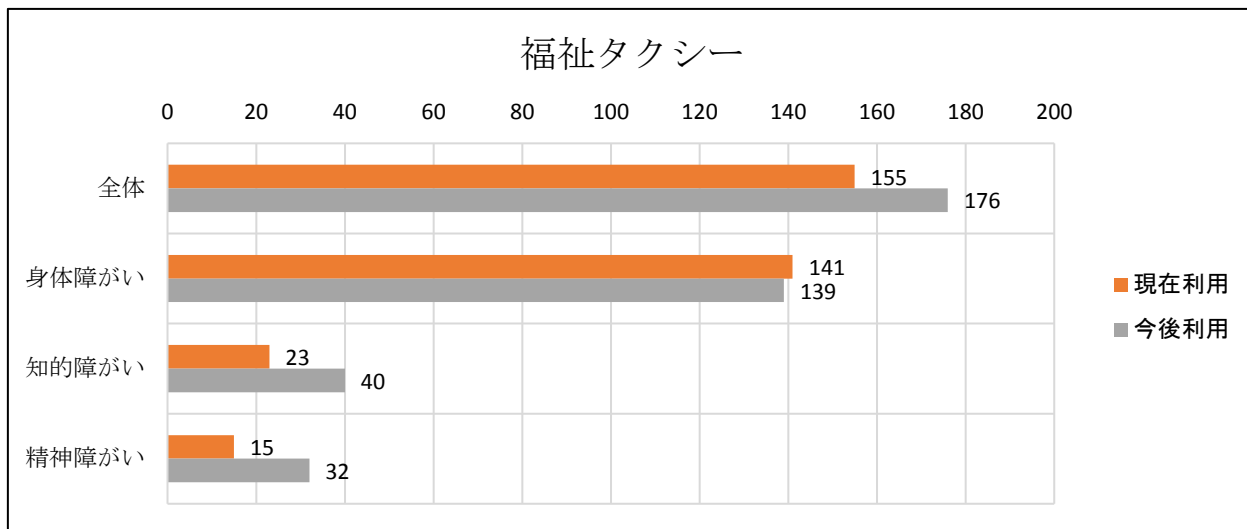
全体 331 件 身体障がい 280 件 知的障がい 63 件 精神障がい 47 件

「現在利用」 155 件で「今後利用」 176 件です。

障がい種別では、身体障がいは「現在利用」141 件で「今後利用」139 件です。

知的障がいは「現在利用」23 件で「今後利用」40 件です。

精神障がいは「現在利用」15 件で「今後利用」32 件です。



(31) 障害福祉サービスの利用で不便なこと、困ったことについて

障害福祉サービス利用で困ったこと、不便なことは

複数回答可

1. 「近くに事業所、施設がない」(利用したいサービスが受けられない)
2. 「近くの事業所、施設が定員いっぱい」(利用したいサービスが受けられない)
3. 「サービスの量が不十分である」(時間、回数)
4. 「自分にあう事業所が見つからない」
5. 「契約方法がわかりにくい」
6. 「市の窓口案内、情報発信がわかりにくい」
7. 「事業所、施設とトラブルになったことがある」
8. 「利用者負担があるとサービスが使いづらい」
9. 「その他」
10. 「特にない」
11. 「サービスを利用していない」
12. 「無回答」

【基数＝回答数】

全体 1,241 件 身体障がい 973 件 知的障がい 279 件 精神障がい 227 件

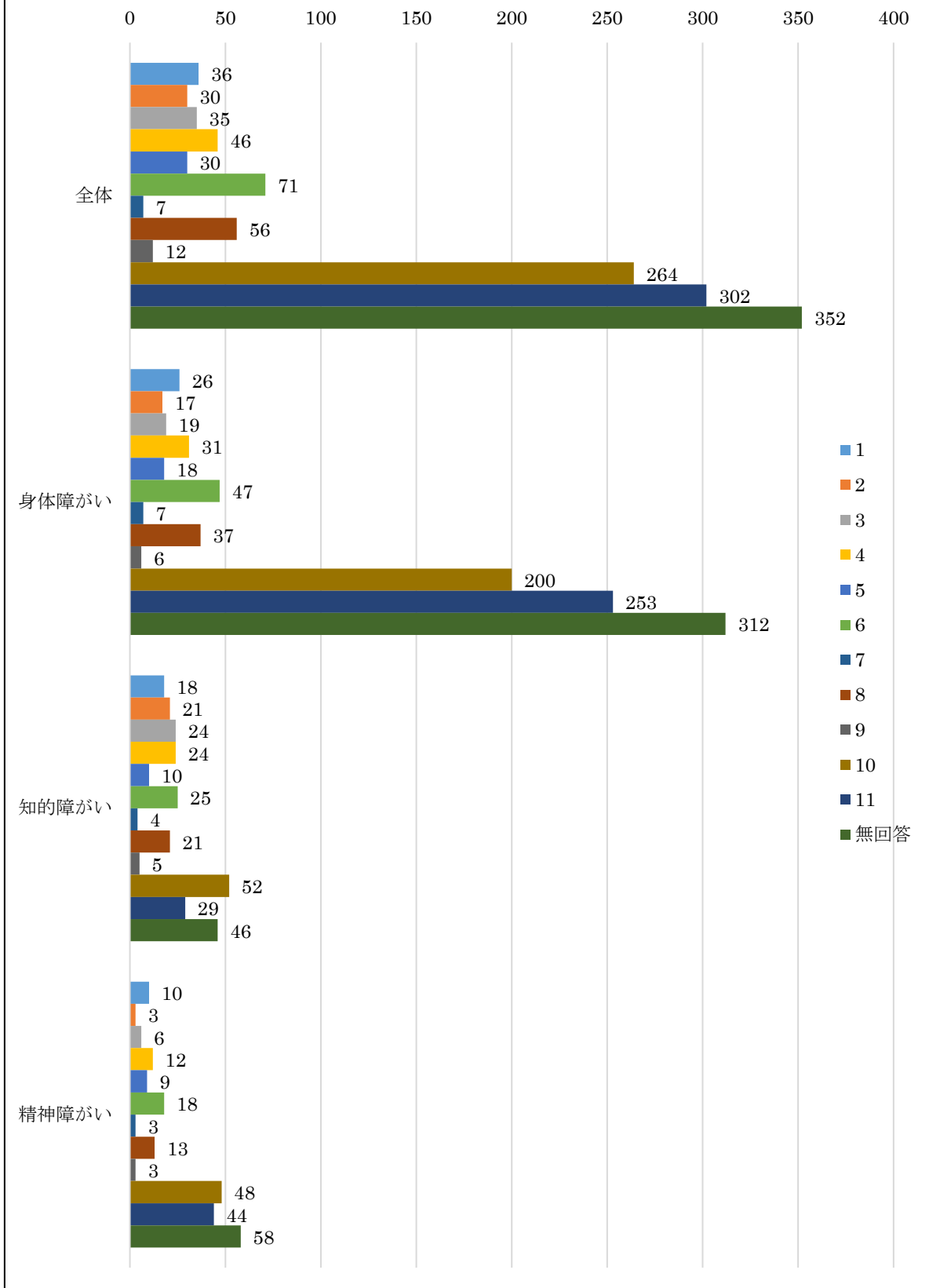
全体では「無回答」が 352 件 (28.4%) が最も多く、次いで「サービスを利用していない」302 件 (24.3%)、「特にない」264 件 (21.3%) の順です。

障がい種別では、身体障がいは「無回答」が 312 件 (32.1%) が最も多く、次いで「サービスを利用していない」253 件 (26.0%)、「特にない」200 件 (20.6%) の順です。

知的障がいは「特にない」が 52 件 (18.6%) で最も多く、次いで「無回答」46 件 (16.5%)、「サービスを利用していない」29 件 (10.4%) の順です。

精神障がいは「無回答」が 58 件 (25.6%) で最も多く、次いで「特にない」48 件 (21.1%)、「サービスを利用していない」44 件 (19.4%) の順です。

障害福祉サービスを利用する際困ったこと



(32) 現在の健康状態について

現在の健康状態は

1. 「健康である」
2. 「健康とはいえない」(病院に行くことないが)
3. 「定期通院」(ときどき受診含む)
4. 「ときどき入院」
5. 「在宅でねたきり」(体調はよい)
6. 「在宅でねたきり」(体調はわるい)
7. 「入院中」
8. 「その他」
9. 「無回答等」

【基数＝回答数】

全体 1,077 件 身体障がい 865 件 知的障がい 202 件 精神障がい 186 件

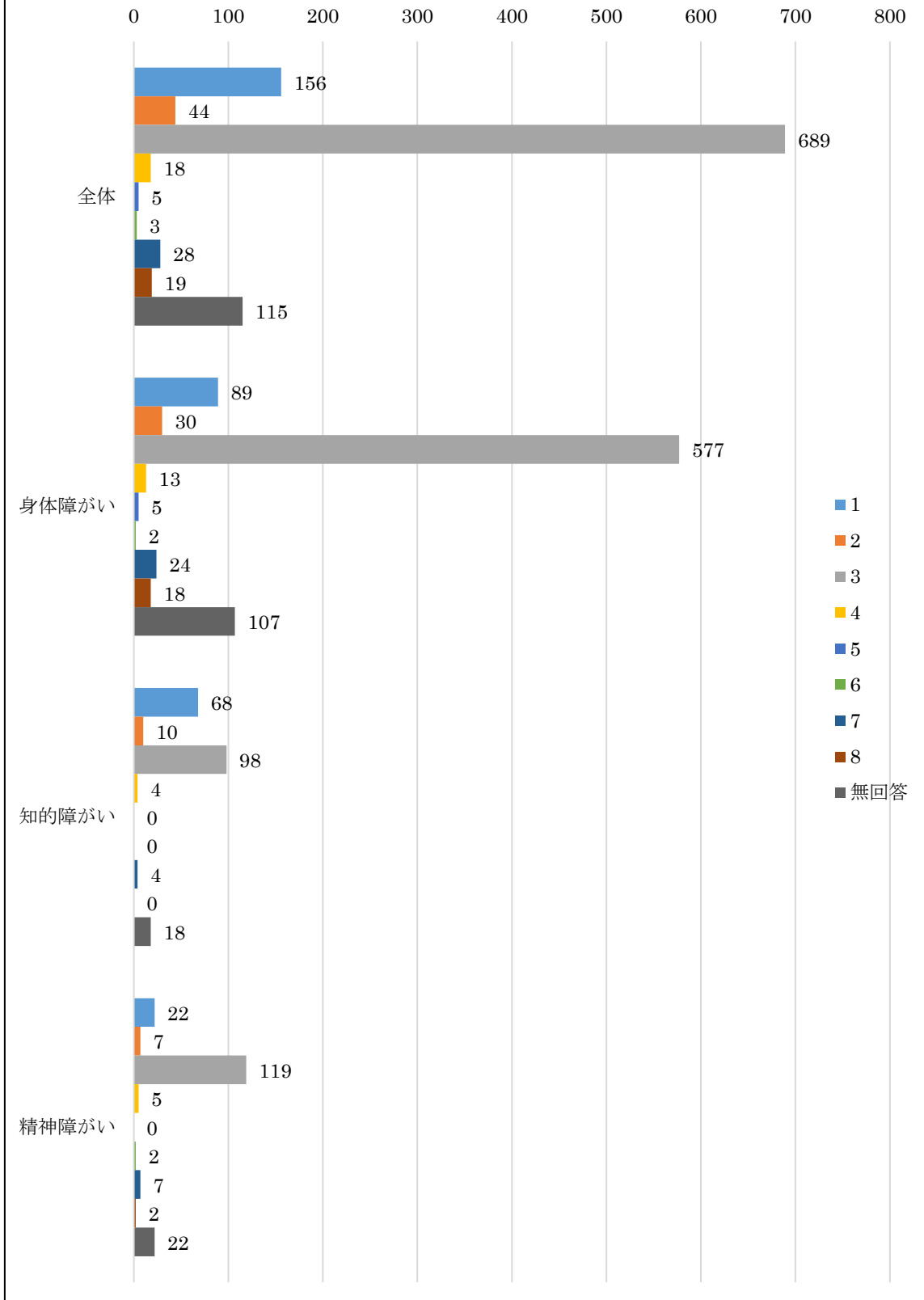
全体では「定期通院」が 689 件 (64.0%) で最も多く、次いで「健康である」156 件 (14.5%)、「無回答」115 件 (10.7%) の順です。

障がい種別では、身体障がいは「定期通院」が 577 件 (66.7%) で最も多く、次いで「無回答」107 件 (12.4%)、「健康である」89 件 (10.3%) の順です。

知的障がいは「定期通院」が 98 件 (48.5%) で最も多く、次いで「健康である」68 件 (33.7%)、「無回答」18 件 (8.9%) の順です。

精神障がいは「定期通院」が 119 件 (64.0%) で最も多く、次いで「健康である」と「無回答」22 件 (11.8%) の順です。

現在の健康状態



(33) 必要な医療ケアはありますか

必要な医療ケアはありますか

複数回答可

1. 「人口呼吸器」
2. 「気管切開」
3. 「たんの吸引」
4. 「在宅酸素」
5. 「経管栄養」
6. 「ストーマ」
7. 「導尿」
8. 「点滴」(IVHを含む)
9. 「インシュリン注射」
10. 「人口透析」
11. 「吸入」(ネブライザー)
12. 「パルスオキシメーター」
13. 「その他」
14. 「必要ない」
15. 「無回答等」

【基数＝回答数】

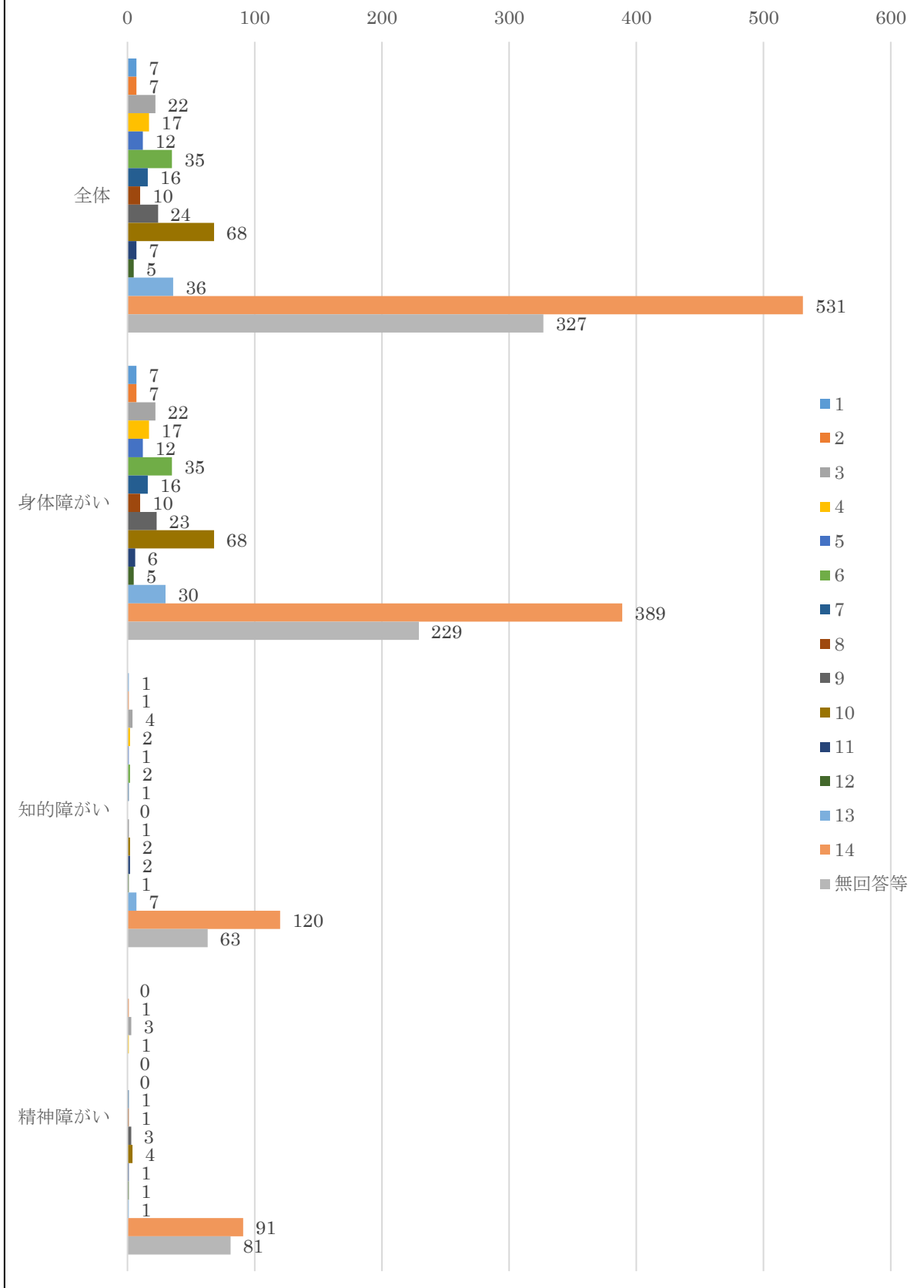
全体 1,124 件 身体障がい 876 件 知的障がい 208 件 精神障がい 189 件

全体では「必要ない」が 531 件 (47.2%) で最も多く、次いで「無回答」327 件 (29.1%)、「人口透析」68 件 (6.0%) の順です。

障がい種別では、身体障がい、知的障がい、精神障がいは「必要ない」が各 389 件 (44.4%)、120 件 (57.7%)、91 件 (48.1%) で最も多く、次いで「無回答」229 件 (26.1%)、63 件 (30.3%)、81 件 (42.9%) の順です。

なお、身体障がいについては「人口透析」68 件 (7.8%) が続きます。

必要な医療ケア



(34) 健康管理や医療について、困っていることについて

健康管理や医療について、困っていることは 複数回答可

1. 「通院時の付添い」
2. 「近くに専門の医療機関がない」(障がいに関する専門医療機関)
3. 「医療機関が遠い」(かぜなどを含む)
4. 「往診や訪問看護をしてくれない」
5. 「障がいを理由に断られる」
6. 「障がいがネックになり、気軽に受診できない」
7. 「障がいの特性に配慮された受診環境でない」
8. 「医師や看護師の説明がよくわからない」
9. 「障がいのため症状が正確に伝わらず、必要な治療が受けられない」
10. 「医療費の負担が大きい」
11. 「通院費、交通費の負担が大きい」
12. 「医療と福祉の連携がない」(または弱い)
13. 「その他」
14. 「特にない」
15. 「無回答等」

【基数＝回答数】

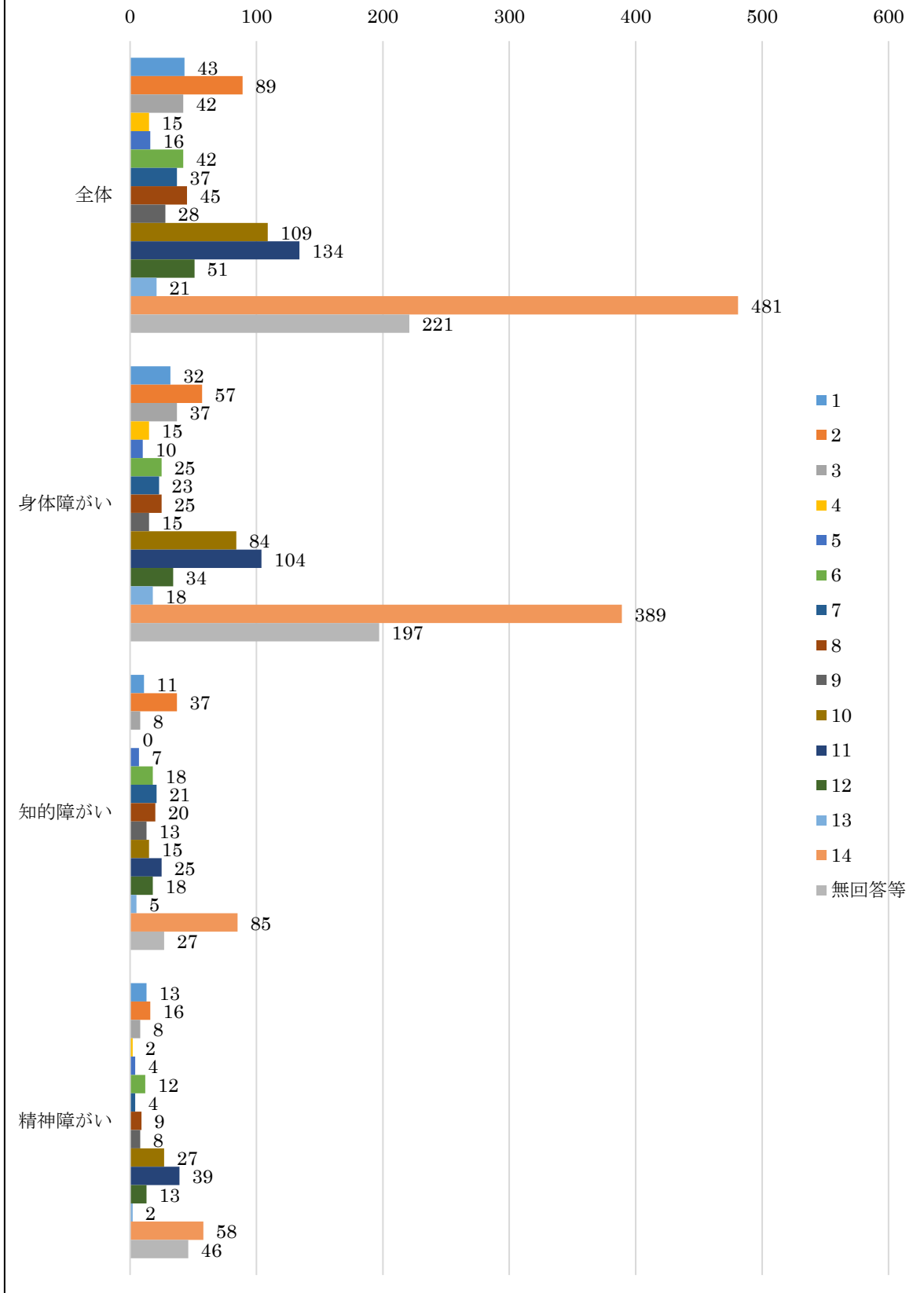
全体 1,374 件 身体障がい 1,065 件 知的障がい 310 件 精神障がい 261 件

全体では「特にない」が 481 件 (35.0%) で最も多く、次いで「無回答等」221 件 (16.1%)、「通院費、交通費の負担が大きい」134 件 (9.8%)、「医療費の負担が大きい」109 件 (7.9%) の順です。

障がい種別では、身体障がい、精神障がいは「特にない」各 389 件 (36.5%)、58 件 (22.2%) で最も多く、次いで「無回答等」各 197 件 (18.5%)、46 件 (17.6%)、「通院費、交通費の負担が大きい」各 104 件 (9.8%)、39 件 (14.9%) 「医療費の負担が大きい」各 84 件 (7.9%)、27 件 (10.3%) の順です。

知的障がいは「特にない」85 件 (27.4%) で最も多く、次いで「近くに専門の医療機関がない」37 件 (11.9%)、「無回答等」27 件、(8.7%) の順です。

健康管理や医療で、困っていること



(35) ①警察や消防への通報について

緊急時に警察や消防に通報できますか

1. 「通報できる」 2. 「通報できない」 3. 「無回答等」

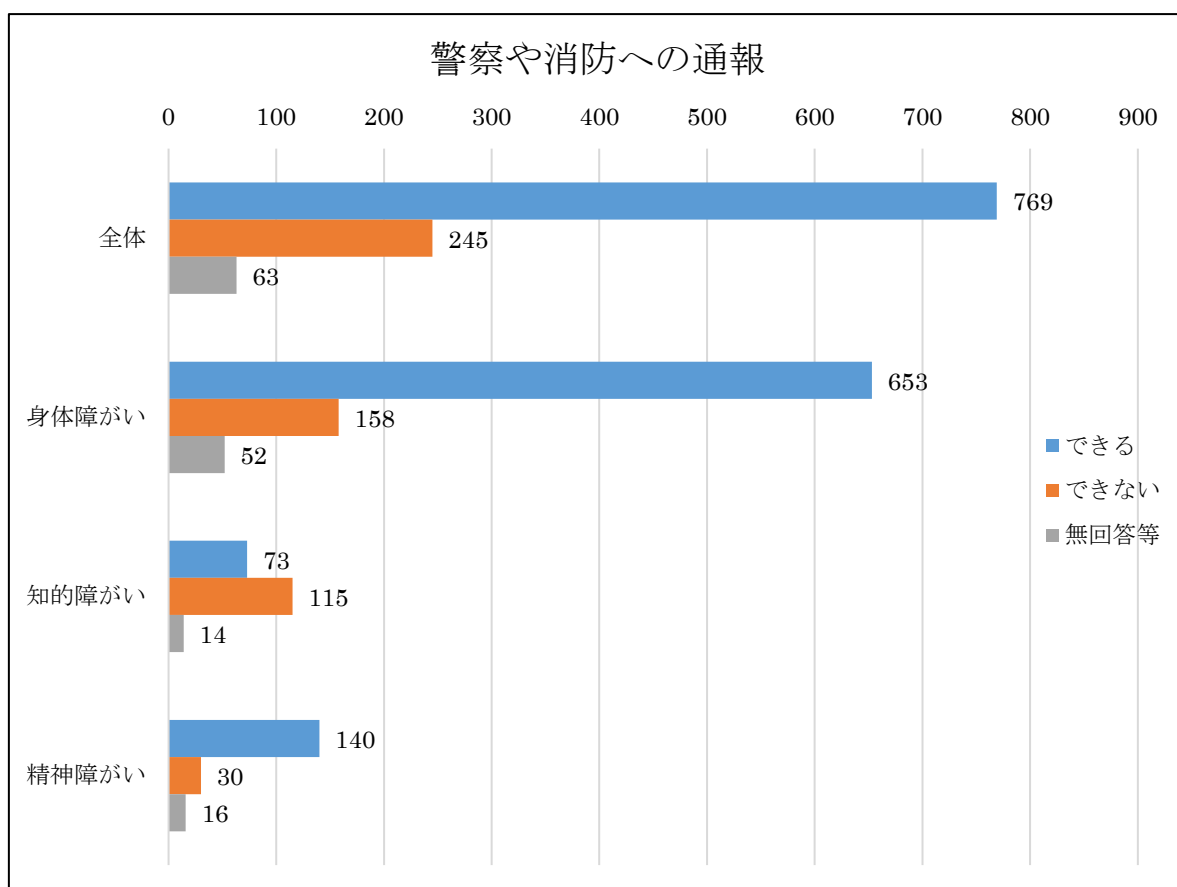
【基数＝回答数】

全体 1,077 件 身体障がい 863 件 知的障がい 202 件 精神障がい 186 件

全体では「通報できる」が 769 件 (71.4%) で最も多く、次いで「通報できない」245 件 (22.7%)、「無回答等」63 件 (5.8%) の順です。

障がい種別では、身体障がい、精神障がいは「通報できる」各 653 件 (75.7%)、140 件 (75.3%) で最も多く、次いで「通報できない」各 158 件 (18.3%)、30 件 (16.1%)、「無回答等」各 52 件 (6.0%)、16 件 (8.6%) の順です。

知的障がいは「通報できない」115 件 (56.9%)、「通報できる」73 件 (36.1%)、「無回答等」14 件 (6.9%) の順です。



(35) ②通報できる場合の、通報手段について

通報できる場合の通報手段は

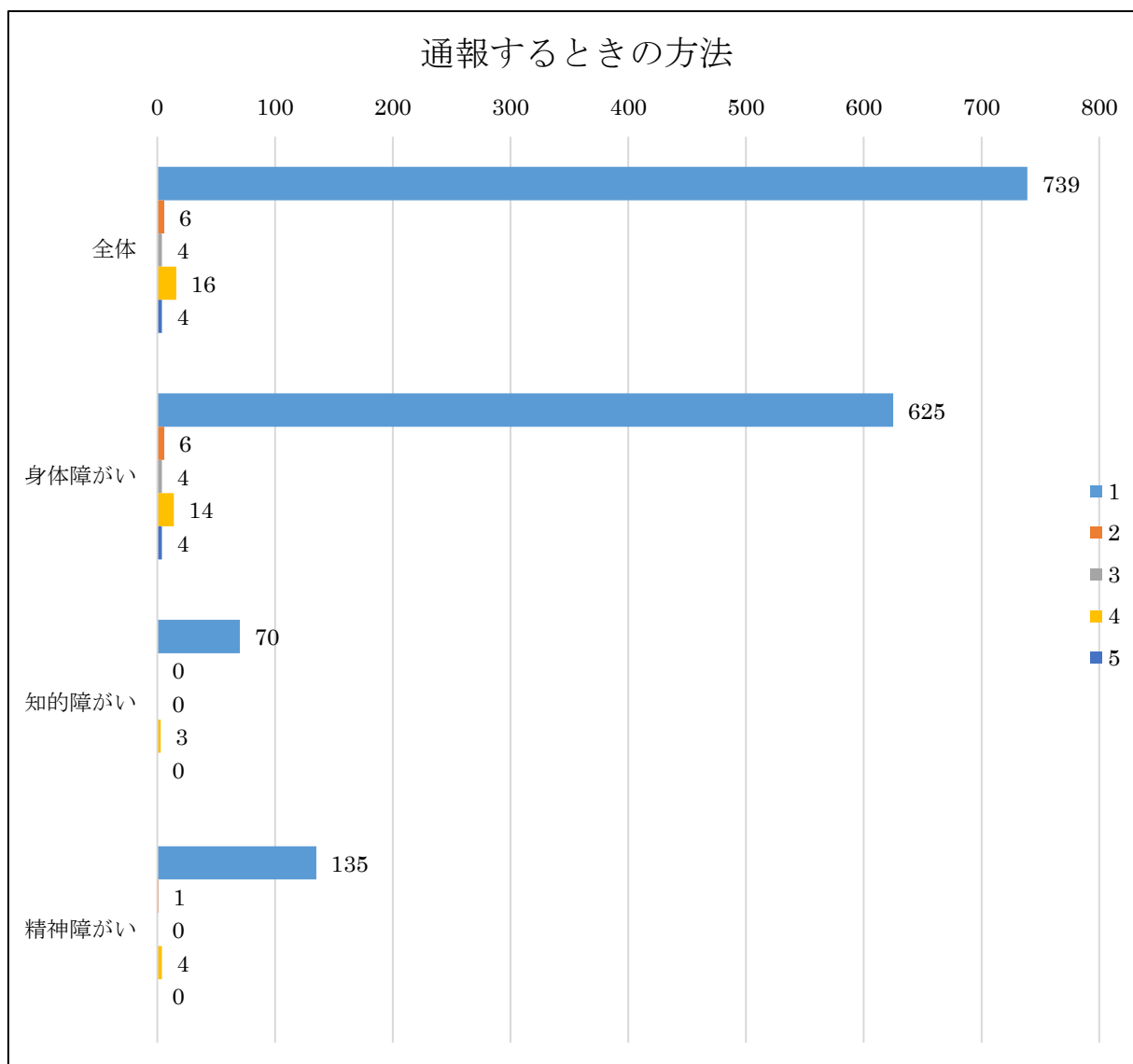
- 1.「電話」 2.「ファクス」 3.「メール」 4.「NET119」 5.「その他」

【基数＝回答数】

全体 769 件 身体障がい 653 件 知的障がい 73 件 精神障がい 140 件

全体では「電話」が 739 件 (96.1%) で最も多く、次いで「NET119」16 件 (2.1%) の順です。

障がい種別では、身体障がい、知的障がい、精神障がいとも「電話」が各 625 件 (95.7%)、70 件 (95.9%)、135 件 (96.4%) で最も多く、次いで「NET119」各 14 件 (2.1%)、3 件 (4.1%)、4 件 (2.9%) の順です。



(36) 災害時、ひとりで避難することについて

災害時、ひとりで避難することができるか

1. 「避難できる」 2. 「避難できない」 3. 「わからない」 4. 「無回答」

【基数＝回答数】

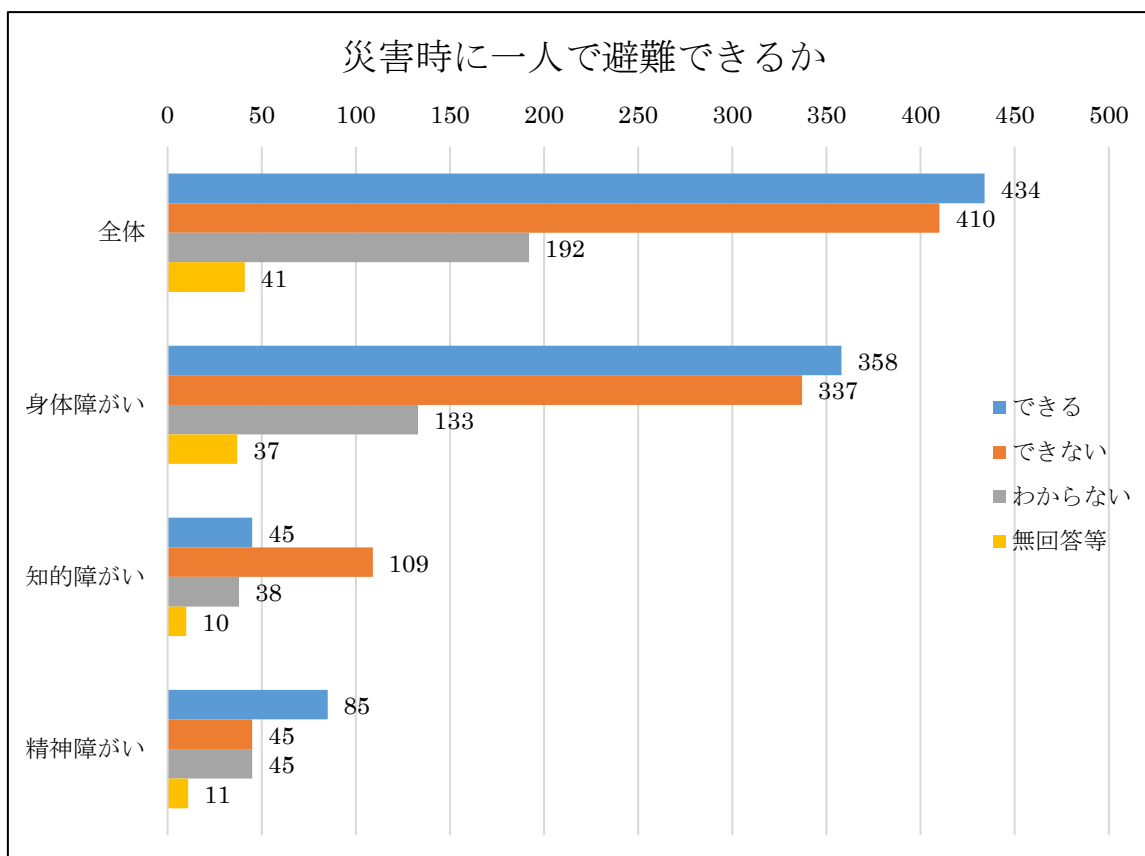
全体 1,077 人 身体障がい 865 人 知的障がい 202 人 精神障がい 186 人

全体では「避難できる」が 434 人 (40.3%) で最も多く、次いで「避難できない」410 人 (38.1%)、「わからない」192 人 (17.8%) の順です。

障がい種別では、身体障がいは「避難できる」が 358 人 (41.4%) で最も多く、次いで「避難できない」337 人 (39.0%)、「わからない」133 人 (15.4%) の順です。

知的障がいは「避難できない」が 109 人 (54.0%) で最も多く、次いで「避難できる」45 人 (22.3%)、「わからない」38 人 (18.8%) の順です。

精神障がいは「避難できる」が 85 人 (45.7%) で最も多く、次いで「避難できない」と「わからない」45 人 (24.2%) の順です。



(37) 避難行動要支援者支援制度の登録について

避難行動要支援者支援制度に登録しているか

【(36) で2、3を回答した人のみ】

1. 「登録している」
2. 個人情報の共有に抵抗があるため「登録していない」
3. 施設入所などにより、在宅でない「登録していない」
4. 制度がよくわからないため「登録していない」
5. 登録方法がわからないため「登録していない」
6. 「その他」
7. 「登録しているかわからない」
8. 「無回答等」

【基数＝回答数】

全体 602 人 身体障がい 470 人 知的障がい 147 人 精神障がい 90 人

全体では2から5までの「登録していない」が282人(46.8%)で最も多く、次いで「登録しているかわからない」143人(23.8%)の順です。

なお、「登録していない」理由は「制度がよくわからないため」が133人(22.1%)で最も多く、次いで「登録方法がわからないため」67人(11.1%)の順です。

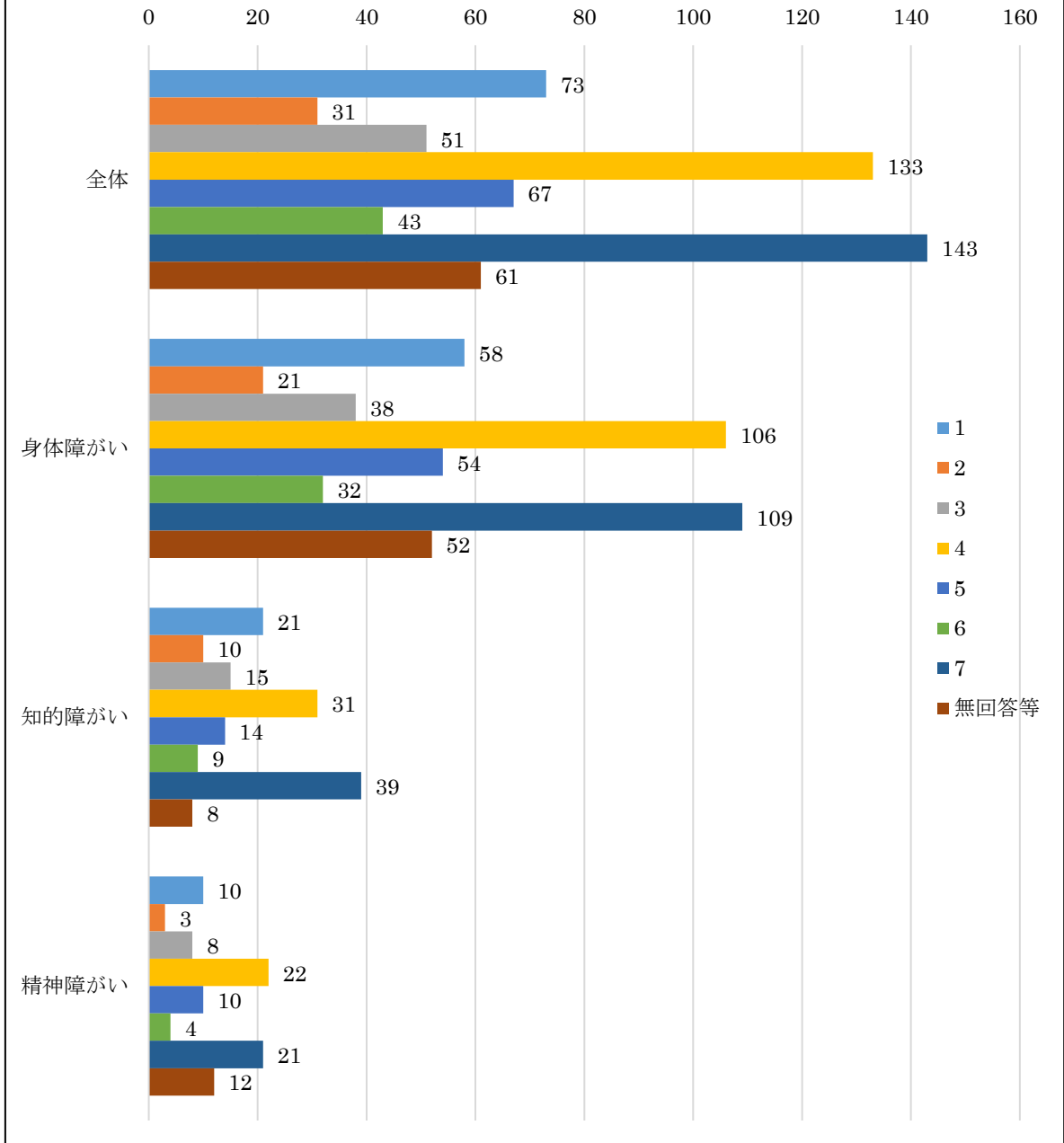
障がい種別では、身体障がい、精神障がいは2から5までの「登録していない」が各219人(46.6%)、43人(47.8%)で最も多く、次いで「登録しているかわからない」各109人(23.2%)、21人(23.3%)の順です。

なお、「登録していない」理由は「制度がよくわからないため」が各106人(22.6%)、22人(24.4%)で最も多く、次いで「登録方法がわからないため」各54人(11.5%)、10人(11.1%)の順です。

知的障がいは2から5までの「登録していない」が70人(47.6%)で最も多く、次いで「登録しているかわからない」39人(26.5%)の順です。

なお、「登録していない」理由は「制度がよくわからないため」が31人(21.1%)で最も多く、次いで「施設入所などにより在宅でない」15人(10.2%)の順です。

避難行動要支援者制度への登録



(38) 災害が起きた時の不安について

災害が起きた時、不安に思うことがありますか

複数回答可

1. 「避難先がわからない」
2. 「援助してくれる人がいない」
3. 「自力で避難先まで行けない」
4. 「生活上必要なものの確保」
5. 「投薬、治療、医療的ケアの対応」(避難所での対応)
6. 「福祉サービスの利用」(避難所での対応)
7. 「補そう具の利用が困難になる」
8. 「補そう具や日常生活用具の入手が困難」
9. 「不特定多数の人との生活」(避難所での対応)
10. 「必要な情報が得られるか」
11. 「家族との連絡方法」
12. 「その他」
13. 「特にない」
14. 「無回答等」

【基数＝回答数】

全体 2,779 件 身体障がい 2,149 件 知的障がい 622 件 精神障がい 486 件

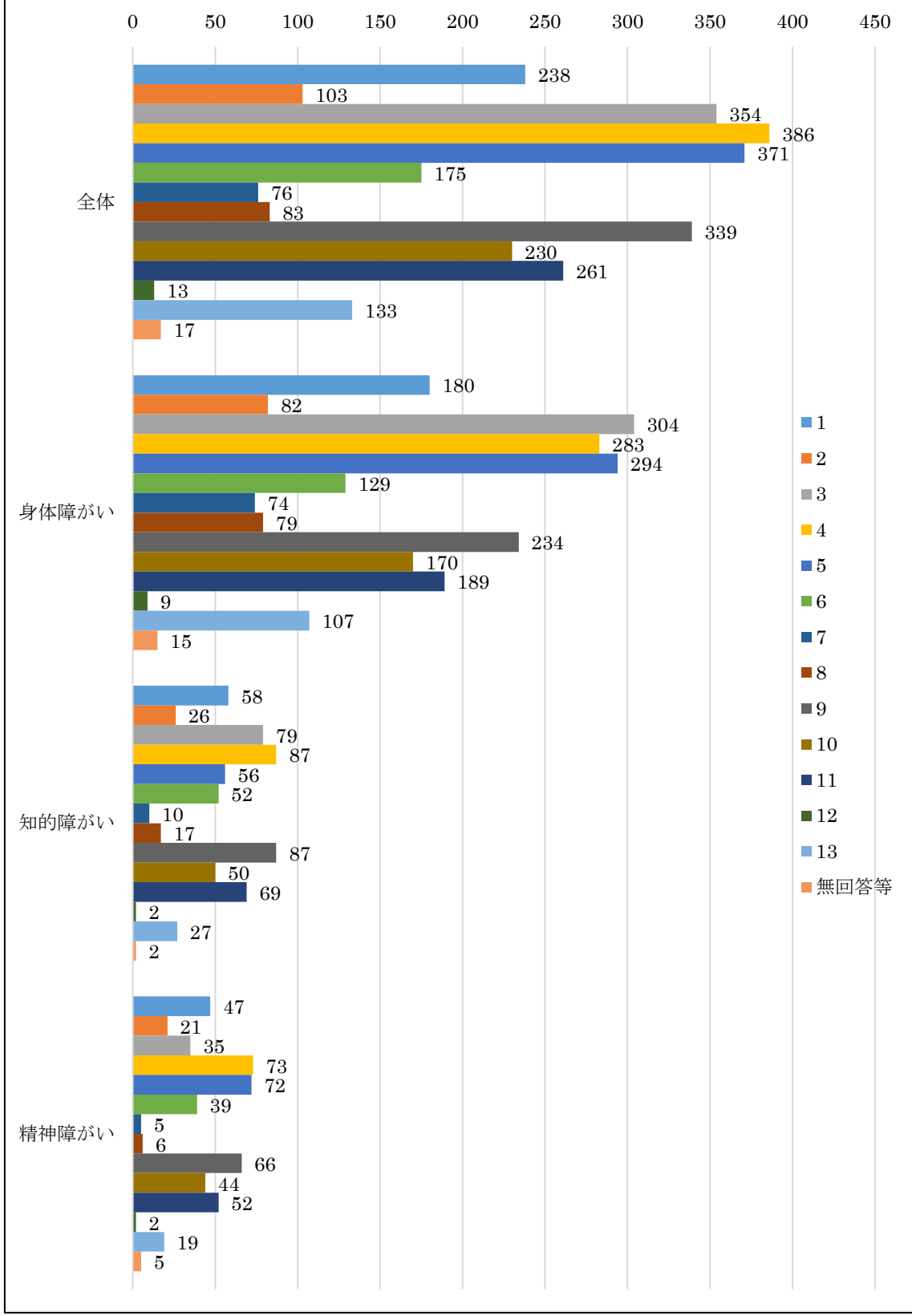
全体では「生活上必要なものの確保」が 386 件 (13.9%) で最も多く、次いで「投薬、治療、医療的ケアの対応」371 件 (13.4%)、「自力で避難先まで行けない」354 件 (12.7%)、「不特定多数の人との生活」339 件 (12.2%) の順です。

障がい種別では、身体障がいは「自力で避難先まで行けない」が 304 件 (14.1%) で最も多く、次いで「投薬、治療、医療的ケアの対応」294 件 (13.7%)、「生活上必要なものの確保」283 件 (13.2%)、「不特定多数の人との生活」234 件 (10.9%) の順です。

知的障がいは「生活上必要なものの確保」と「不特定多数の人との生活」が 87 件 (14.0%) で最も多く、次いで「自力で避難先まで行けない」79 件 (12.7%)、「家族との連絡方法」69 件 (11.1%) の順です。

精神障がいは「生活上必要なものの確保」が 73 件 (15.0%) で最も多く、次いで「投薬、治療、医療的ケアの対応」72 件 (14.8%)、「不特定多数の人との生活」66 件 (13.6%) の順です。

災害が起きた時に不安に思うこと



(39) 福祉避難所において必要なものについて

福祉避難所に一番必要なものは

1. 「物資の確保」(食料、水、医薬品など)
2. 「施設のバリアフリー化」(段差、障がい特性に配慮したトイレなど)
3. 「情報機器関連」(ラジオ、電光掲示板など)
4. 「有資格者の配置」(看護師や精神保健福祉士など)
5. 「移動手段」(福祉避難所への移動手段)
6. 「わからない」
7. 「無回答等」

【基数＝回答数】

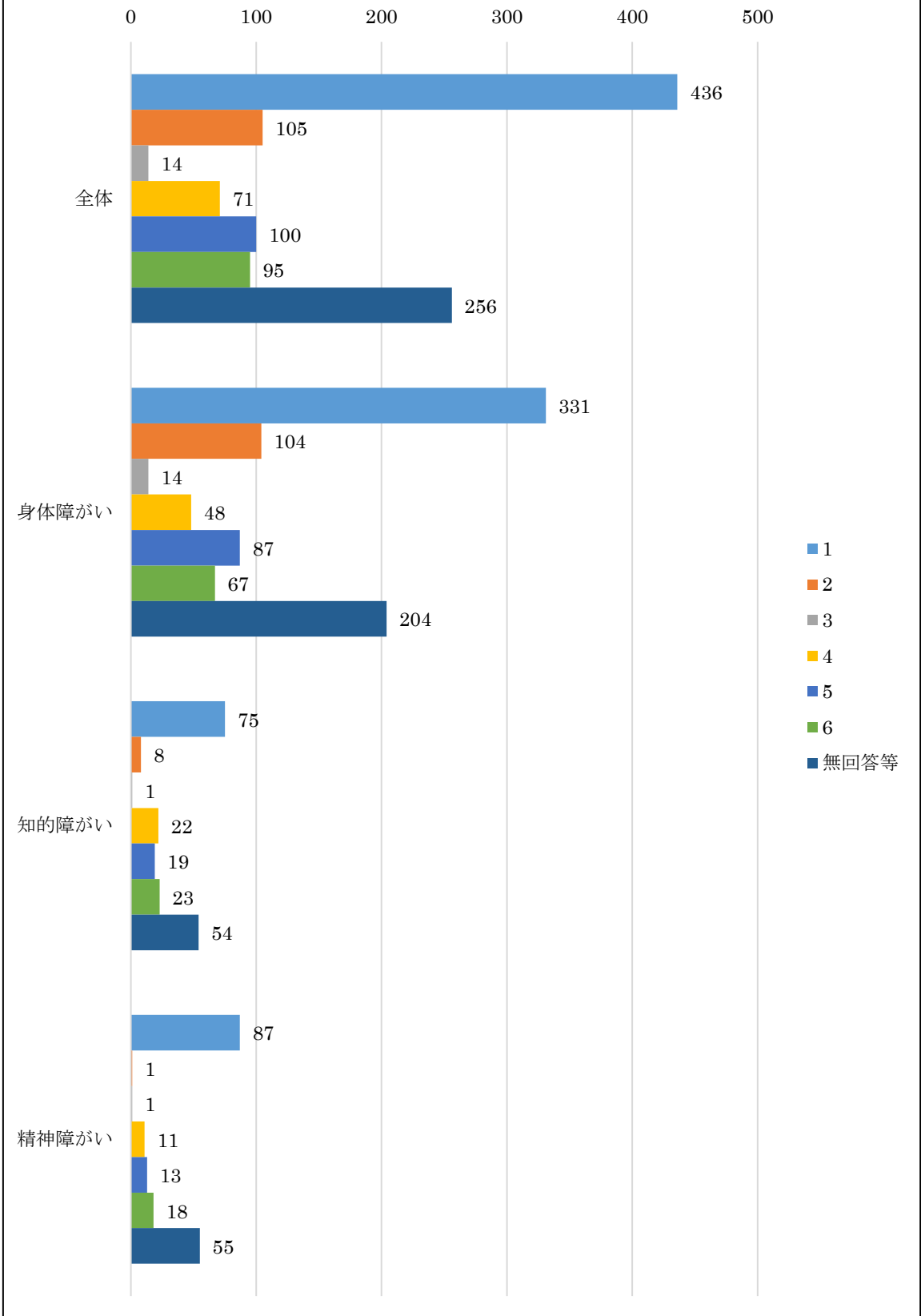
全体 1,077 件 身体障がい 855 件 知的障がい 202 件 精神障がい 186 件

全体では、「物資の確保」が 436 件 (40.5%) で最も多く、次いで「無回答等」256 件 (23.8%)、「施設のバリアフリー化」105 件 (9.7%) の順です。

障がい種別では、身体障がいは「物資の確保」が 331 件 (38.7%) で最も多く、次いで「無回答等」204 件 (23.9%)、「施設のバリアフリー化」104 件 (12.2%) の順です。

知的障がい、精神障がいは「物資の確保」が各 75 件 (37.1%)、87 件 (46.8%) で最も多く、次いで「無回答等」54 件 (26.7%)、55 件 (29.6%)、「わからない」23 件 (11.4%)、18 件 (9.7%) の順です。

福祉避難所において、一番必要なもの



(40) 障がいのある人への理解について

障がいがあることで、差別や嫌な思いをする(した)ことは

1. 「ある」 2. 「ない」 3. 「わからない」 4. 「無回答等」

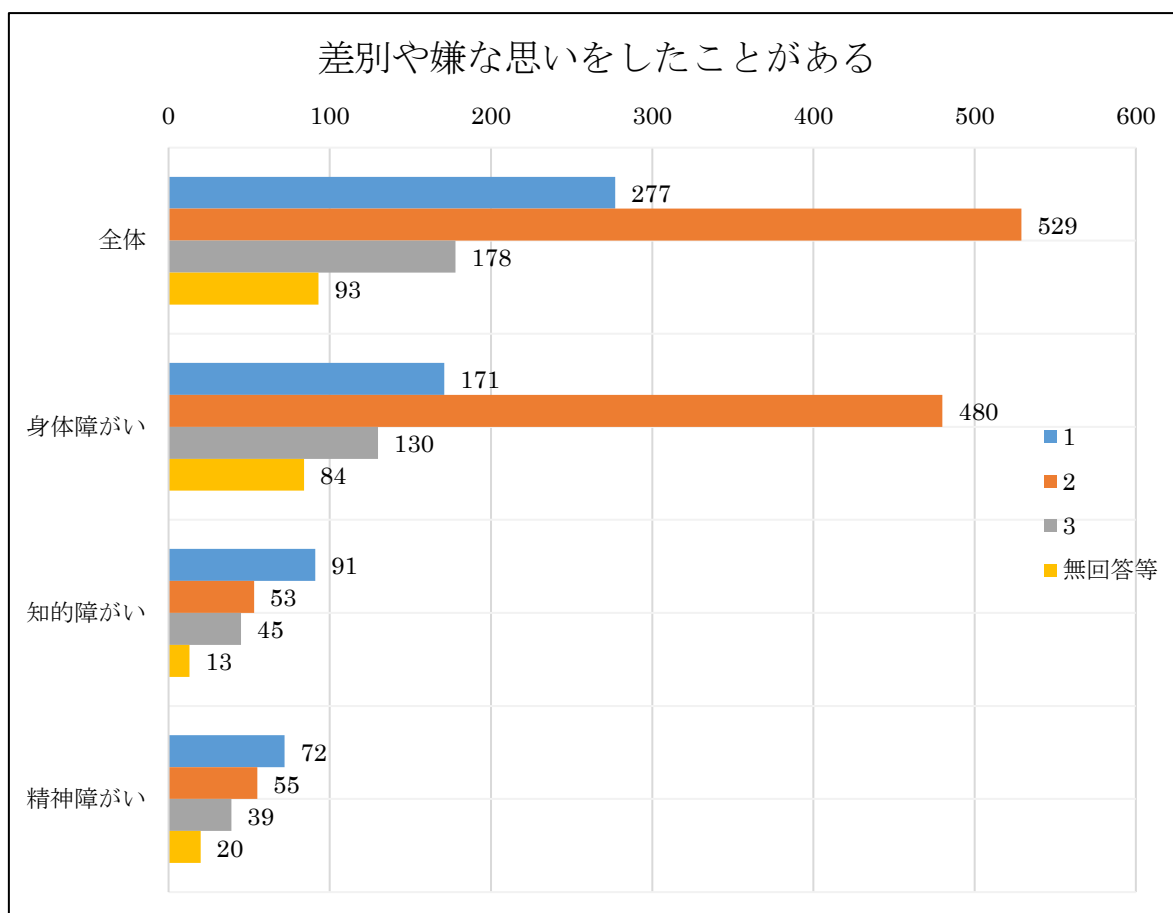
【基数=回答数】

全体 1,077 人 身体障がい 865 人 知的障がい 202 人 精神障がい 186 人

全体では「ない」が 529 人(49.1%)で最も多く、次いで「ある」277 人(25.7%)、「わからない」178 人(16.5%)の順です。

障がい種別では、身体障がいは「ない」が 480 人(55.5%)で最も多く、次いで「ある」171 人(19.8%)、「わからない」130 人(15.0%)の順です。

知的障がい、精神障がいは「ある」が各 91 人(45.0%)、72 人(38.7%)で最も多く、次いで「ない」各 53 人(26.2%)、55 人(29.6%)、「わからない」各 45 人(22.3%)、39 人(21.0%)の順です。



(41) どのような時に、差別、嫌な思いをする(した)かについて

どのような時に、差別、嫌な思いをする(した)か

【(40)で1を回答した人のみ】

複数回答可

1. 「希望した学校、施設などに入学、入所できなかった」
2. 障がいを理由に「希望する仕事に就けなかった」
3. 「退職、退所を迫られた」(障がいを理由に)
4. 「職場での労働条件や給料が、周囲の人に比べて低い」
5. 「差別用語」を使われた
6. 障がいを理由に「電車、施設の利用を断られた」
7. 「親族の冠婚葬祭への出席を断れた。または開催を知らされなかった」(障がいを理由に)
8. 障がいを理由に「賃貸物件への入居、移転を断られた、嫌がられた」
9. 障がいを理由に「店舗、ホテルの利用を断られた、嫌がられた」
10. 障がいを理由に「受診、治療を断られた、嫌がられた」
11. 外出時に、周囲から「好奇の目」で見られて嫌な思いをした
12. 「その他」
13. 「特にない」
14. 「無回答等」

【基数＝回答数】

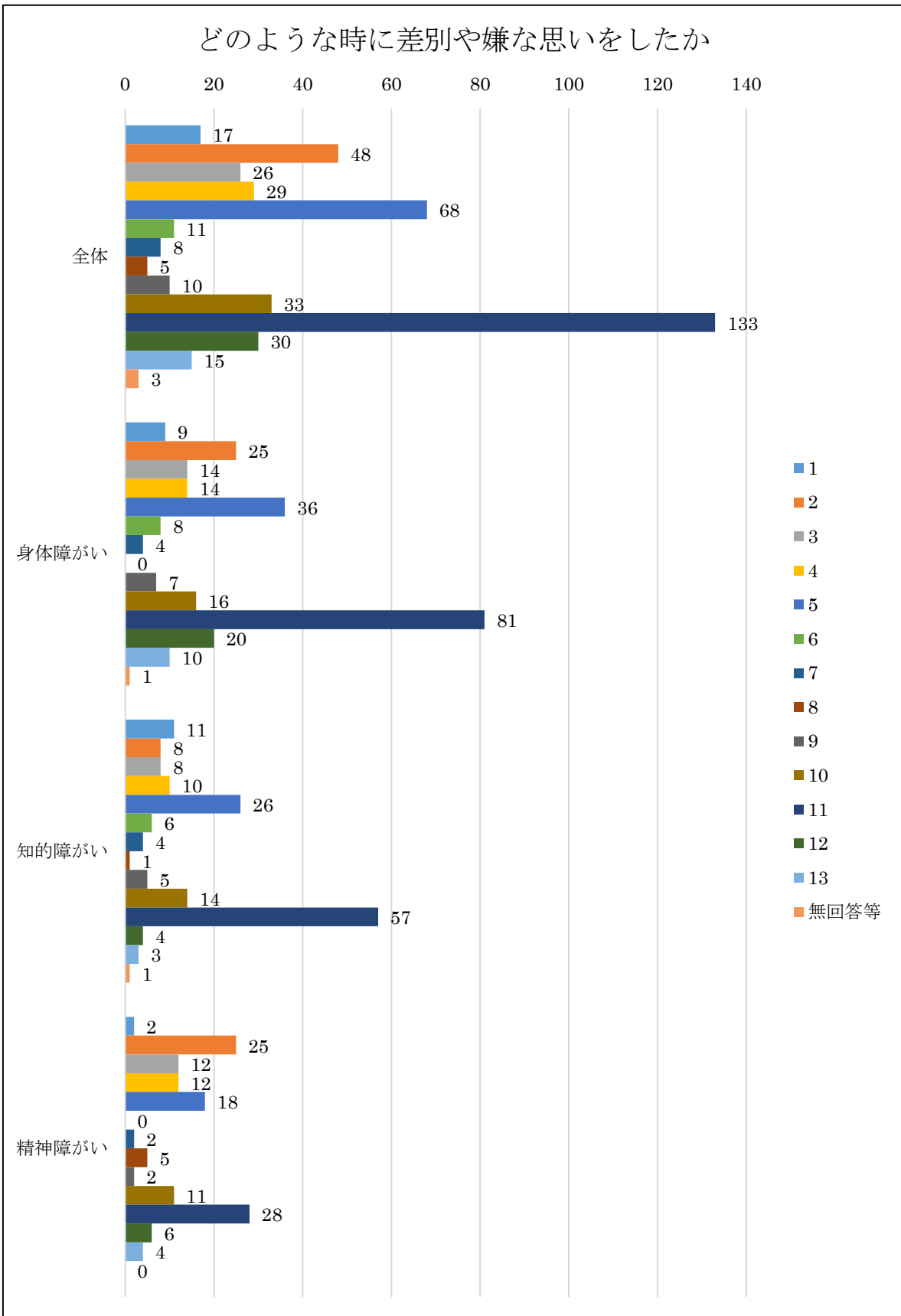
全体 436 件 身体障がい 245 件 知的障がい 158 件 精神障がい 127 件

全体では「好奇の目」が 133 件 (30.5%) で最も多く、次いで「差別用語」68 件 (15.6%)、「希望する仕事に就けなかった」48 件 (11.0%) の順です。

障がい種別では、身体障がいは「好奇の目」が 81 件 (33.1%) で最も多く、次いで「差別用語」36 件 (14.7%)、「希望する仕事に就けなかった」25 件 (10.2%) の順です。

知的障がいは「好奇の目」が 57 件 (36.1%) で最も多く、次いで「差別用語」26 件 (16.5%)、「受診、治療を断られた、嫌がられた」14 件 (8.9%) の順です。

精神障がいは「好奇の目」が 28 件 (22.0%) で最も多く、次いで「希望する仕事に就けなかった」25 件 (19.7%)、「差別用語」18 件 (14.2%) の順です。



(42) 「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（障害者差別解消法）」
について

障害者差別解消法を知っていますか、相談窓口（障がい者支援課）を知っていますか

1. 「法律も、相談窓口も知っている」
2. 「法律は知っているが、相談窓口は知らない」
3. 「法律は知らないが、相談窓口は知っている」
4. 「法律も、相談窓口も知らない」
5. 「無回答等」

【基数＝回答数】

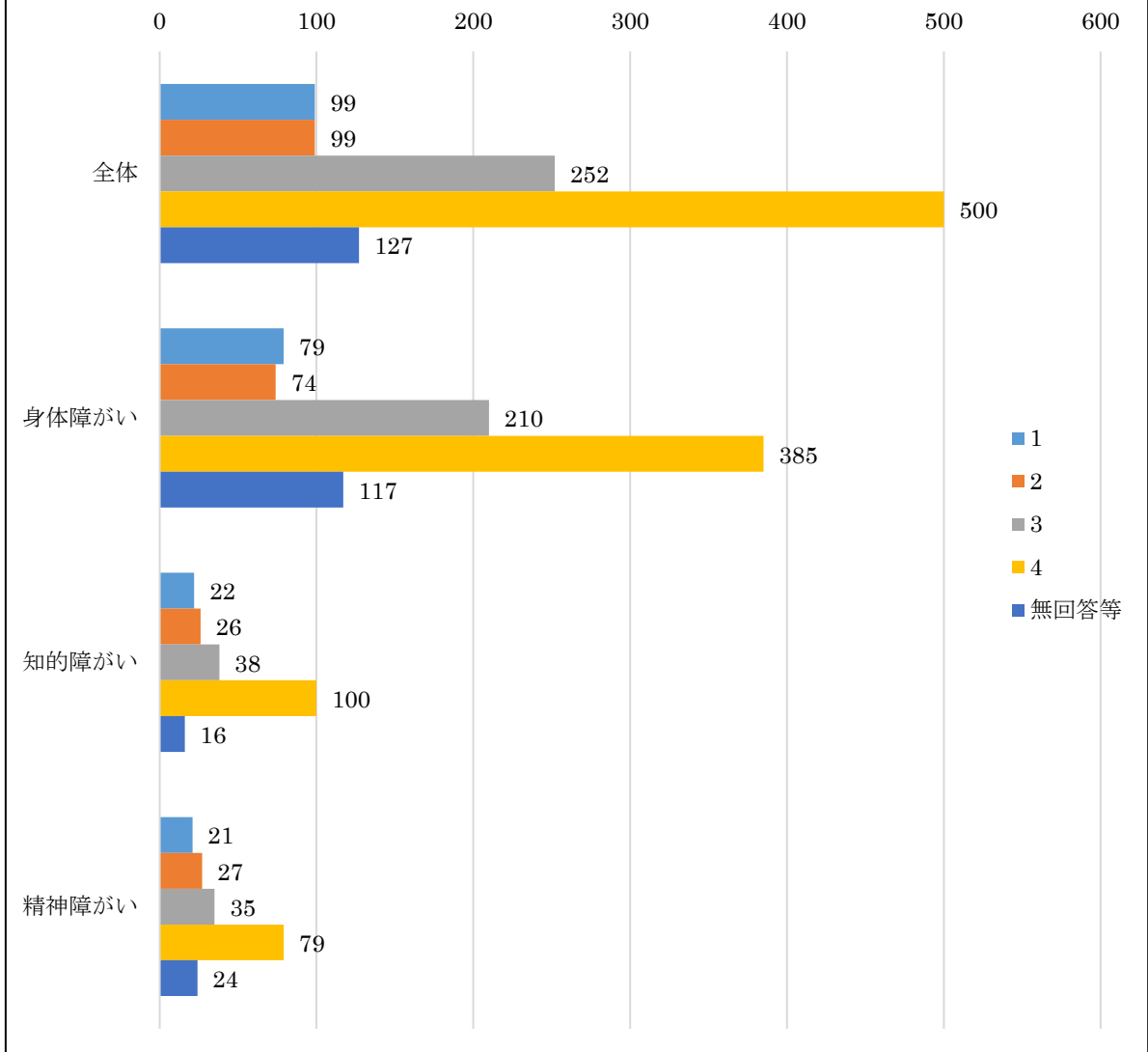
全体 1,077 件 身体障がい 865 件 知的障がい 202 件 精神障がい 186 件

全体では「法律も、相談窓口も知らない」が 500 件（46.4%）で最も多く、次いで「法律は知らないが、相談窓口は知っている」252 件（23.4%）、「無回答等」127 件（11.8%）の順です。

障がい種別では、身体障がいは「法律も、相談窓口も知らない」が 385 件（44.5%）で最も多く、次いで「法律は知らないが、相談窓口は知っている」210 件（24.3%）、「無回答等」117 件（13.5%）の順です。

知的障がい、精神障がいは「法律も、相談窓口も知らない」が各 100 件（49.5%）、79 件（42.5%）で最も多く、次いで「法律は知らないが、相談窓口は知っている」各 38 件（18.8%）、35 件（18.8%）、「法律は知っているが、相談窓口は知らない」各 26 件（12.9%）、27 件（14.5%）の順です。

障害者差別解消法、相談窓口を知っていますか



(43) 「障害者虐待の防止、障害者の擁護者に対する支援等に関する法律」
(障害者虐待防止法) について

障害者虐待防止法を知っていますか、相談・通報窓口（障がい者支援課）を知っていますか

1. 「法律も、相談・通報窓口も知っている」
2. 「法律は知っているが、相談・通報窓口は知らない」
3. 「法律は知らないが、相談・通報窓口は知っている」
4. 「法律も、相談・通報窓口も知らない」
5. 「無回答等」

【基数＝回答数】

全体 1,077 件 身体障がい 865 件 知的障がい 202 件 精神障がい 186 件

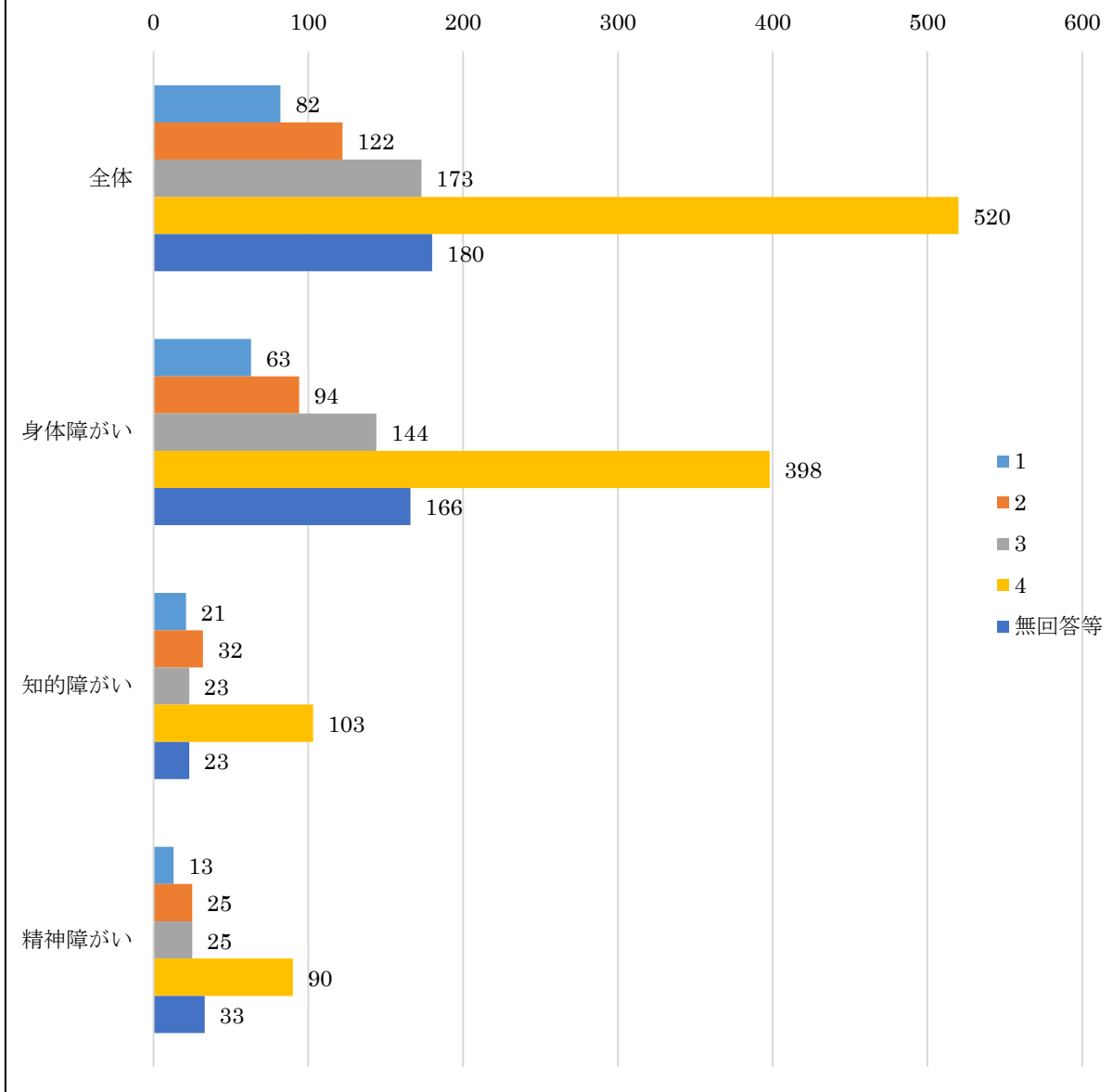
全体では「法律も、相談・通報窓口も知らない」が 520 件（48.3%）で最も多く、次いで「無回答等」180 件（16.7%）、「法律は知らないが、相談・通報窓口は知っている」173 件（16.1%）の順です。

障がい種別では、身体障がいは「法律も、相談・通報窓口も知らない」が 398 件（46.0%）で最も多く、次いで「無回答等」166 件（19.2%）、「法律は知らないが、相談・通報窓口は知っている」144 件（16.6%）の順です。

知的障がいは「法律も、相談・通報窓口も知らない」が 103 件（51.0%）で最も多く、次いで「法律は知っているが、相談・通報窓口は知らない」32 件（15.8%）、「法律は知らないが、相談・通報窓口は知っている」と「無回答等」23 件（11.4%）の順です。

精神障がいは「法律も、相談・通報窓口も知らない」90 件（48.4%）で最も多く、次いで「無回答等」33 件（17.7%）、「法律は知っているが、相談・通報窓口は知らない」と「法律は知らないが、相談・通報窓口は知っている」25 件（13.4%）の順です。

障害者虐待防止法、相談・通報窓口について



(44) 虐待について

虐待を受けている（受けた）、または虐待に関して知っていることは
複数回答可

1. 「虐待を受けている」
2. 「虐待を受けている障がいのある人を知っている」
3. 「過去に虐待を受けたことがある」
4. 「過去に虐待を受けた障がいのある人を知っている」
5. 「自分または知人が受けている行為が、虐待に当たるかわからない」
6. 「虐待を受けたことがない」
7. 「わからない」
8. 「無回答等」

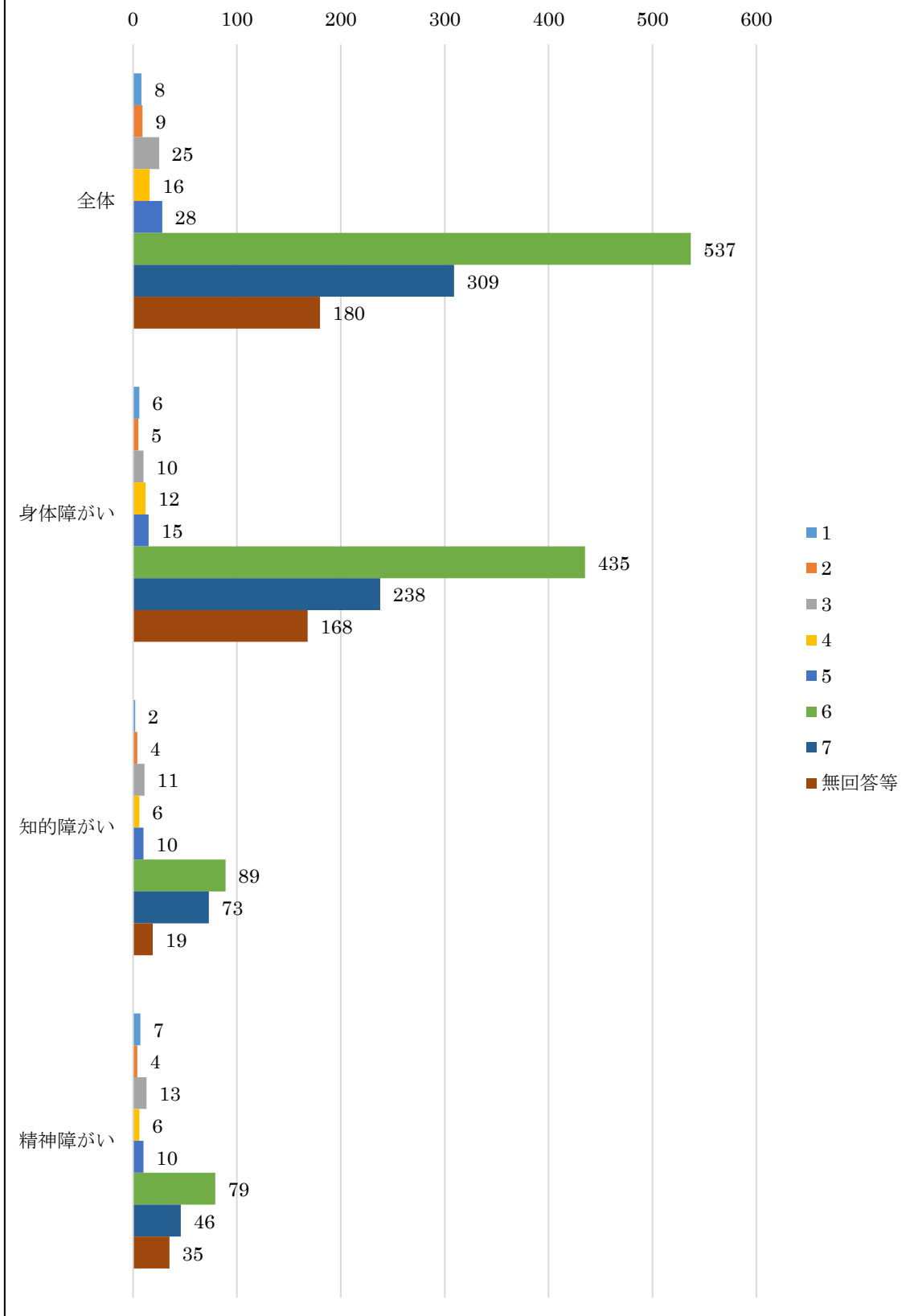
【基数＝回答数】

全体 1,112 件 身体障がい 889 件 知的障がい 214 件 精神障がい 200 件

全体では「虐待を受けたことがない」が 537 件（48.3%）で最も多く、次いで「わからない」309 件（27.8%）、「無回答等」180 件（16.2%）の順です。

障がい種別では、身体障がい、知的障がい、精神障がいは「虐待を受けたことがない」が各 435 件（48.9%）、89 件（41.6%）、79 件（39.5%）で最も多く、次いで「わからない」各 238 件（26.8%）、73 件（34.1%）、46 件（23.0%）、「無回答等」各 168 件（18.9%）、19 件（8.9%）、35 件（17.5%）の順です。

虐待を受けている（受けた）、または虐待に関して知っていることは



(45) 虐待の相談・通報について

虐待について、相談・通報したか 【(44) で1から5で回答した人】
1.「相談・通報した」 2.「相談・通報しなかった」 3.「無回答等」

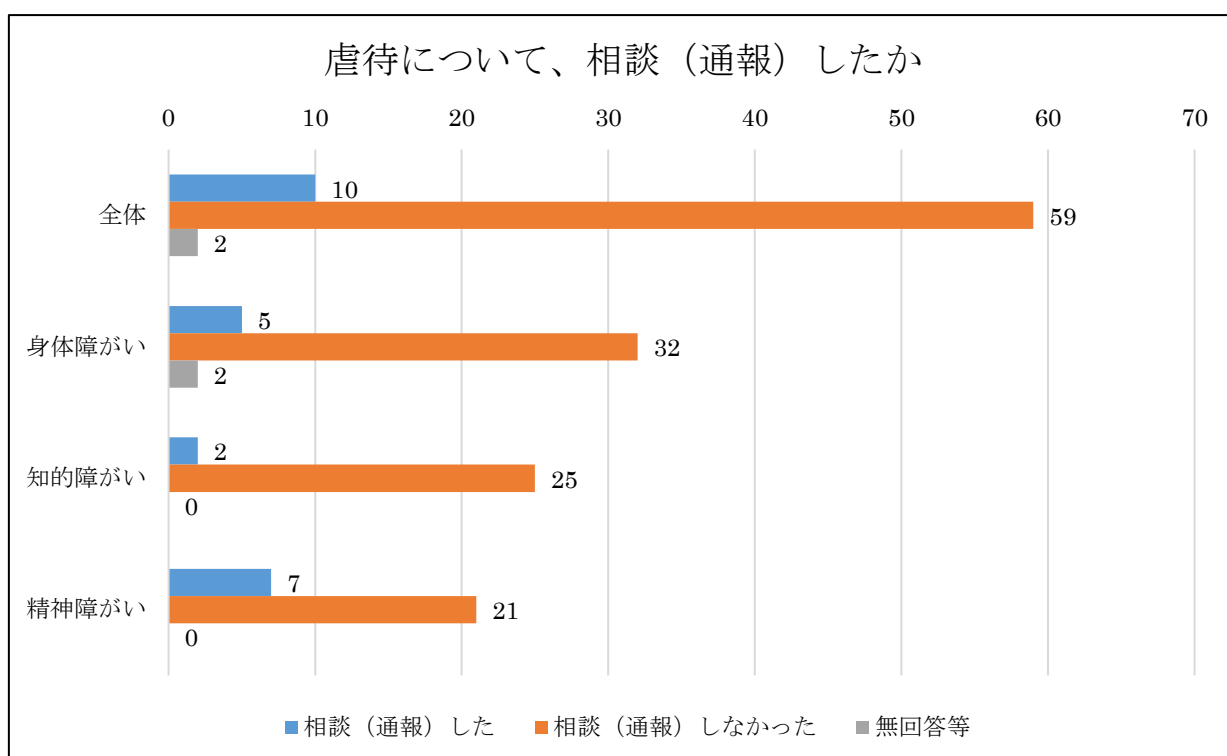
【基数＝回答数】

全体 71件 身体障がい 39件 知的障がい 27件 精神障がい 28件

全体では「相談・通報しなかった」が59件(83.1%)で最も多く、次いで「相談・通報した」10件(14.1%)、「無回答等」2件(2.8%)の順です。

障がい種別では、身体障がいは「相談・通報しなかった」が32件(82.1%)で最も多く、次いで「相談・通報した」5件(12.8%)、「無回答等」2件(5.1%)の順です。

知的障がい、精神障がいは「相談・通報しなかった」が各25件(92.6%)、21件(75.0%)で最も多く、次いで「相談・通報した」が各2件(7.4%)、7件(25.0%)の順です。



(46) 虐待の相談・通報をしなかったことについて

虐待の相談・通報をしなかった理由は

複数回答可

1. 「どこに相談・通報してよいかわからないため」
2. 「虐待かどうかわからないため」
3. 「相談・通報により、さらに虐待が悪化するのを恐れたため」
4. 「相談・通報しても解決しないと考えたため」
5. 「障がい者支援課に相談・通報することに抵抗があるため」
6. 「相談・通報した後の対応が不安のため」
7. 「障がい者支援課以外のところに相談・通報したため」
8. 「その他」
9. 「無回答等」

【基数＝回答数】

全体 105 件 身体障がい 54 件 知的障がい 41 件 精神障がい 49 件

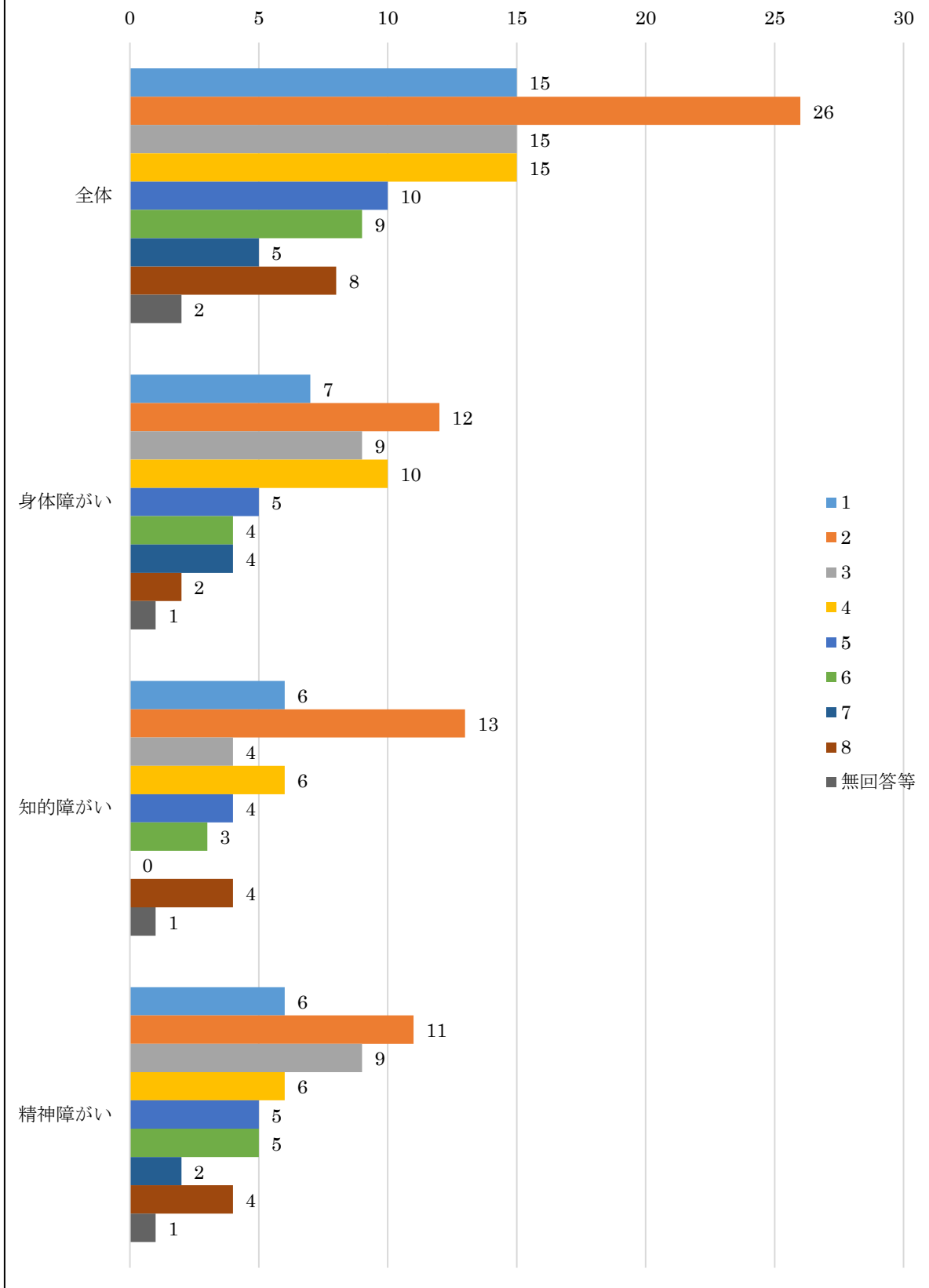
全体では「虐待かどうかわからないため」が 26 件 (24.8%) で最も多く、次いで「どこに相談・通報してよいかわからないため」と「相談・通報により、さらに虐待を悪化するのを恐れたため」と「相談・通報しても解決しないと考えたため」15 件 (14.3%) の順です。

障がい種別では、身体障がいは「虐待かどうかわからないため」が 12 件 (22.2%) で最も多く、次いで「相談・通報しても解決しないと考えたため」10 件 (18.5%)、「相談・通報により、さらに虐待が悪化するのを恐れたため」9 件 (16.7%)、「どこに相談・通報してよいかわからないため」7 件 (13.0%) の順です。

知的障がいは「虐待かどうかわからないため」が 13 件 (31.7%) で最も多く、次いで「どこに相談・通報してよいかわからないため」と「相談・通報しても解決しないと考えたため」6 件 (14.6%) の順です。

精神障がいは「虐待かどうかわからないため」が 11 件 (22.4%) で最も多く、次いで「相談・通報により、さらに虐待を悪化するのを恐れたため」9 件 (18.4%)、「どこに相談・通報してよいかわからないため」と「相談・通報しても解決しないと考えたため」6 件 (12.2%) の順です。

相談（通報）しなかった理由



(47) 日常生活において、必要な情報の収集について

日常生活において、必要な情報を集める時に、困っていることは

1. 「ある」 2. 「ない」 3. 「どちらとも言えない」 4. 「無回答等」

【基数＝回答数】

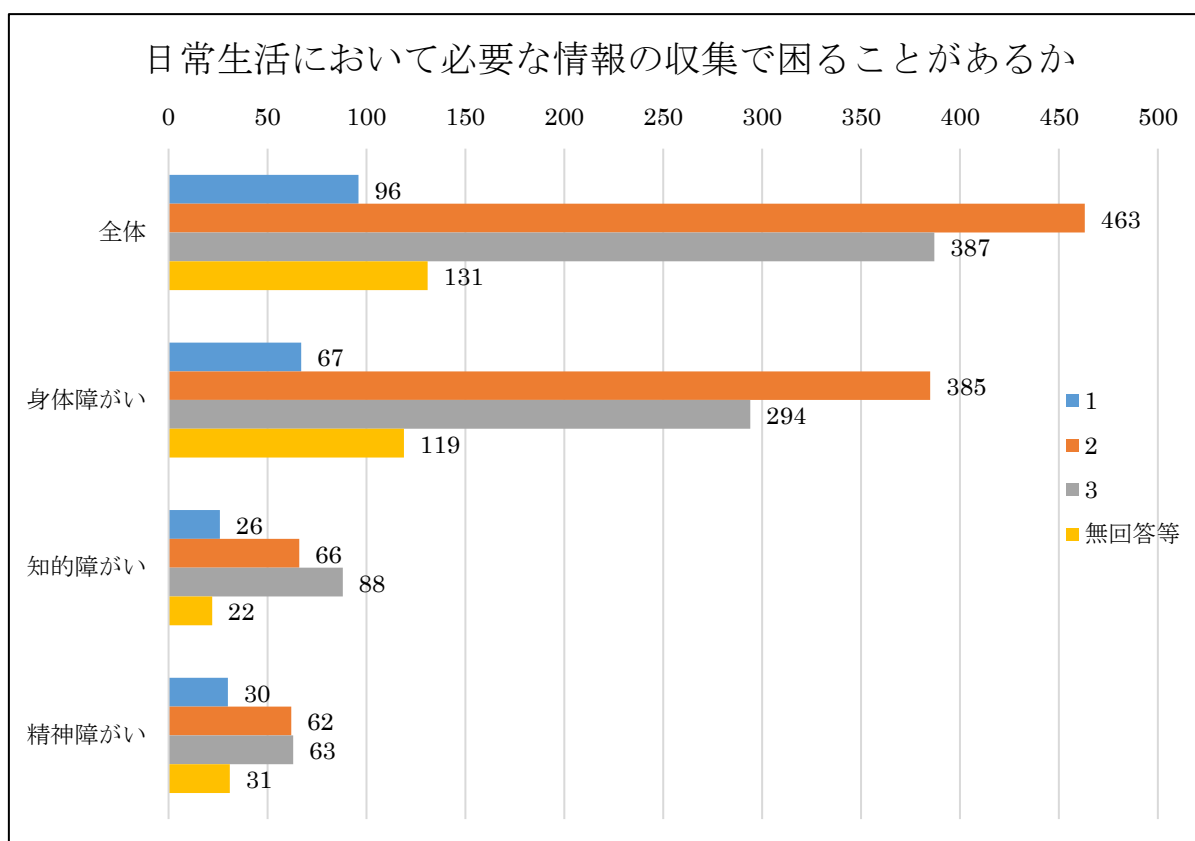
全体 1,077 件 身体障がい 865 件 知的障がい 202 件 精神障がい 186 件

全体では「ない」が 463 件 (43.0%) で最も多く、次いで「どちらとも言えない」387 件 (35.9%)、「無回答等」131 件 (12.2%) の順です。

障がい種別では、身体障がいは「ない」が 385 件 (44.5%) で最も多く、次いで「どちらとも言えない」294 件 (34.0%)、「無回答等」119 件 (13.8%) の順です。

知的障がいは「どちらとも言えない」が 88 件 (43.6%) で最も多く、次いで「ない」66 件 (32.7%)、「ある」26 件 (12.9%) の順です。

精神障がいは「どちらとも言えない」が 63 件 (33.9%) で最も多く、次いで「ない」62 件 (33.3%)、「無回答等」31 件 (16.7%) の順です。



(48) 日常生活において、必要な情報の収集で困っていることについて

日常生活において、必要な情報の収集で困っていることは

【(47) で1と回答した人のみ】

複数回答可

1. 「どこに問い合わせたらよいか」
2. 「身近な場所で相談するところがない」
3. 「電話やフックスを使って情報収集する場所が少ない」
4. 「市のホームページがわかりづらい、また情報提供が少ない」
5. 「点字、声の広報、音声コードによる情報提供が少ない」
6. 「窓口で相談した際、相談内容が周囲の人に聞こえてしまう」
7. 「その他」
8. 「無回答等」

【基数＝回答数】

全体 155 件 身体障がい 93 件 知的障がい 52 件 精神障がい 59 件

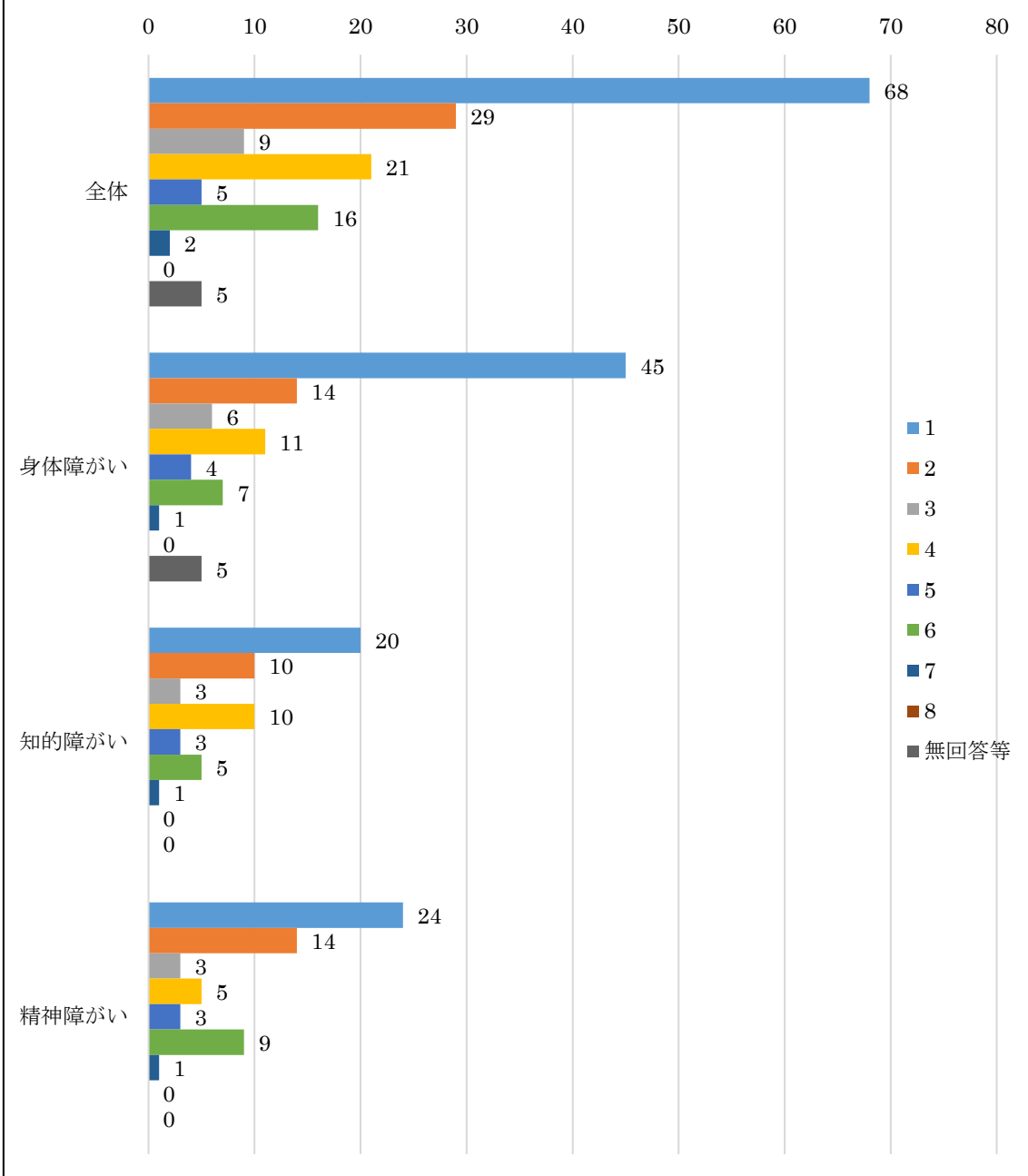
全体では「どこに問い合わせたらよいか」が 68 件 (43.9%) で最も多く、次いで「身近な場所で相談するところがない」件 (18.7%)、「市のホームページがわかりづらい、また情報提供が少ない」 21 件 (13.5%) の順です。

障がい種別では、身体障がいは「どこに問い合わせたらよいか」が 45 件 (48.4%) で最も多く、次いで「身近な場所で相談するところがない」 14 件 (215.1%)、「市のホームページがわかりづらい、また、情報提供が少ない」 11 件 (11.8%) の順です。

知的障がいは「どこに問い合わせたらよいか」が 20 件 (38.5%) で最も多く、次いで「身近な場所で相談するところがない」と「市のホームページがわかりづらい、また情報提供が少ない」 10 件 (19.2%) の順です。

精神障がいは「どこに問い合わせたらよいか」が 24 件 (40.7%) で最も多く、次いで「身近な場所で相談するところがない」 14 件 (23.7%)、「窓口で相談した際、相談内容が周囲の人に聞こえてしまう」 9 件 (15.3%) の順です。

情報の収集に困っている具体的な内容について



(49) 福祉関連の情報について

福祉関連の情報を、主にどこから入手していますか

複数回答可

1. 「県、市の広報誌、パンフレットなど」
2. 「学校、職場」
3. 「テレビ、ラジオ」
4. 「新聞、雑誌」
5. 「インターネット」
6. 「医療機関」(病院など)
7. 「障がい者団体」
8. 「行政機関」(健康福祉センター、児童相談所、市役所)
9. 「福祉関係施設」
10. 「家族、親族」
11. 「社会福祉協議会」
12. 「その他」
13. 「無回答等」

【基数＝回答数】

全体 1,951 件 身体障がい 1,524 件 知的障がい 399 件 精神障がい 331 件

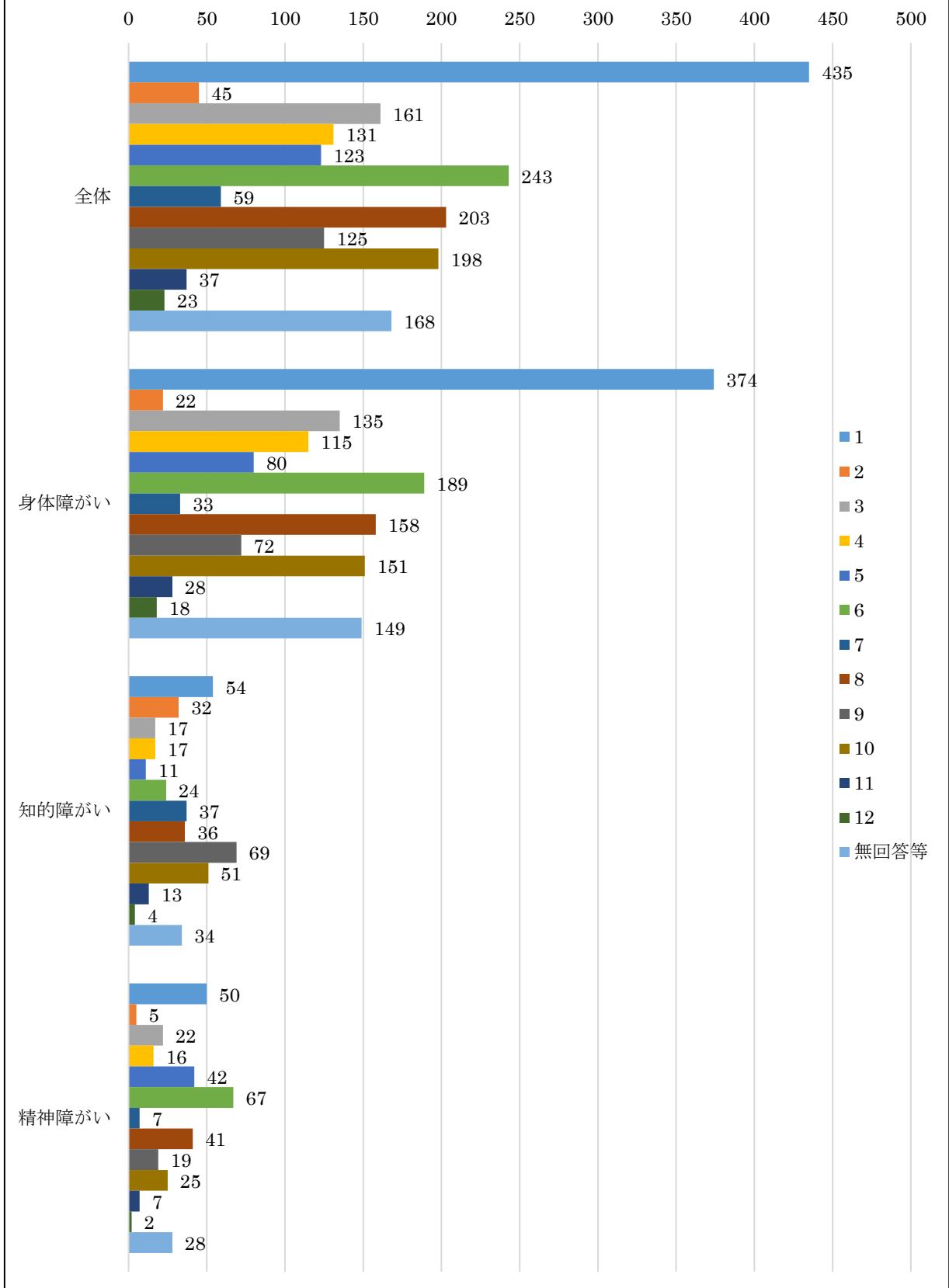
全体では「県、市の広報誌、パンフレットなど」が 435 件 (22.3%) で最も多く、次いで「医療機関」243 件 (12.5%)、「行政機関」203 件 (10.4%)、「家族、親族」198 件 (10.1%) の順です。

障がい種別では、身体障がいは「県、市の広報誌、パンフレットなど」が 374 件 (24.5%) で最も多く、次いで「医療機関」189 件 (12.4%)、「行政機関」158 件 (10.4%)、「家族、親族」151 件 (9.9%) の順です。

知的障がいは「福祉関係施設」が 69 件 (17.3%) で最も多く、次いで「県、市の広報誌、パンフレットなど」54 件 (13.5%)、「家族、親族」51 件 (12.8%) の順です。

精神障がいは「医療機関」67 件 (20.2%) で最も多く、次いで「県、市の広報誌、パンフレットなど」50 件 (15.1%)、「インターネット」42 件 (12.7%)、「行政機関」41 件 (12.4%) の順です。

福祉関連情報を主にどこから入手していますか



(50) スポーツ、レクリエーション、文化、芸術活動について

スポーツ、レクリエーション、文化、芸術活動をどのくらい行っていますか

1. 「ほぼ毎日」
2. 「週に数回」
3. 「月に数回」
4. 「年に数回」
5. 「ほとんど行っていない」
6. 「無回答等」

【基数＝回答数】

全体 1,077 件 身体障がい 855 件 知的障がい 202 件 精神障がい 186 件

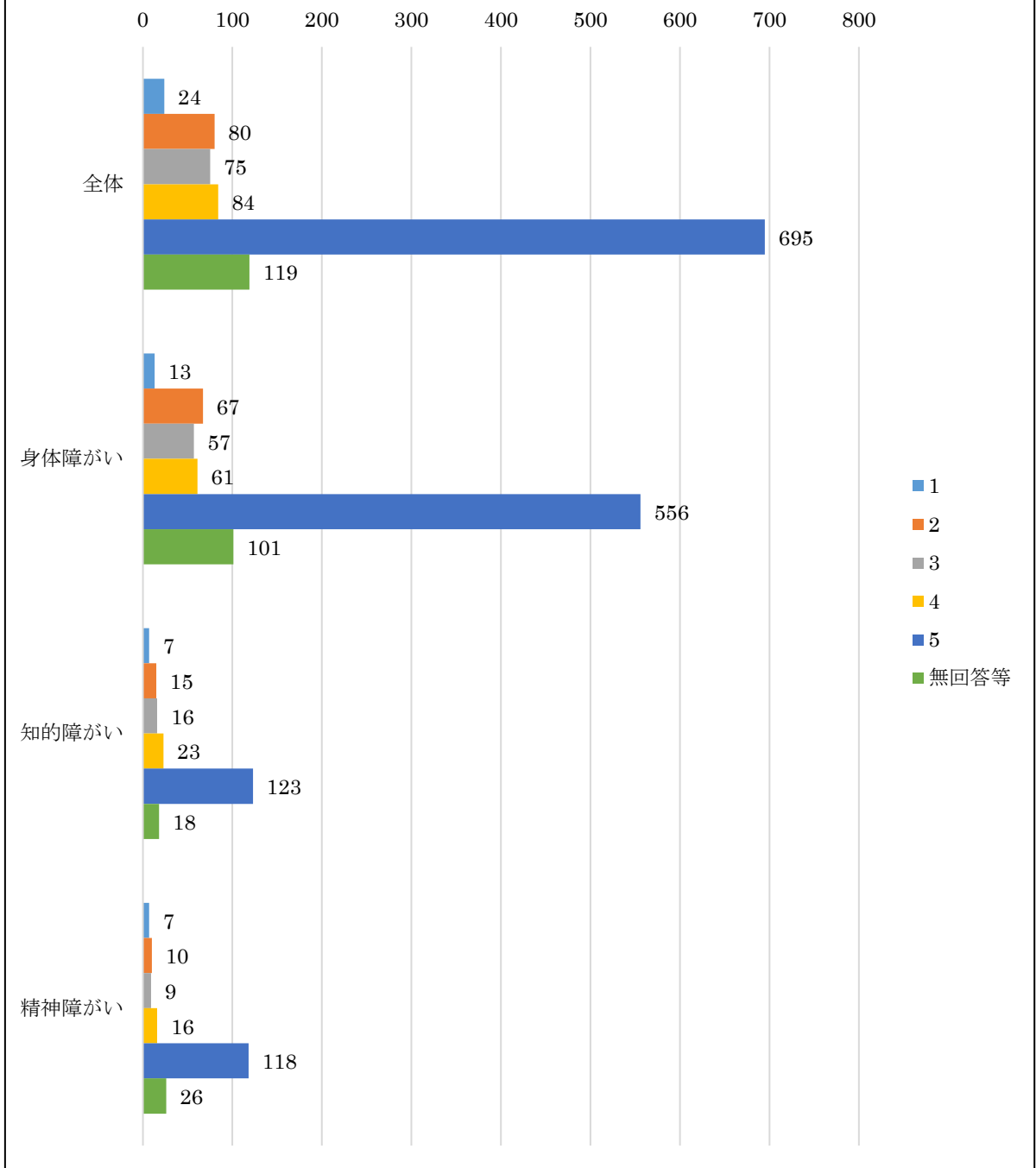
全体としては「ほとんど行っていない」が 695 件 (64.5%) で最も多く、次いで「無回答等」119 件 (11.0%)、「年に数回」84 件 (7.8%) の順である。

障がい種別では、身体障がいは「ほとんど行っていない」が 556 件 (65.0%) で最も多く、次いで「無回答等」101 件 (11.8%)、「週に数回」67 件 (7.8%) の順です。

知的障がいは「ほとんど行っていない」が 123 件 (60.9%) で最も多く、次いで「年に数回」23 件 (11.4%)、「無回答等」18 件 (8.9%) の順である。

精神障がいは「ほとんど行っていない」が 118 件 (63.4%) で最も多く、次いで「無回答等」26 件 (14.0%)、「年に数回」16 件 (8.6%) の順である。

スポーツ、レクリエーションなどの活動日数



(51) スポーツ、レクリエーション、文化、芸術活動での困りごと

スポーツなどでの困りごとや、活動しない理由は

複数回答可

1. 「施設や整備で障がいの配慮がない」
2. 「参加しやすい講座、イベントがない」
3. 「大勢の人と参加することに、気が引ける」
4. 「スポーツ指導者がいない」
5. 「介助者がいない、介助者に気を使う」
6. 「一緒に参加する仲間がいない」
7. 「気軽に集まる場所がない」
8. 「活動のための情報が少ない」
9. 「スポーツをする機会が少ない」
10. 「文化、芸術活動の場が少ない」
11. 「忙しくて時間がない」
12. 「経済的な余裕がない」
13. 「その他」
14. 「興味がない」
15. 「特にない」
16. 「無回答等」

【基数＝回答数】

全体 1,607 件 身体障がい 1,229 件 知的障がい 385 件 精神障がい 306 件

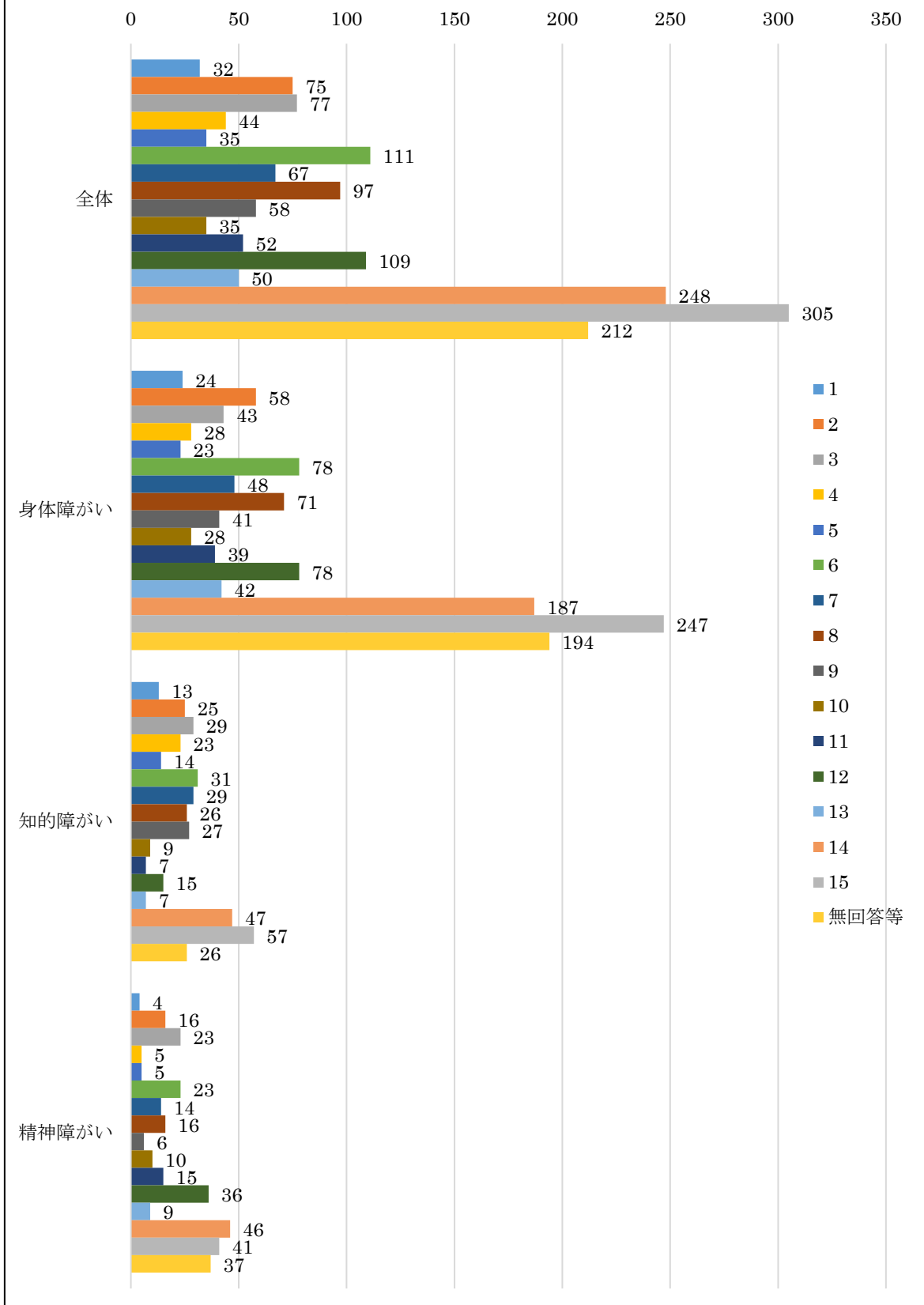
全体では「特にない」が 305 件 (19.0%) で最も多く、次いで「興味がない」248 件 (15.4%)、「無回答等」212 件 (13.2%) の順です。

障がい種別では、身体障がいは「特にない」が 247 件 (20.1%) で最も多く、次いで「無回答等」194 件 (15.8%)、「興味がない」187 件 (15.2%) の順です。

知的障がいは「特にない」が 57 件 (14.8%) で最も多く、次いで「興味がない」47 件 (12.2%)、「一緒に参加する仲間がいない」31 件 (8.1%) の順です。

精神障がいは「興味がない」が 46 件 (15.0%) で最も多く、次いで「特にない」41 件 (13.4%)、「無回答等」37 件 (12.1%) の順です。

スポーツなどでの困りごとや、活動しない理由は



(52) 障がいのある人にとって住みよい街について

施設や交通などの生活面で、住みよい街か

1. 「住みやすい」
2. 「ふつう」
3. 「住みにくい」
4. 「わからない」
5. 「無回答等」

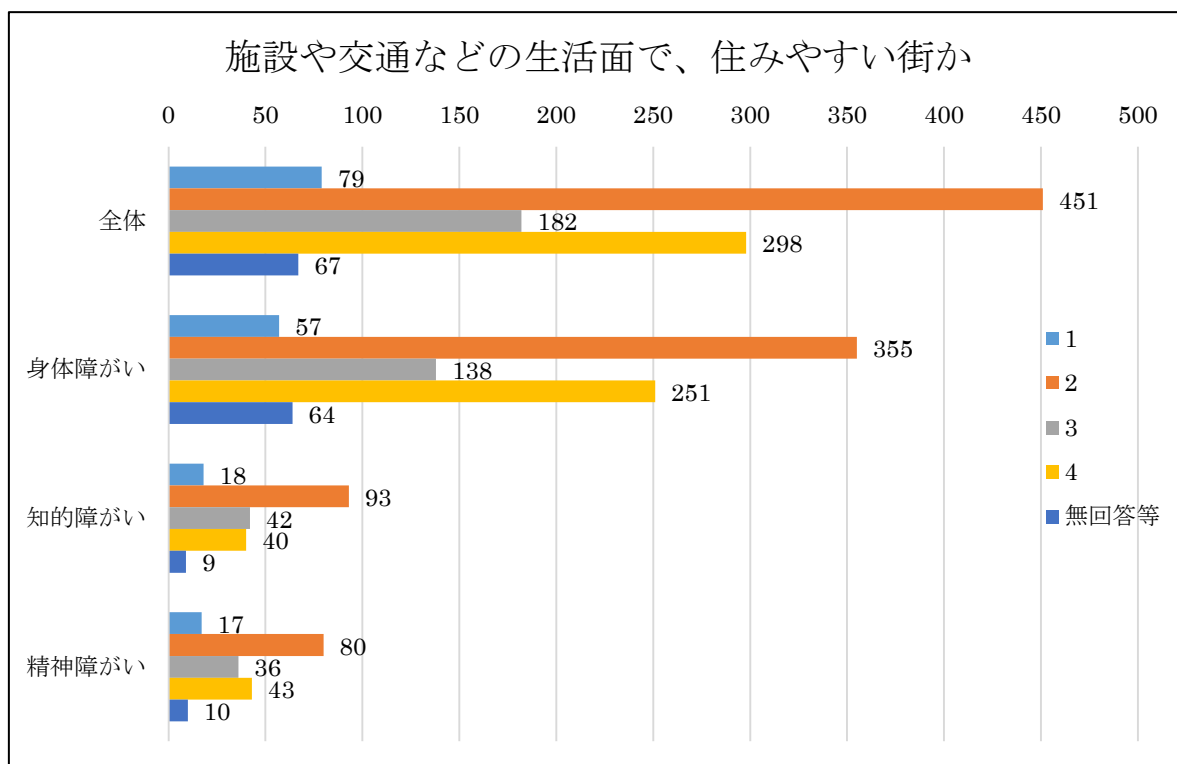
【基数＝回答数】

全体 1,077 人 身体障がい 865 人 知的障がい 202 人 精神障がい 186 人

全体では「ふつう」が 451 人 (41.9%) で最も多く、次いで「わからない」298 人 (27.7%)、「住みにくい」182 人 (16.9%) の順です。

障がい種別では、身体障がい、精神障がいは「ふつう」が各 355 人 (41.0%)、80 人 (43.0%) で最も多く、次いで「わからない」各 251 人 (29.0%)、43 人 (23.1%)、「住みにくい」各 138 人 (16.0%)、36 人 (19.4%) の順です。

知的障がいは「ふつう」が 93 人 (46.0%) で最も多く、次いで「住みにくい」42 人 (20.8%)、「わからない」40 人 (19.8%) の順です。



(53) 障がいのある人にとり、住みにくい理由について

障がいのある人にとり、住みにくい理由は【(52)で3を回答した人のみ】
複数回答可

1. 障がいのある人が「利用しやすい公共施設が少ない」
2. 障がいのある人が「利用しやすい福祉施設が少ない」
3. 障がいのある人が「利用しやすい相談機関が少ない」
4. 障がいのある人が「利用しやすい医療機関が少ない」
5. 障がいのある人が「利用しやすい商業施設、レジャー施設が少ない」
6. 障がいのある人が「利用しやすい交通機関が少ない」
7. 道路の段差や歩道整備など「バリアフリーになっていない」
8. 「障がいのある人に配慮した情報が少ない」
9. 「地域の理解、配慮が少ない」
10. 「その他」
11. 「無回答等」

【基数＝回答数】

全体 564 件 身体障がい 410 件 知的障がい 169 件 精神障がい 100 件

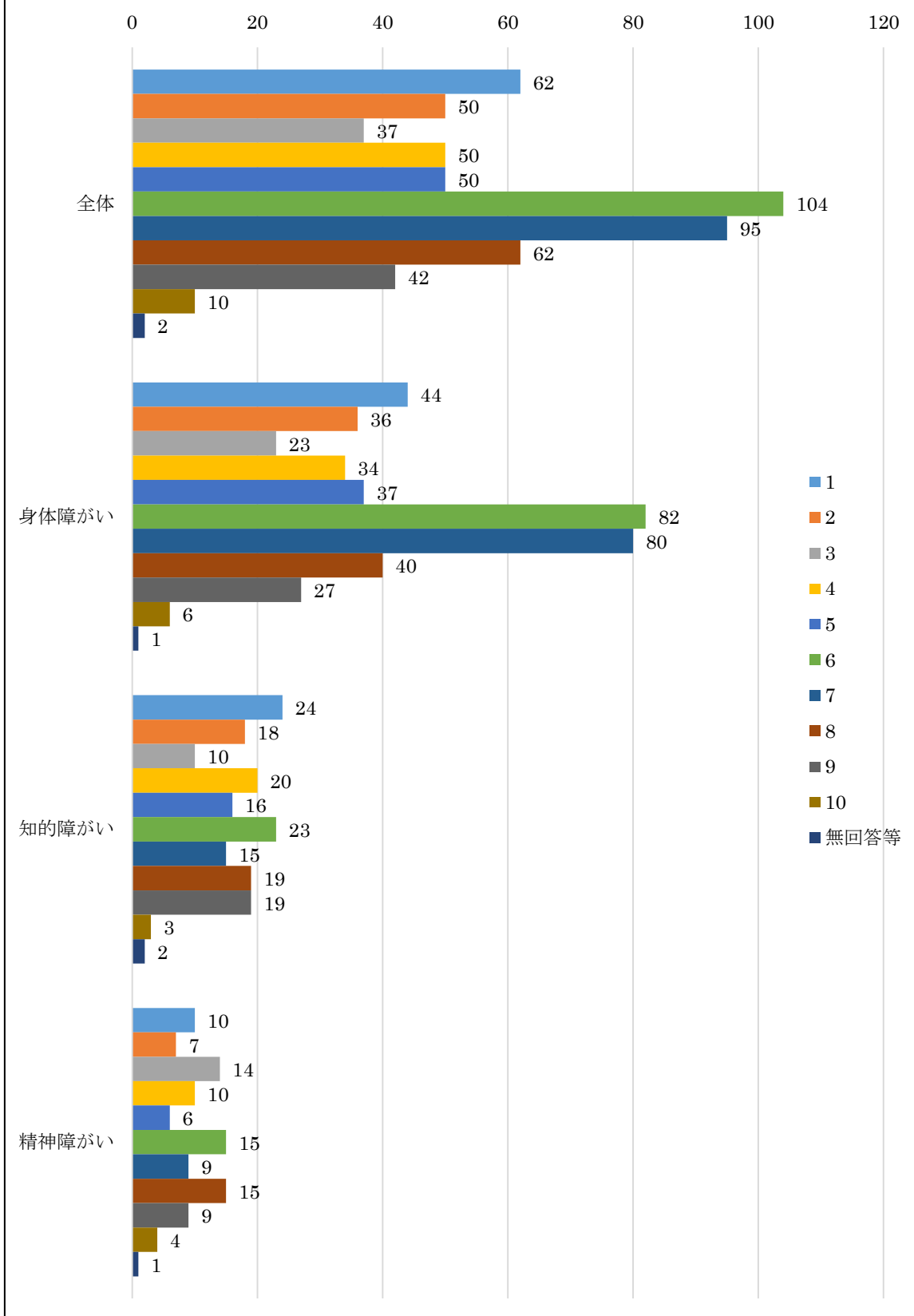
全体では「利用しやすい交通機関が少ない」が 104 件 (18.4%) で最も多く、次いで「バリアフリーになっていない」95 件 (16.8%)、「利用しやすい公共施設が少ない」と「障がいのある人に配慮した情報が少ない」62 件 (11.0%) の順です。

障がい種別では、身体障がい「利用しやすい交通機関が少ない」が 82 件 (20.0%) で最も多く、次いで「バリアフリーになっていない」80 件 (19.5%)、「利用しやすい公共施設が少ない」44 件 (10.7%) の順です。

知的障がいは「利用しやすい公共施設が少ない」24 件 (14.2%) で最も多く、次いで「利用しやすい交通機関が少ない」23 件 (13.6%)、「利用しやすい医療機関が少ない」20 件 (11.8%) の順です。

精神障がいは「利用しやすい交通機関が少ない」と「障がいのある人に配慮した情報が少ない」が 15 件 (15%) で最も多く、次いで「利用しやすい相談機関が少ない」14 件 (14%) の順です。

住みにくい理由について



(54) 成年後見制度について

成年後見制度を知っているか、また利用したいか

【知的障がい、精神障がいの人のみ回答】

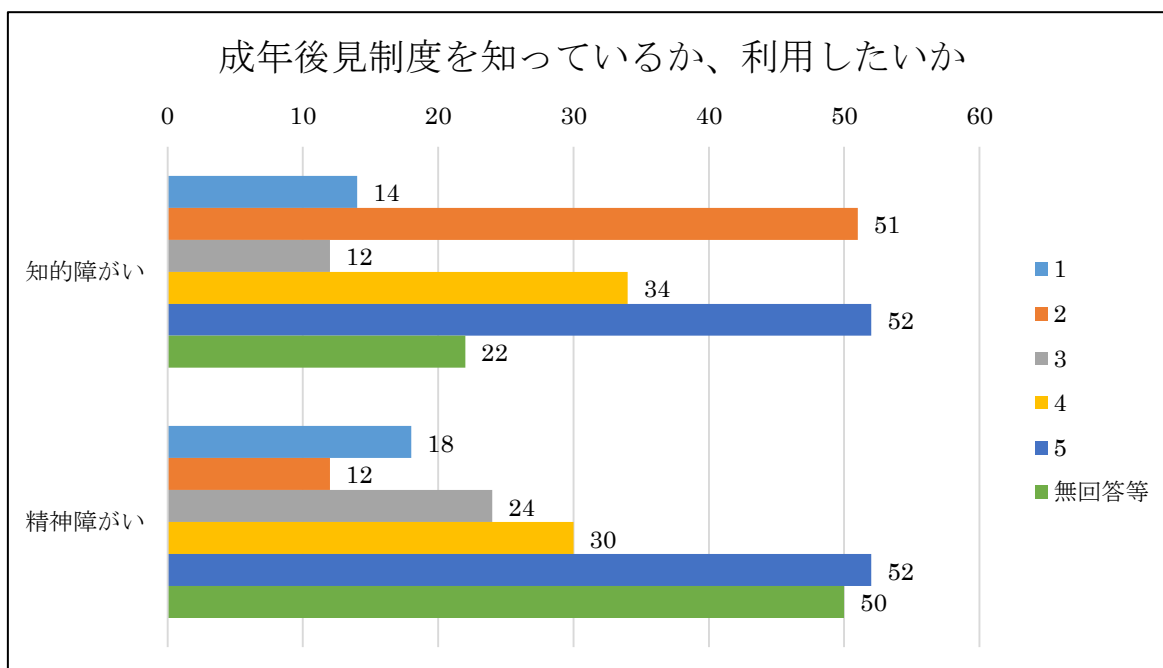
1. 「現在利用している」
2. 「知っており、将来利用したい」
3. 「知っているが、利用しない」
4. 「知っているが、利用する必要があるかよくわからない」
5. 「知らない」(知らなかった)
6. 「無回答等」

【基数＝回答数】

知的障がい 185 件 精神障がい 186 件

知的障がいは「知らなかった」が 52 件 (28.1%) で最も多く、次いで「知っており将来利用したい」51 件 (27.6%)、「知っているが、利用する必要があるかわからない」34 件 (16.8%) の順です。

精神障がいは「知らなかった」が 52 件 (28.0%) で最も多く、次いで「無回答等」50 件 (26.9%)、「知っているが、利用する必要があるかよくわからない」30 件 (16.1%) の順です。



(55) 力を入れてほしい施策

力を入れてほしい施策は

複数回答可

1. 「居宅介護などの在宅サービスの充実」
2. 「施設に通所し、身体介護や日中活動の支援などのサービスの充実」
3. 「グループホームの充実」
4. 「緊急時の受入れ体制の充実」
5. 「施設に入所し、身体介護などのサービスの充実」
6. 「保健医療サービスの充実」
7. 「療育、保育、教育」(発達障がいのある児など)
8. 「障がいのある人向けの住宅整備、住宅改修」
9. 「バリアフリーの街づくり」
10. 「就労支援体制の充実」
11. 「社会参加、地域参加への支援」
12. 「相談支援体制の充実」
13. 「障がいの理解を深める啓発、広報」
14. 「ボランティアの育成、活動の支援」
15. 「権利擁護の推進」(成年後見制度、虐待・差別の防止)
16. 「障がいを学ぶ機会の確保」(学校教育、公民館講座)
17. 「障がいに関係なく、利用できるスポーツ施設の整備」
18. 「障がいに関係なく、一緒にスポーツなどのイベントの充実」
19. 「障がいのある人の文化、芸術活動の発表の場の確保」
20. 「その他」
21. 「特にない」
22. 「無回答等」

【基数＝回答数】

全体 2,001 件 身体障がい 1,564 件 知的障がい 407 件 精神障がい 331 件

全体では「無回答等」が 243 件 (12.1%) で最も多く、次いで「緊急時の受入れ体制の充実」237 件 (11.8%)、「居宅介護などの在宅サービスの充実」181 件 (9.0%)、「バリアフリーの街づくり」167 件 (8.3%) の順です。

障がい種別では、身体障がいは「無回答等」が 213 件 (13.6%) で最も多く、次いで「緊急時の受入れ体制の充実」193 件 (12.3%)、「居宅介護などの在宅サービスの充実」165 件 (10.5%)、「バリアフリーの街づくり」152 件 (9.7%) の順です。

知的障がいは「緊急時の受入れ体制の充実」48件（11.8%）で最も多く、次いで「グループホームの充実」と「無回答等」46件（11.3%）、「施設に通所し、身体介護や日中活動の支援などのサービスの充実」29件（7.1%）の順です。

精神障がいは「無回答等」が44件（13.3%）で最も多く、次いで「就労支援体制の充実」35件（10.6%）、「グループホームの充実」34件（10.3%）、「相談支援体制の充実」32件（9.7%）の順です。

力を入れてほしい施策

